

令和8年度 南箕輪小学校南校舎長寿命化改修工事 設計図

図面目録

図面番号	図面名称	縮尺	図面番号	図面名称	縮尺
A - 00	表紙、図面目録	A1 : Non Scale A3 : Non Scale	A - 20	改修屋外階段詳細図	A1 : 1/ 30、1/20、1/ 5 A3 : 1/ 60、1/40、1/10
A - 01	特記仕様書 (1)	A1 : Non Scale A3 : Non Scale	A - 21	改修屋根伏図	A1 : 1/100 A3 : 1/200
A - 02	特記仕様書 (2)	A1 : Non Scale A3 : Non Scale	A - 22	改修1階天井伏図・建具表	A1 : 1/100 A3 : 1/200
A - 03	特記仕様書 (3)	A1 : Non Scale A3 : Non Scale	A - 23	改修2階3階天井伏図	A1 : 1/100 A3 : 1/200
A - 04	特記仕様書 (4)	A1 : Non Scale A3 : Non Scale	A - 24	バイオセル部分詳細参考図	A1 : 1/ 6 A3 : 1/ 12
A - 05	特記仕様書 (5)	A1 : Non Scale A3 : Non Scale	A - 25	フライアッシュGPパネル部分詳細参考図-1	A1 : 1/ 6 A3 : 1/ 12
A - 06	特記仕様書 (6)	A1 : Non Scale A3 : Non Scale	A - 26	フライアッシュGPパネル部分詳細参考図-2	A1 : 1/ 6 A3 : 1/ 12
A - 07	特記仕様書 (7)	A1 : Non Scale A3 : Non Scale	A - 27	昇降口建具参考詳細図-1	A1 : 1/ 3 A3 : 1/ 6
A - 08	解体工事特記仕様書 (1)	A1 : Non Scale A3 : Non Scale	A - 28	昇降口建具参考詳細図-2	A1 : 1/ 3 A3 : 1/ 6
A - 09	解体工事特記仕様書 (2)	A1 : Non Scale A3 : Non Scale	A - 29	室内建具参考詳細図-1	A1 : 1/100、1/10 A3 : 1/200、1/20
A - 10	案内図・全体配置図・改修工事概要	A1 : 1/ 500、1/2000 A3 : 1/1000、1/4000	A - 30	室内建具参考詳細図-2 掲示板・黒板詳細図	A1 : 1/100、1/10 A3 : 1/200、1/20
A - 11	仕上表	A1 : Non Scale A3 : Non Scale	A - 31	仮設計画図	A1 : 1/ 500、1/2000 A3 : 1/1000、1/4000
A - 12	改修1階平面図	A1 : 1/100 A3 : 1/200			
A - 13	改修2階平面図	A1 : 1/100 A3 : 1/200			
A - 14	改修3階平面図	A1 : 1/100 A3 : 1/200			
A - 15	改修立面図-1	A1 : 1/100 A3 : 1/200			
A - 16	改修立面図-2	A1 : 1/100 A3 : 1/200			
A - 17	改修矩計図-1	A1 : 1/30 A3 : 1/60			
A - 18	改修矩計図-2	A1 : 1/30 A3 : 1/60			
A - 19	改修矩計図-3	A1 : 1/30 A3 : 1/60			

部分粘着層付改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ
 ※改修標準仕様書表3.3.3から表3.3.9による
 ・JIS A 6013に基づく種類及び厚さ
 用途による区分 ※R種
 材料による区分 ※R種
 厚さ ()mm以上
 平場の保護コンクリートの厚さ
 こて仕上げ ※水下 80mm以上
 床タイル張り ※水下 60mm以上
 立上り部の保護工法
 ・乾式保護材 (品質・性能、試験方法は別表による)
 産業系パネル I 類 (厚さ (mm) 幅 (mm))
 ・れんが押え (※JIS R 1250)
 ・コンクリート押え
 ・モルタル押え (屋内)
 屋根露出防水 (既存)
 新設防水層の種類

改修工法	新設種別	施工箇所	断熱材 [G]	仕上塗料		高日射反射率防水 [G]	備考
				種類	使用量		
・M4C	・C-1 ・C-2 ・C-3 ・C-4			※アスファルトルーフィング類の仕様	※アスファルトルーフィング類の製造所の仕様	・適用する	
				※アスファルトルーフィング類の仕様	※アスファルトルーフィング類の製造所の仕様		
				※アスファルトルーフィング類の仕様	※アスファルトルーフィング類の製造所の仕様		
				※アスファルトルーフィング類の仕様	※アスファルトルーフィング類の製造所の仕様		
・M3D ・POD	・D-1 ・D-2			※アスファルトルーフィング類の仕様	※アスファルトルーフィング類の製造所の仕様	・適用する	脱気装置 ・設ける 改修用ドレン ・設ける ・設けない
				※アスファルトルーフィング類の仕様	※アスファルトルーフィング類の製造所の仕様		
・POD1 ・M3D1 ・M4D1	・DI-1 ・DI-2		改修標準仕様書3.3.2(9) (種類) (厚さ) (mm)	※アスファルトルーフィング類の仕様	※アスファルトルーフィング類の製造所の仕様	・適用する	脱気装置 ・設ける 改修用ドレン ・設ける ・設けない
				※アスファルトルーフィング類の仕様	※アスファルトルーフィング類の製造所の仕様		

改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ
 ※改修標準仕様書表3.3.3から表3.3.9による
 ・JIS A 6013に基づく種類及び厚さ
 用途による区分 ※R種
 材料による区分 ※R種
 厚さ ()mm以上
 部分粘着層付改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ
 ※改修標準仕様書表3.3.3から表3.3.9による
 ・JIS A 6013に基づく種類及び厚さ
 用途による区分 ※R種
 材料による区分 ※R種
 厚さ ()mm以上
 絶縁断熱工法のルーフトレンドリ及び立上り部周辺の断熱材の張りじまい位置
 ※図示による
 絶縁工法及び絶縁断熱工法の脱気装置の種類及び設置数量
 種類 ※アスファルトルーフィング類の製造所の指定
 設置数量 ※アスファルトルーフィング類の製造所の指定 (個)

屋内防水
 防水層の種類

改修工法	種別	施工箇所
・P1E ・P2E	・E-1 ・E-2	

保護層 ・設ける (※図示による)
 ・設けない
 E-1の工程3を行う部位
 ※貯水槽、浴槽等常時水に接する部位
 立上り部の押え金物の材質、形状及び寸法
 ※アルミニウム製 L-30×15×2.0mm程度
 屋上排水溝
 ・図示による

屋根露出防水 (既存) [3.4.2, 3]
 新設防水層の種類

改修工法	新設種別	施工箇所	断熱材 [G]	仕上塗料		高日射反射率防水 [G]	備考
				種類	使用量		
・M4AS	・AS-T1 ・AS-T2 ・AS-J2			改質アスファルトルーフィング類の製造所の仕様	改質アスファルトルーフィング類の製造所の仕様	・適用する	
				改質アスファルトルーフィング類の製造所の仕様	改質アスファルトルーフィング類の製造所の仕様		
				改質アスファルトルーフィング類の製造所の仕様	改質アスファルトルーフィング類の製造所の仕様		
・M3AS	・AS-T3 ・AS-T4 ・AS-J1			改質アスファルトルーフィング類の製造所の仕様	改質アスファルトルーフィング類の製造所の仕様	・適用する	脱気装置 ・設ける 改修用ドレン ・設ける ・設けない
				改質アスファルトルーフィング類の製造所の仕様	改質アスファルトルーフィング類の製造所の仕様		
				改質アスファルトルーフィング類の製造所の仕様	改質アスファルトルーフィング類の製造所の仕様		
・POAS	・AS-T3 ・AS-T4 ・AS-J1 ・AS-J3			改質アスファルトルーフィング類の製造所の仕様	改質アスファルトルーフィング類の製造所の仕様	・適用する	脱気装置 ・設ける 改修用ドレン ・設ける ・設けない
				改質アスファルトルーフィング類の製造所の仕様	改質アスファルトルーフィング類の製造所の仕様		
				改質アスファルトルーフィング類の製造所の仕様	改質アスファルトルーフィング類の製造所の仕様		
・M3AS1 ・M4AS1 ・POAS1	・AS1-T1 ・AS1-J1		改修標準仕様書3.4.2(3)(9) (種類) (厚さ) (mm)	改質アスファルトルーフィング類の製造所の仕様	改質アスファルトルーフィング類の製造所の仕様	・適用する	脱気装置 ・設ける 改修用ドレン ・設ける ・設けない 防湿層 ・設ける ・設けない
				改質アスファルトルーフィング類の製造所の仕様	改質アスファルトルーフィング類の製造所の仕様		

6. 改質アスファルトシート防水

改質アスファルトシートの種類及び厚さ
 ※改修標準仕様書表3.4.1から表3.4.3による
 ・JIS A 6013に基づく種類及び厚さ
 用途による区分 ※R種
 材料による区分 ※R種
 厚さ ()mm以上
 粘着層付改質アスファルトシートの種類及び厚さ
 ※改修標準仕様書表3.4.1から表3.4.3による
 ・JIS A 6013に基づく種類及び厚さ
 用途による区分 ※R種
 材料による区分 ※R種
 厚さ ()mm以上
 部分粘着層付改質アスファルトシートの種類及び厚さ
 ※改修標準仕様書表3.4.1から表3.4.3による
 ・JIS A 6013に基づく種類及び厚さ
 用途による区分 ※R種
 材料による区分 ※R種
 厚さ ()mm以上
 立上り部の押え金物の材質、形状及び寸法
 ※アルミニウム製 L-30×15×2.0mm程度

絶縁工法及び絶縁断熱工法の脱気装置の種類及び設置数量
 種類 ※改質アスファルトルーフィング類の製造所の指定
 設置数量 ※改質アスファルトルーフィング類の製造所の指定 (個)
 絶縁断熱工法の防湿用シート
 ・設置する
 ・設置しない

新設防水層の種類 [3.5.2~4] [表3.5.1~3]

改修工法	新設種別	施工箇所	断熱材 [G]	仕上塗料		高日射反射率防水 [G]	備考
				種類	使用量		
・POS ④4S	・S-F1 ・S-F2 ・S-M1 ・S-M2			※ルーフィングシート の製造所の仕様	※ルーフィングシート の製造所の仕様	・適用する	脱気装置 ・設ける 改修用ドレン ・設ける ・設けない
				※ルーフィングシート の製造所の仕様	※ルーフィングシート の製造所の仕様		
				※ルーフィングシート の製造所の仕様	※ルーフィングシート の製造所の仕様		
				※ルーフィングシート の製造所の仕様	※ルーフィングシート の製造所の仕様		
・S3S	・S-F1 ・S-F2			※ルーフィングシート の製造所の仕様	※ルーフィングシート の製造所の仕様	・適用する	脱気装置 ・設ける 改修用ドレン ・設ける ・設けない
				※ルーフィングシート の製造所の仕様	※ルーフィングシート の製造所の仕様		
・M4S	・S-M1 ・S-M2			※ルーフィングシート の製造所の仕様	※ルーフィングシート の製造所の仕様	・適用する	脱気装置 ・設ける 改修用ドレン ・設ける ・設けない
				※ルーフィングシート の製造所の仕様	※ルーフィングシート の製造所の仕様		
・PO51 ・S3S1 ・S4S1 ・M4S1	・SI-F1 ・SI-F2		改修標準仕様書3.5.2(3)(I)(b) (種類) (厚さ) (mm) ・25 ・50	※ルーフィングシート の製造所の仕様	※ルーフィングシート の製造所の仕様	・適用する	脱気装置 ・設ける 改修用ドレン ・設ける ・設けない
				※ルーフィングシート の製造所の仕様	※ルーフィングシート の製造所の仕様		
・SI-M1 ・SI-M2			改修標準仕様書3.5.2(3)(I)(a) (種類) (厚さ) (mm) ・25 ・50	※ルーフィングシート の製造所の仕様	※ルーフィングシート の製造所の仕様	・適用する	脱気装置 ・設ける 改修用ドレン ・設ける ・設けない
				※ルーフィングシート の製造所の仕様	※ルーフィングシート の製造所の仕様		

7. 合成高分子系ルーフィングシート防水

S-F1, S-M1, S-F2, S-M2の仕様
 ※非歩行仕様
 ※軽歩行仕様
 SI-M1及びPS1-M2における防湿用フィルム
 ・設置する
 ・設置しない

屋内防水
 防水層の種類

改修工法	種別	施工箇所	保護層	
			平場の保護モルタル塗厚	立上り部の保護モルタル塗厚
・P1S	・S-C1		・7mm以下	

平場の保護モルタル床塗りにおける目地の目地割及び種類
 目地割
 ※目地割2m程度、最大目地間隔3m程度
 目地の種類
 ※押し目地

合成高分子系ルーフィングシートの種類及び厚さ
 ※改修標準仕様書表3.5.1から表3.5.3による
 ・JIS A 6008に基づく種類及び厚さ
 種類
 厚さ mm以上
 絶縁用シートの材質
 ※発泡ポリエチレンシート

5. 塗膜防水

固定金具の材質、形状及び寸法
 ※厚さ0.4mm以上の防錆処理した鋼板、ステンレス鋼板又はそれらの鋼板の片面若しくは両面に樹脂を積層加工したもの
 接着工法の場合の脱気装置の種類及び設置数量
 種類 ※ルーフィングシートの製造所の仕様
 設置数量 ※ルーフィングシートの製造所の仕様 (個)
 接着工法の場合のプレキャストコンクリート部材下地の目地処理
 ・行う (・図示による)
 プレキャストコンクリート部材の隅部部増張り (種別S-F1, SI-F1の場合)
 ・行う (・図示による)
 ・行わない
 機械的固定工法の場合の一般部のルーフィングシートの張付け
 1章 適用区分による風圧力の (・1 ・1.15 ・1.3) 倍の風圧力に対応した工法

8. 塗膜防水

新設防水層の種類 [3.6.2, 3]

改修工法	新設種別	施工箇所	仕上塗料		高日射反射率防水 [G]	備考	
			種類	使用量			
・POX	※X-1 ・X-2 ・X-1H ・X-2H			※主材料の製造所の仕様	※主材料の製造所の仕様	・適用する	脱気装置 ・設ける 改修用ドレン ・設ける ・設けない
				※主材料の製造所の仕様	※主材料の製造所の仕様		
・L4X	※X-1 ・X-2 ・X-1H ・X-2H			※主材料の製造所の仕様	※主材料の製造所の仕様	・適用する	脱気装置 ・設ける 改修用ドレン ・設ける ・設けない
				※主材料の製造所の仕様	※主材料の製造所の仕様		

ウレタン系塗膜防水X-1の脱気装置の種類及び設置数量
 種類 ※主材料の製造所の仕様
 設置数量 ※主材料の製造所の仕様 (個)

新設防水層の種類

改修工法	新設種別	施工箇所	工程数及び各工程の使用量	保護層
・PIY	※Y-2		※主材料の製造所の仕様	・設ける ・設けない
・PZY	※Y-2		※主材料の製造所の仕様	・設ける ・設けない

9. シーリング

シーリング改修工法の種類 [3.1.4] [3.7.2, 3.7.8]
 ・シーリング充填工法
 ・シーリング再充填工法
 ・拡幅シーリング再充填工法
 ・ブリッジ工法
 ・ボンドブレイカー張り
 ・適用する
 ・適用しない
 エッジング材張り
 ・適用する
 ・適用しない
 シーリング材の種類、施工箇所
 下表以外は、改修標準仕様書表3.7.1による。

施工箇所	シーリング材の種類 (記号)

10. とい

10. とい

10. とい

10. とい

10. とい

10. とい

10. とい

10. とい

10. とい

10. とい

取得期間
 ※改修標準仕様書3.8.2による
 ・
 多雪地域
 ・適用する
 ・適用しない
 防露材のホルムアルデヒド放散量
 ※F☆☆☆☆
 既存のその他の撤去及び降雨等に対する養生方法
 ・図示による
 鋼管製といの防露巻き
 ※改修標準仕様書表3.8.4による
 ルーフドレンの種類及び呼び

種別	呼び	施工箇所
・ろく屋根用たて形I型	※ねじ込み式	・80 ・100 ・125 ・150
・ろく屋根用横形I型	※ねじ込み式	・80 ・100 ・125 ・150
・バルコニー中継用	※ねじ込み式	・50 ・80 ・100
・バルコニー用	※ねじ込み式	・50 ・75 ・100
	※ねじ込み式	・50 ・75 ・100

たてどい受金物の取付け
 ※図示による
 ルーフドレンの取付け
 ・水はけよく、床面より下げ、周囲の隙間にモルタルを充填する
 ・
 種類 [3.9.2, 3]
 ・オープン形式 (・押し250形
 ・押し300形
 ・押し350形)
 ・板材折曲げ形 (・オープン形式
 ・シール形式)
 本体幅 () mm 板厚 (※2.0mm
) mm
 表面処理
 種別 () 種
 色合等・標準色 ()
 ・特注色 ()
 既存塗膜等の撤去
 ・行う (範囲
 ・図示による)
 ・行わない
 下地補修の工法
 ※図示による
 板材折曲げ形の取付方法
 ※図示による
 金物の固定金具の工法等
 1章 適用区分による風圧力の (・1 ・1.15 ・1.3) 倍の風圧力に対応した工法

11. アルミニウム製並木

11. アルミニウム製並木

11. アルミニウム製並木

11. アルミニウム製並木

11. アルミニウム製並木

11. アルミニウム製並木

11. アルミニウム製並木

11. アルミニウム製並木

11. アルミニウム製並木

11. アルミニウム製並木

11. アルミニウム製並木

11. アルミニウム製並木

11. アルミニウム製並木

11. アルミニウム製並木

4-2 外壁改修工事

1. 既存モルタル塗りの撤去
2. ひび割れ部改修工法

Table with 4 columns: 工法の種類, ひび割れ幅(mm), 注入口間隔(mm), 注入量 (mL/m)

注入状況の確認方法
※コアの抜き取りを行う
抜き取り個数
※長さ500mmごと及びその端数につき1個

3. 欠損部改修工法
4. 浮き部改修工法

Table with 4 columns: 工法の種類, アカペンの本数 (本/m), 注入口の箇所数 (箇所/m), 注入量 (mL/箇所)

Table with 6 columns: 広がり速度 (cm/s), 長さ変化量 (収縮) (%), 引張接着性 (材齢28日) (N/?), 曲げ性能 (材齢28日) (N/?), 吸水性 (72時間) (%), 耐久性 (劣化曲げ強さ) (N/?)

アンカーピンの材質
※ ステンレス鋼(SUS304)呼び径4mmの丸棒で全ネジ切り加工したもの
注入口付アンカーピンの材質
※ ステンレス鋼(SUS304)呼び径6mm程度

充填工法
エポキシ樹脂モルタル
ポリマーセメントモルタル
モルタル塗替え工法

4-3 外壁改修工事

1. 既存タイル張りの撤去
2. タイルの形状、寸法等

Table with 4 columns: 工法の種類, ひび割れ幅(mm), 注入口間隔(mm), 注入量 (mL/m)

標準的な曲がりの役物は一体成形とする。
見本焼き
行う(施工箇所:) 行わない
試験張り
行う(範囲、仕様等は図示による) 行わない

3. ひび割れ部改修工法
4. 欠損部改修工法

5. 浮き部改修工法

Table with 4 columns: 工法の種類, アカペンの本数 (本/m), 注入口の箇所数 (箇所/m), 注入量 (mL/箇所)

アンカーピンの材質
※ ステンレス鋼(SUS304)呼び径4mmの丸棒で全ネジ切り加工したもの
注入口付アンカーピンの材質
※ ステンレス鋼(SUS304)呼び径6mm程度

充填工法
エポキシ樹脂モルタル
ポリマーセメントモルタル
モルタル塗替え工法

4-4 外壁改修工事

1. 所要量の確認
2. 既存塗膜等の除去

Table with 2 columns: 工法, 処理範囲

3. 下地調整塗材
4. 仕上げ塗材仕上げ

建物内部に使用する塗料のホルムアルデヒド放散量
新規仕上塗材の種類
薄付け仕上塗材

Table with 2 columns: 種類 (呼び名), 防火材料

Table with 2 columns: 種類 (呼び名), 防火材料

Table with 2 columns: 種類 (呼び名), 防火材料

Table with 2 columns: 種類 (呼び名), 防火材料

Table with 2 columns: 種類 (呼び名), 防火材料

4-5 建具改修工事

1. 改修工法
2. 防火戸
3. 見本の製作等
4. 防犯建物部品

Table with 4 columns: 建具の種類, かつせ工法, 撤去工法, 適用箇所

新規に建具を設ける場合
壁部分の開口の開け方
※図示による
新規建具周囲の補修工法及び範囲
※図示による

Table with 4 columns: 種類 (呼び名), 防火材料, 仕上げの形状及び工法等

Table with 4 columns: 種類 (呼び名), 防火材料, 仕上げの形状及び工法等

Table with 4 columns: 種類 (呼び名), 防火材料, 仕上げの形状及び工法等

Table with 4 columns: 種類 (呼び名), 防火材料, 仕上げの形状及び工法等

Table with 4 columns: 種類 (呼び名), 防火材料, 仕上げの形状及び工法等

Table with 4 columns: 種類 (呼び名), 防火材料, 仕上げの形状及び工法等

<p>6. 網戸等 [5.2.3, 5.3.3]</p> <p>7. 樹脂製建具 [5.2.2][5.3.2~5]</p> <p>8. 鋼製建具 [5.2.2][5.4.2~4] [表5.4.2]</p>	<p>材料 ステンレス鋼板 ※SUS304、SUS430J1L、又はSUS443J1 ・ ステンレス製のくつずりの仕上げ ※HL</p> <p>形状及び仕上げ 表面処理 外部に面する建具 種別 ・BB-1 ・BB-2 (改修標準仕様書5.2.2) 着色 ・標準色 ・特注色 屋内の建具 種別 ・BC-1 ・BC-2 (改修標準仕様書5.2.2) 着色 ・標準色 ・特注色 結露水の処理方法 ・水貯め式 ・排水式 工法 水切り板、ぜん板 ※図示による</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>材質</th> <th>線径</th> <th>網目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・防虫網</td> <td>※合成樹脂製 ・ガラス繊維入り合成樹脂製 ・ステンレス(SUS316)製</td> <td>※0.25mm以上 ・</td> <td>※16~18メッシュ ・</td> </tr> <tr> <td>・防鳥網</td> <td>ステンレス(SUS304)線材</td> <td>1.5mm</td> <td>網目寸法15mm</td> </tr> </tbody> </table> <p>性能値等 [5.2.2][5.3.2~5]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種別</th> <th>耐風圧性</th> <th>気密性</th> <th>水密性</th> <th>枠見込み(mm)</th> <th>施工箇所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・A種</td> <td>S-4</td> <td rowspan="3">A-4</td> <td>W-4</td> <td>・</td> <td>※図示による</td> </tr> <tr> <td>・B種</td> <td>S-5</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>※図示による</td> </tr> <tr> <td>・C種</td> <td>S-6</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>※図示による</td> </tr> </tbody> </table> <p>防音ドア・防音サッシ 遮音性の等級 (・T-1 ・T-2) (建具符号: ・建具表による) 断熱ドア・断熱サッシ [G] 断熱性の等級 (・H-4 ・H-5 ・H-6 ・H-7 ・H-8) (建具符号: ・建具表による) 耐震ドアセット 面内変形追随性の等級 (・) (建具符号: ・建具表による) 外部に面する建具の日射熱取得性の等級 ・ 枠の見込み寸法 ・建具表による ・</p> <p>材料 ガラス ※複層ガラス ステンレス製のくつずりの仕上げ ※HL ・</p> <p>形状及び仕上げ 表面色 ・標準色 ・特注色 工法 水切り板、ぜん板 ※図示による</p> <p>性能値等 [5.2.2][5.4.2~4] [表5.4.2]</p> <p>簡易気密型ドアセット ・適用する (建具符号: ・建具表による) ・適用しない 外部に面する建具の耐風圧性 耐風圧性の等級 (・) (建具符号: ・建具表による) 防音ドア・防音サッシ 遮音性の等級 (・) (建具符号: ・建具表による) 断熱ドア・断熱サッシ [G] 断熱性の等級 (・) (建具符号: ・建具表による) 耐震性能 建築非構造部材の耐震性能に係る特記事項による</p> <p>材料 ステンレス鋼板 ※SUS304、SUS430J1L、又はSUS443J1 ・ ステンレス製のくつずりの仕上げ ※HL ・</p> <p>形状及び仕上げ 鋼板類の厚さ ※改修標準仕様書5.4.2による ・ mm 使用箇所 () 標準型鋼製建具の形式及び寸法 ※建具表による ・</p>	種類	材質	線径	網目	・防虫網	※合成樹脂製 ・ガラス繊維入り合成樹脂製 ・ステンレス(SUS316)製	※0.25mm以上 ・	※16~18メッシュ ・	・防鳥網	ステンレス(SUS304)線材	1.5mm	網目寸法15mm	種別	耐風圧性	気密性	水密性	枠見込み(mm)	施工箇所	・A種	S-4	A-4	W-4	・	※図示による	・B種	S-5	・	・	※図示による	・C種	S-6	・	・	※図示による	<p>9. 鋼製軽量建具 [5.2.2][5.5.2~4]</p> <p>性能値等 [5.2.2][5.4.2][5.6.2~5]</p> <p>10. ステンレス製建具 [5.2.2][5.4.2][5.6.2~5]</p> <p>11. 木製建具 [5.7.2~4]</p>	<p>性能値等 [5.2.2][5.5.2~4]</p> <p>簡易気密型ドアセット ・適用する (建具符号: ・建具表による) ・適用しない 防音ドア・防音サッシ 遮音性の等級 (・) (建具符号: ・建具表による) 断熱ドア・断熱サッシ [G] 断熱性の等級 (・) (建具符号: ・建具表による) 耐震性能 建築非構造部材の耐震性能に係る特記事項による</p> <p>材料 鋼板 ・亜鉛めっき鋼板 ・ビニル被覆鋼板 ・カラー鋼板 ・ステンレス鋼板 ステンレス鋼板 ※SUS304、SUS430J1L、又はSUS443J1 ・ ステンレス製のくつずりの仕上げ ※HL</p> <p>形状及び仕上げ 鋼板類の厚さ ※改修標準仕様書5.5.1による ・ mm 使用箇所 () 標準型鋼製軽量建具の形式及び寸法 ※建具表による ・</p> <p>性能値等 [5.2.2][5.4.2][5.6.2~5]</p> <p>簡易気密型ドアセット ・適用する (建具符号: ・建具表による) ・適用しない 外部に面する建具の耐風圧性 耐風圧性の等級 (・) (建具符号: ・建具表による) 防音ドア・防音サッシ 遮音性の等級 (・) (建具符号: ・建具表による) 断熱ドア・断熱サッシ [G] 断熱性の等級 (・) (建具符号: ・建具表による) 耐震性能 建築非構造部材の耐震性能に係る特記事項による</p> <p>材料 ステンレス鋼板 ※SUS304、SUS430J1L、又はSUS443J1 ・ ステンレス製のくつずりの仕上げ ※HL ・</p> <p>形状及び仕上げ 表面仕上げ ※HL ・鏡面仕上げ 工法 ステンレス鋼板の曲げ加工 ※普通曲げ ・角出し曲げ</p> <p>建具材の加工、組立時の含水率 [5.7.2~4]</p> <p>※A種 ・ 建物内部の木製建具に使用する接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆ ・ ・フラッシュ戸 表面材のホルムアルデヒド放散量等 ※改修標準仕様書5.7.2(2)(イ)(a)による ・ 表面材の合板の種類</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>合板の種類</th> <th>規格等</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・普通合板 [G]</td> <td>表面の樹種 ・ 板面の品質 (※広葉樹1等) 接着の程度 (・1類 ・2類)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・天然木化粧合板 [G]</td> <td>樹種名 () 接着の程度 (・1類 ・2類)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・特殊加工化粧合板 [G]</td> <td>化粧加工の方法 ※プリント ・ポリエステル化粧合板 ・メラミン化粧合板 ・ 接着の程度 (・1類 ・2類)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・MDF [G]</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>表面板の厚さ ※改修標準仕様書5.7.6による ・以下による 引戸の召合せかまちのいろう付きの適用 ・適用しない ・適用する ・かまち戸 かまち樹種 () 鏡板樹種 () 見込み寸法 ※36mm ・建具表による</p>	合板の種類	規格等	備考	・普通合板 [G]	表面の樹種 ・ 板面の品質 (※広葉樹1等) 接着の程度 (・1類 ・2類)		・天然木化粧合板 [G]	樹種名 () 接着の程度 (・1類 ・2類)		・特殊加工化粧合板 [G]	化粧加工の方法 ※プリント ・ポリエステル化粧合板 ・メラミン化粧合板 ・ 接着の程度 (・1類 ・2類)		・MDF [G]			<p>12. 建具用金物 [5.8.1~3]</p> <p>13. 鍵 [5.8.4]</p> <p>14. 自動ドア開閉装置 [5.9.2, 3]</p> <p>15. 自閉式上吊り引戸装置 [5.10.3]</p>	<p>・ふすま 張りの種別 (・I型 ・II型) 上張り (押入等の裏側以外) ・鳥の子 ・新鳥の子又はビニル紙程度 縁仕上げ ・塗り縁 ・生地縁 (絨地) ・生地縁 (ウレタンクリヤー塗装) 見込み寸法 ※19.5mm ・建具表による ・戸ぶすま 表面板の仕上げ 見込み寸法 ※30mm ・建具表による ・紙張り障子 見込み寸法 ※30mm ・建具表による 枠、くつずりの材料 ・建具表による</p> <p>金物の種類及び見え掛り部の材質等 [5.8.1~3] ※改修標準仕様書5.8.1により適用は建具表による ・ 金属製建具に使用する丁番の枚数及び大きさ ※改修標準仕様書5.8.2による ・建具表による 樹脂製建具に使用する丁番の枚数及び大きさ ※改修標準仕様書5.8.3による ・建具表による 木製建具に使用する丁番の枚数及び大きさ ※改修標準仕様書5.8.4による ・建具表による 木製建具に使用する戸車及びレール ※改修標準仕様書5.8.5による ・建具表による 握り玉、レバーハンドル、押板類、クレセントの取付位置 ・建具表による ・</p> <p>錠前類 シリンダ箱錠及びシリンダ本締めり錠 (品質・性能、試験方法は別表による) クローザ類 (品質・性能、試験方法は別表による)</p> <p>マスターキー [5.8.4] ・製作する ・製作しない ・既存のマスターキーに合わせる その他の鍵の製作本数 ※各室3本組 (室名札付き) ・ 鍵箱 ・無し ・有り</p> <p>戸の開閉方式 [5.9.2, 3] ・建具表による ・引き戸用駆動装置 性能値 ※改修標準仕様書5.9.1による (防錆 ・適用する ・適用しない) ・以下による 種類・開閉方式 () 耐電圧 () 温度上昇 () 耐久性 (サイクル) () 防錆 () 電源 () ・車椅子使用者用便房出入口引き戸用駆動装置 性能値 ※改修標準仕様書5.9.2による (防錆 ・適用する ・適用しない) ・以下による 耐電圧 () 温度上昇 () 耐久性 (サイクル) () 防錆 () 電源 () ・引き戸用検出装置 性能値 ※改修標準仕様書5.9.3による (防錆 ・適用する ・適用しない) ・以下による 耐電圧 () 防錆 () 防滴 () 電源 () 引き戸用検出装置の種類及び必要性能項目 ・建具表による ・ タッチスイッチの種類 ・無線式タッチスイッチ ・光線式タッチスイッチ 車椅子使用者用便房スイッチの種類 ・大形押しボタンスイッチ ・非接触スイッチ 凍結防止措置 ・行う ・行わない</p> <p>性能値等 [5.10.3] ※改修標準仕様書5.10.1 ・以下による 手動開き力 () 手動閉じ力 () 閉じ速度の調整 () 制動区間 () 開閉繰返し () 耐衝撃性 ()</p>	<p>16. 重量シャッター [5.11.2, 3]</p> <p>17. 軽量シャッター [5.12.2~4]</p> <p>18. オーバーヘッドドア [5.13.2, 3]</p> <p>19. ガラス [3.7] [5.14.2~4]</p> <p>シャッターの種類 [5.11.2, 3] ・管理用シャッター ・外壁用防火シャッター ・屋内用防火シャッター ・防護シャッター 外壁開口部に設ける重量シャッターの耐風圧強度 () Pa 開閉方式の種類 ※電動式 (手動併用) ・手動式 安全装置 電動式シャッターの急降下制動装置、急降下停止装置 (設置箇所 ・建具表による) 電動式シャッターの障害物感知装置 (設置箇所 ・建具表による) 屋内用防火シャッター若しくは防護シャッターの危害防止装置 (設置箇所 ・建具表による) 管理用シャッターのシャッターケース ・設ける ・設けない スラット及びシャッターケース用鋼板 鋼板の種類 ・JIS G 3302 (溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯) ・JIS G 3312 (塗装溶融亜鉛めっき鋼板鋼帯) めっきの付着量 ※Z12又はF12 ガイドレール、まぐさ、雨掛りに用いる座板及び座板のカバー、雨掛りに用いるスイッチ ボックス類のふたの材質 ステンレス鋼板 ※SUS304、SUS430J1L、又はSUS443J1</p> <p>開閉方式の種類 [5.12.2~4] ※手動式 ・電動式 (手動併用) 耐風圧強度 () Pa 安全装置 電動シャッターの障害物感知装置 (設置箇所 ・建具表による) スラットの材質の種類 ・JIS G 3312 (塗装溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯) めっきの付着量 (※Z06又はF06) ・JIS G 3322 (塗装溶融55%アルミニウム亜鉛合金めっき鋼板及び鋼帯) めっきの付着量 (※AZ90) スラットの形状 ・インターロック形状 ・オーバーラッピング形状</p> <p>[5.13.2, 3]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>セクション材料による区分</th> <th>風圧力による区分</th> <th>開閉方式による区分</th> <th>収納形式による区分</th> <th>ガイドレールの材料</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>※スチールタイプ ・アルミニウムタイプ ・ファイバーグラスタイプ</td> <td>・50 ・75 ・100 ・125</td> <td>※バランスタイプ ・チェーン式 ・電動式</td> <td>・スタンダード形 ・ローヘッド形 ・ハイリフト形 ・パーチカル形</td> <td>※溶融亜鉛めっき鋼板 ・ステンレス鋼板</td> </tr> </tbody> </table> <p>電動式オーバーヘッドドアの障害物感知装置 (設置箇所 ・建具表による)</p> <p>適用は以下によるほか、ガラスの種類、厚さの組み合わせは [3.7] [5.14.2~4] 建具表及び図面による。 ・フロート板ガラス</p> <table border="1"> <tr> <td>フロート板ガラスの品種及び厚さの呼びによる種類</td> <td>※建具表による</td> </tr> <tr> <td>・型板ガラス</td> <td></td> </tr> <tr> <td>型板ガラスの厚さによる種類</td> <td>※建具表による</td> </tr> <tr> <td>・網入板ガラス</td> <td></td> </tr> <tr> <td>網又は線の形状、板の表面の状態及び厚さの呼びによる種類</td> <td>※建具表による</td> </tr> <tr> <td>・合わせガラス</td> <td></td> </tr> <tr> <td>材料板ガラスの種類及び厚さの組合せ並びに合わせガラスの合計厚さ</td> <td>※建具表による</td> </tr> <tr> <td>形状による種類</td> <td>・平面合わせガラス ・曲面合わせガラス</td> </tr> <tr> <td>落球衝撃はく離特性及びショットバック衝撃特性による種類</td> <td>・I類 ・II-1類 ・II-2類 ・III類</td> </tr> <tr> <td>・強化ガラス</td> <td></td> </tr> <tr> <td>形状による種類、材料板ガラスの種類による名称</td> <td>※建具表による</td> </tr> <tr> <td>破片の状態及びショットバック衝撃特性による種類</td> <td>・I類 ・III類</td> </tr> <tr> <td>・熱線吸収ガラス</td> <td></td> </tr> <tr> <td>板ガラスの種類及び厚さによる種類</td> <td>※建具表による</td> </tr> <tr> <td>性能による種類</td> <td>・1種 ・2種</td> </tr> <tr> <td>・複層ガラス</td> <td></td> </tr> <tr> <td>材料板ガラスの種類及び厚さの組合せ並びに複層ガラスの厚さ</td> <td>※建具表による</td> </tr> <tr> <td>断熱性による区分</td> <td>・T1・T2・T3・T4・T5・T6</td> </tr> <tr> <td>日射取得性及び日射遮蔽性による区分</td> <td>・G ・S</td> </tr> <tr> <td>乾燥気体の種類</td> <td>・空気 ・アルゴン</td> </tr> </table>	セクション材料による区分	風圧力による区分	開閉方式による区分	収納形式による区分	ガイドレールの材料	※スチールタイプ ・アルミニウムタイプ ・ファイバーグラスタイプ	・50 ・75 ・100 ・125	※バランスタイプ ・チェーン式 ・電動式	・スタンダード形 ・ローヘッド形 ・ハイリフト形 ・パーチカル形	※溶融亜鉛めっき鋼板 ・ステンレス鋼板	フロート板ガラスの品種及び厚さの呼びによる種類	※建具表による	・型板ガラス		型板ガラスの厚さによる種類	※建具表による	・網入板ガラス		網又は線の形状、板の表面の状態及び厚さの呼びによる種類	※建具表による	・合わせガラス		材料板ガラスの種類及び厚さの組合せ並びに合わせガラスの合計厚さ	※建具表による	形状による種類	・平面合わせガラス ・曲面合わせガラス	落球衝撃はく離特性及びショットバック衝撃特性による種類	・I類 ・II-1類 ・II-2類 ・III類	・強化ガラス		形状による種類、材料板ガラスの種類による名称	※建具表による	破片の状態及びショットバック衝撃特性による種類	・I類 ・III類	・熱線吸収ガラス		板ガラスの種類及び厚さによる種類	※建具表による	性能による種類	・1種 ・2種	・複層ガラス		材料板ガラスの種類及び厚さの組合せ並びに複層ガラスの厚さ	※建具表による	断熱性による区分	・T1・T2・T3・T4・T5・T6	日射取得性及び日射遮蔽性による区分	・G ・S	乾燥気体の種類	・空気 ・アルゴン
種類	材質	線径	網目																																																																																																						
・防虫網	※合成樹脂製 ・ガラス繊維入り合成樹脂製 ・ステンレス(SUS316)製	※0.25mm以上 ・	※16~18メッシュ ・																																																																																																						
・防鳥網	ステンレス(SUS304)線材	1.5mm	網目寸法15mm																																																																																																						
種別	耐風圧性	気密性	水密性	枠見込み(mm)	施工箇所																																																																																																				
・A種	S-4	A-4	W-4	・	※図示による																																																																																																				
・B種	S-5		・	・	※図示による																																																																																																				
・C種	S-6		・	・	※図示による																																																																																																				
合板の種類	規格等	備考																																																																																																							
・普通合板 [G]	表面の樹種 ・ 板面の品質 (※広葉樹1等) 接着の程度 (・1類 ・2類)																																																																																																								
・天然木化粧合板 [G]	樹種名 () 接着の程度 (・1類 ・2類)																																																																																																								
・特殊加工化粧合板 [G]	化粧加工の方法 ※プリント ・ポリエステル化粧合板 ・メラミン化粧合板 ・ 接着の程度 (・1類 ・2類)																																																																																																								
・MDF [G]																																																																																																									
セクション材料による区分	風圧力による区分	開閉方式による区分	収納形式による区分	ガイドレールの材料																																																																																																					
※スチールタイプ ・アルミニウムタイプ ・ファイバーグラスタイプ	・50 ・75 ・100 ・125	※バランスタイプ ・チェーン式 ・電動式	・スタンダード形 ・ローヘッド形 ・ハイリフト形 ・パーチカル形	※溶融亜鉛めっき鋼板 ・ステンレス鋼板																																																																																																					
フロート板ガラスの品種及び厚さの呼びによる種類	※建具表による																																																																																																								
・型板ガラス																																																																																																									
型板ガラスの厚さによる種類	※建具表による																																																																																																								
・網入板ガラス																																																																																																									
網又は線の形状、板の表面の状態及び厚さの呼びによる種類	※建具表による																																																																																																								
・合わせガラス																																																																																																									
材料板ガラスの種類及び厚さの組合せ並びに合わせガラスの合計厚さ	※建具表による																																																																																																								
形状による種類	・平面合わせガラス ・曲面合わせガラス																																																																																																								
落球衝撃はく離特性及びショットバック衝撃特性による種類	・I類 ・II-1類 ・II-2類 ・III類																																																																																																								
・強化ガラス																																																																																																									
形状による種類、材料板ガラスの種類による名称	※建具表による																																																																																																								
破片の状態及びショットバック衝撃特性による種類	・I類 ・III類																																																																																																								
・熱線吸収ガラス																																																																																																									
板ガラスの種類及び厚さによる種類	※建具表による																																																																																																								
性能による種類	・1種 ・2種																																																																																																								
・複層ガラス																																																																																																									
材料板ガラスの種類及び厚さの組合せ並びに複層ガラスの厚さ	※建具表による																																																																																																								
断熱性による区分	・T1・T2・T3・T4・T5・T6																																																																																																								
日射取得性及び日射遮蔽性による区分	・G ・S																																																																																																								
乾燥気体の種類	・空気 ・アルゴン																																																																																																								

20. ガラスブロック	<p>・熱線反射ガラス</p> <table border="1"> <tr> <td>材料板ガラスの種類及び厚さによる種類</td> <td>※建具表による</td> </tr> <tr> <td>日射熱遮へい性による区分</td> <td>・1種 ・2種 ・3種</td> </tr> <tr> <td>耐久性による区分 (日射熱遮へい性が2種の場合)</td> <td>・A種 ・B種</td> </tr> </table> <p>・倍強度ガラス</p> <table border="1"> <tr> <td>材料板ガラスの種類及び厚さによる種類</td> <td>※建具表による ・図示</td> </tr> </table> <p>ガラスの留め材及び溝の大きさ</p> <table border="1"> <tr> <th>建具の種類</th> <th>ガラス留め材</th> <th>ガラス溝の大きさ(mm)</th> </tr> <tr> <td>アルミニウム製</td> <td>・シーリング材 ・グレイジングチャンネル</td> <td>※建具の製造所の仕様による ・図示による</td> </tr> <tr> <td>鋼製及び鋼製軽量</td> <td>・シーリング材</td> <td>※建具の製造所の仕様による ・図示による</td> </tr> <tr> <td>ステンレス製</td> <td>・シーリング材</td> <td>※建具の製造所の仕様による ・図示による</td> </tr> <tr> <td>樹脂製</td> <td>・グレイジングチャンネル</td> <td>※建具の製造所の仕様による ・図示による</td> </tr> </table> <p>呼び寸法 (mm) 厚さ (mm) 色調 目地幅 (mm) 伸縮調整目地位置 (mm) 防火性能</p> <table border="1"> <tr> <td>・160×160</td> <td>・95</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・200×200</td> <td>・95</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>曲面積みの曲率半径は、ガラスブロックの幅寸法の10倍以上とする。 壁用金属枠及び補強材 ※図示による</p> <p>力骨 材質 ※ステンレス鋼(SUS304)</p> <p>寸法 ※径5.5mm</p> <p>形状 ※はしご形状横筋及び単筋</p> <p>化粧目地モルタルの色 (・白 ・グレー) シーリングの種類 (・SR-1 ・PS-1) 金属製化粧カバー 材質 ・ステンレス製 ・アルミニウム製</p> <p>寸法 ※図示による</p> <p>形状 ※図示による</p> <p>目地部の横力骨の納まり ※ガラスブロック製造所の仕様による ・図示による</p>	材料板ガラスの種類及び厚さによる種類	※建具表による	日射熱遮へい性による区分	・1種 ・2種 ・3種	耐久性による区分 (日射熱遮へい性が2種の場合)	・A種 ・B種	材料板ガラスの種類及び厚さによる種類	※建具表による ・図示	建具の種類	ガラス留め材	ガラス溝の大きさ(mm)	アルミニウム製	・シーリング材 ・グレイジングチャンネル	※建具の製造所の仕様による ・図示による	鋼製及び鋼製軽量	・シーリング材	※建具の製造所の仕様による ・図示による	ステンレス製	・シーリング材	※建具の製造所の仕様による ・図示による	樹脂製	・グレイジングチャンネル	※建具の製造所の仕様による ・図示による	・160×160	・95					・200×200	・95					<p>3. 既存壁の撤去及び下地補修 [6.3.2]</p> <p>間仕切壁撤去に伴う他の構造体の補修 ※改修標準仕様書4.3.10によるモルタル塗り (全塗厚が25mmを超える場合の処置 ※図示による)</p> <p>4. 施工一般 [6.5.2]</p> <p>材料のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆又は改修標準仕様書6.5.2(1)(イ)(b)による</p> <p>5. 製材 [6.5.2]</p> <p>信州産材の利用 ・利用する (信州木材認証製品又は同等品) ・利用しない</p> <p>・JAS 1083-5 製材 - 第5部に基づく下地用製材</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>樹種</th> <th>寸法 (mm)</th> <th>等級</th> <th>含水率</th> <th>保存処理</th> <th>間伐材等の適用</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>※2級</td> <td>※A種 ・B種</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>※2級</td> <td>※A種 ・B種</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>※2級</td> <td>※A種 ・B種</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>・JAS 1083-2 製材 - 第2部に基づく造作用製材</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>樹種</th> <th>寸法 (mm)</th> <th>等級</th> <th>含水率</th> <th>保存処理</th> <th>間伐材等の適用</th> </tr> <tr> <td>見え掛り面</td> <td></td> <td></td> <td>※上小節</td> <td>※A種 ・B種</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>見え掛り面以外</td> <td></td> <td></td> <td>※小節以上</td> <td>※A種 ・B種</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>・JAS 1083-6 製材 - 第6部に基づく広葉樹製材</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>樹種</th> <th>寸法 (mm)</th> <th>等級</th> <th>含水率</th> <th>保存処理</th> <th>間伐材等の適用</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>※1等</td> <td>※10%以下</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>※1等</td> <td>※10%以下</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>※1等</td> <td>※10%以下</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>・JAS 1083 (製材) 以外の製材</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>樹種</th> <th>寸法 (mm)</th> <th>材面の品質</th> <th>防虫処理</th> <th>含水率</th> <th>間伐材等の適用</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>() 造作材の場合 (※A種 ・B種)</td> <td>・適用する ・適用しない</td> <td>※A種 ・B種</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>() 造作材の場合 (※A種 ・B種)</td> <td>・適用する ・適用しない</td> <td>※A種 ・B種</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>() 造作材の場合 (※A種 ・B種)</td> <td>・適用する ・適用しない</td> <td>※A種 ・B種</td> <td></td> </tr> </table> <p>6. 造作用集材 [6.5.2]</p> <p>・「集材材の日本農林規格」による造作用集材</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>品名</th> <th>樹種名</th> <th>寸法 (mm)</th> <th>見付け材面の品質</th> <th>見付け材面の品質</th> <th>間伐材等の適用</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>※1等 ・2等</td> <td>※1等 ・2等</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>※1等 ・2等</td> <td>※1等 ・2等</td> <td></td> </tr> </table> <p>・「集材材の日本農林規格」による化粧ばり造作用集材</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>品名</th> <th>樹種名</th> <th>寸法 (mm)</th> <th>化粧薄板の厚さ (mm)</th> <th>見付け材面の品質</th> <th>見付け材面の品質</th> <th>間伐材等の適用</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>※1等 ・2等</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>※1等 ・2等</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>※1等 ・2等</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>・「集材材の日本農林規格」以外の造作用集材</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>樹種名</th> <th>寸法 (mm)</th> <th>見付け材面の品質</th> <th>含水率</th> <th>間伐材等の適用</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>※15%以下</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>※15%以下</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>※15%以下</td> <td></td> </tr> </table> <p>・「集材材の日本農林規格」以外の化粧ばり造作用集材</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>樹種名</th> <th>寸法 (mm)</th> <th>化粧薄板の厚さ (mm)</th> <th>見付け材面の品質</th> <th>含水率</th> <th>間伐材等の適用</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>※15%以下</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>※15%以下</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>※15%以下</td> <td></td> </tr> </table>	施工箇所	樹種	寸法 (mm)	等級	含水率	保存処理	間伐材等の適用				※2級	※A種 ・B種						※2級	※A種 ・B種						※2級	※A種 ・B種			施工箇所	樹種	寸法 (mm)	等級	含水率	保存処理	間伐材等の適用	見え掛り面			※上小節	※A種 ・B種			見え掛り面以外			※小節以上	※A種 ・B種			施工箇所	樹種	寸法 (mm)	等級	含水率	保存処理	間伐材等の適用				※1等	※10%以下						※1等	※10%以下						※1等	※10%以下			施工箇所	樹種	寸法 (mm)	材面の品質	防虫処理	含水率	間伐材等の適用				() 造作材の場合 (※A種 ・B種)	・適用する ・適用しない	※A種 ・B種					() 造作材の場合 (※A種 ・B種)	・適用する ・適用しない	※A種 ・B種					() 造作材の場合 (※A種 ・B種)	・適用する ・適用しない	※A種 ・B種		施工箇所	品名	樹種名	寸法 (mm)	見付け材面の品質	見付け材面の品質	間伐材等の適用					※1等 ・2等	※1等 ・2等						※1等 ・2等	※1等 ・2等		施工箇所	品名	樹種名	寸法 (mm)	化粧薄板の厚さ (mm)	見付け材面の品質	見付け材面の品質	間伐材等の適用						※1等 ・2等								※1等 ・2等								※1等 ・2等			施工箇所	樹種名	寸法 (mm)	見付け材面の品質	含水率	間伐材等の適用					※15%以下						※15%以下						※15%以下		施工箇所	樹種名	寸法 (mm)	化粧薄板の厚さ (mm)	見付け材面の品質	含水率	間伐材等の適用						※15%以下							※15%以下							※15%以下		<p>7. 造作用単板積層材 [6.5.2]</p> <p>・JAS 0701に基づく造作用単板積層材</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>品名</th> <th>寸法 (mm)</th> <th>表面の品質</th> <th>防虫処理</th> <th>間伐材等の適用</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・適用する ・適用しない</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・適用する ・適用しない</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・適用する ・適用しない</td> <td></td> </tr> </table> <p>・JAS 0701以外の造作用単板積層材</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>寸法 (mm)</th> <th>表面の品質</th> <th>含水率</th> <th>防虫処理</th> <th>間伐材等の適用</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>※14%以下</td> <td>・適用する ・適用しない</td> <td></td> </tr> </table> <p>・JAS 3079に基づく直交集成板</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>品名</th> <th>強度等級</th> <th>種別</th> <th>接着性能 (使用環境)</th> <th>樹種名</th> <th>寸法 (mm)</th> <th>間伐材等の適用</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>・「合板の日本農林規格」による普通合板 [6.5.2]</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>単板の樹種名</th> <th>接着の程度</th> <th>板面の品質</th> <th>防虫処理</th> <th>間伐材等の適用</th> </tr> <tr> <td></td> <td>※5.5</td> <td></td> <td>※1類 ・2類</td> <td>広葉樹 ※2等以上 ・1等 針葉樹 ※C-D以上</td> <td>・適用する ・適用しない</td> <td></td> </tr> </table> <p>・「合板の日本農林規格」による構造用合板</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>等級</th> <th>単板の樹種名</th> <th>接着の程度</th> <th>板面の品質</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>防虫処理</th> <th>強度等級</th> <th>間伐材等の適用</th> </tr> <tr> <td></td> <td>※2級以上</td> <td>・1級</td> <td>※1類 ・特類</td> <td>※C-D以上</td> <td>※12</td> <td>・適用する ・適用しない</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>・「合板の日本農林規格」による化粧ばり構造用合板</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>単板の樹種名</th> <th>接着の程度</th> <th>防虫処理</th> <th>強度等級</th> <th>間伐材等の適用</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・特類 ・1類</td> <td>・適用する ・適用しない</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>・「合板の日本農林規格」による天然木化粧合板</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>化粧板に使用する単板の樹種名</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>接着の程度</th> <th>防虫処理の適用</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・1類 ・2類</td> <td>・適用する ・適用しない</td> </tr> </table> <p>・「合板の日本農林規格」による特殊加工化粧合板</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>接着の程度</th> <th>単板の樹種名</th> <th>化粧加工の方法</th> <th>防虫処理の適用</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・1類 ・2類</td> <td></td> <td></td> <td>・適用する ・適用しない</td> </tr> </table> <p>・パーティクルボード</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>表裏面の状態による区分</th> <th>曲げ強さによる区分</th> <th>耐水性による区分</th> <th>難燃性による区分</th> <th>厚さ (mm)</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>※13タイプ</td> <td>※P又はM</td> <td></td> <td>※15</td> </tr> </table> <p>・JAS 0360に基づく構造用パネル</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>寸法 (mm)</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>・MDF</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>表裏面の状態による区分</th> <th>曲げ強さによる区分</th> <th>接着剤による区分</th> <th>難燃性による区分</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	施工箇所	品名	寸法 (mm)	表面の品質	防虫処理	間伐材等の適用					・適用する ・適用しない						・適用する ・適用しない						・適用する ・適用しない		施工箇所	寸法 (mm)	表面の品質	含水率	防虫処理	間伐材等の適用				※14%以下	・適用する ・適用しない		施工箇所	品名	強度等級	種別	接着性能 (使用環境)	樹種名	寸法 (mm)	間伐材等の適用									施工箇所	厚さ (mm)	単板の樹種名	接着の程度	板面の品質	防虫処理	間伐材等の適用		※5.5		※1類 ・2類	広葉樹 ※2等以上 ・1等 針葉樹 ※C-D以上	・適用する ・適用しない		施工箇所	等級	単板の樹種名	接着の程度	板面の品質	厚さ (mm)	防虫処理	強度等級	間伐材等の適用		※2級以上	・1級	※1類 ・特類	※C-D以上	※12	・適用する ・適用しない			施工箇所	厚さ (mm)	単板の樹種名	接着の程度	防虫処理	強度等級	間伐材等の適用				・特類 ・1類	・適用する ・適用しない			施工箇所	化粧板に使用する単板の樹種名	厚さ (mm)	接着の程度	防虫処理の適用				・1類 ・2類	・適用する ・適用しない	施工箇所	厚さ (mm)	接着の程度	単板の樹種名	化粧加工の方法	防虫処理の適用			・1類 ・2類			・適用する ・適用しない	施工箇所	表裏面の状態による区分	曲げ強さによる区分	耐水性による区分	難燃性による区分	厚さ (mm)			※13タイプ	※P又はM		※15	施工箇所	寸法 (mm)			施工箇所	厚さ (mm)	表裏面の状態による区分	曲げ強さによる区分	接着剤による区分	難燃性による区分							<p>9. 接合具等 [6.5.3]</p> <p>造作材の化粧面の釘打ち ・隠し釘打ち ・釘頭埋め木 ・つぶし頭釘打ち ・釘頭現し</p> <p>諸金物 ※かすがい、座金、箱金物、短冊金物 (改修標準仕様書表6.5.3~5に示す程度の市販品 表8.20.1のF種程度) (形状: 寸法: 材質:)</p> <p>10. 接着剤 [6.5.3.4]</p> <p>接着剤は可塑性 (揮発性の可塑性を除外) が添付されていないものとする。 接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆</p> <p>施工箇所の下地がセメント系下地及び木質系下地以外の場合の接着剤の種類 ・図示</p> <p>11. 防蟻・防蟻処理 [6.5.5]</p> <p>・薬剤の加圧注入による防蟻・防蟻処理</p> <table border="1"> <tr> <th>適用部材</th> <th>保存処理性能区分</th> </tr> <tr> <td>・K2 ・K3 ・K4</td> <td></td> </tr> </table> <p>・薬剤の塗布等による防蟻・防蟻処理</p> <table border="1"> <tr> <th>適用部材</th> <th>処理の方法</th> <th>薬剤の種類</th> </tr> <tr> <td></td> <td>※薬剤の製造所の仕様による</td> <td>※JIS K 1571に適合又は同等品</td> </tr> </table> <p>・薬剤の接着材への混入による防蟻・防蟻処理 適用部位 () ・合板等の加圧注入処理等の適用 適用部位 ()</p> <p>12. 内部間仕切軸組及び床組み [6.5.6]</p> <p>・間仕切軸組に用いる木材の樹種名 (製材を用いる場合) ※杉又は松</p> <p>・床組に用いる木材の樹種名 (製材を用いる場合) ※杉又は松</p> <p>13. 窓、出入口その他 [6.5.7]</p> <p>・窓、出入口その他に用いる木材の樹種名 (製材を用いる場合) ※吊元枠、水掛りの下枠及び敷居はひのき、その他は松又は杉</p> <p>⑬ 軽量鉄骨天井下地 [6.6.2~4]</p> <p>野縁等の種類 屋外 ※25形 ・19形 屋内 ※19形 ・25形</p> <p>屋外の形式及び寸法 野縁受け、つりボルト及びインサートの間隔 ・図示による ○既設に合う 周辺部の端からの間隔 ・図示による ○既設に合う 野縁の間隔 ・図示による ○既設に合う</p> <p>既存の埋込みインサート ・使用する ・使用しない あと施工アンカーの施工後の確認試験 ・行う (屋外の試験荷重:) 試験箇所数 ※屋内の場合、当該箇において3箇所 ()箇所</p> <p>引張試験にて確認する強度 ※つりボルト受け等の間隔が900mm程度以下かつ天井面積構成部材等の単位面積あたりの質量が20kg/m²以内の天井の場合は400N程度 ()N</p> <p>・行わない ・つりボルトの間隔が900mmを超える場合 (補強方法 ※図示による) ・天井のふところ高が3.0mを超える場合 (補強方法 ※図示による) ・天井下地材における耐震性を考慮した補強 (補強箇所 ※図示による) (補強方法 ※図示による) ・屋外の軒天井、ピロティ天井等 工法 1章 適用区分による風圧力の (・1 ・1.15 ・1.3) 倍の風圧力に対応した工法</p> <p>15. 軽量鉄骨地下地 [6.7.3.4] [表6.7.1]</p> <p>スタッド、ランナの種類 ※改修標準仕様書表6.7.1によるスタッドの高さによる区分に応じた種類 ・図示による</p> <p>スタッドの高さが5.0mを超える場合 ※図示による</p> <p>出入口及びこれに準ずる開口部の補強 ※改修標準仕様書6.7.4(5)による</p>	適用部材	保存処理性能区分	・K2 ・K3 ・K4		適用部材	処理の方法	薬剤の種類		※薬剤の製造所の仕様による	※JIS K 1571に適合又は同等品
	材料板ガラスの種類及び厚さによる種類	※建具表による																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
日射熱遮へい性による区分	・1種 ・2種 ・3種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
耐久性による区分 (日射熱遮へい性が2種の場合)	・A種 ・B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
材料板ガラスの種類及び厚さによる種類	※建具表による ・図示																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
建具の種類	ガラス留め材	ガラス溝の大きさ(mm)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
アルミニウム製	・シーリング材 ・グレイジングチャンネル	※建具の製造所の仕様による ・図示による																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
鋼製及び鋼製軽量	・シーリング材	※建具の製造所の仕様による ・図示による																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
ステンレス製	・シーリング材	※建具の製造所の仕様による ・図示による																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
樹脂製	・グレイジングチャンネル	※建具の製造所の仕様による ・図示による																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
・160×160	・95																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
・200×200	・95																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
施工箇所	樹種	寸法 (mm)	等級	含水率	保存処理	間伐材等の適用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
			※2級	※A種 ・B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
			※2級	※A種 ・B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
			※2級	※A種 ・B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
施工箇所	樹種	寸法 (mm)	等級	含水率	保存処理	間伐材等の適用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
見え掛り面			※上小節	※A種 ・B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
見え掛り面以外			※小節以上	※A種 ・B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
施工箇所	樹種	寸法 (mm)	等級	含水率	保存処理	間伐材等の適用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
			※1等	※10%以下																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
			※1等	※10%以下																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
			※1等	※10%以下																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
施工箇所	樹種	寸法 (mm)	材面の品質	防虫処理	含水率	間伐材等の適用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
			() 造作材の場合 (※A種 ・B種)	・適用する ・適用しない	※A種 ・B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
			() 造作材の場合 (※A種 ・B種)	・適用する ・適用しない	※A種 ・B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
			() 造作材の場合 (※A種 ・B種)	・適用する ・適用しない	※A種 ・B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
施工箇所	品名	樹種名	寸法 (mm)	見付け材面の品質	見付け材面の品質	間伐材等の適用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
				※1等 ・2等	※1等 ・2等																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
				※1等 ・2等	※1等 ・2等																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
施工箇所	品名	樹種名	寸法 (mm)	化粧薄板の厚さ (mm)	見付け材面の品質	見付け材面の品質	間伐材等の適用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
					※1等 ・2等																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
					※1等 ・2等																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
					※1等 ・2等																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
施工箇所	樹種名	寸法 (mm)	見付け材面の品質	含水率	間伐材等の適用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
				※15%以下																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
				※15%以下																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
				※15%以下																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
施工箇所	樹種名	寸法 (mm)	化粧薄板の厚さ (mm)	見付け材面の品質	含水率	間伐材等の適用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
					※15%以下																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
					※15%以下																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
					※15%以下																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
施工箇所	品名	寸法 (mm)	表面の品質	防虫処理	間伐材等の適用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
				・適用する ・適用しない																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
				・適用する ・適用しない																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
				・適用する ・適用しない																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
施工箇所	寸法 (mm)	表面の品質	含水率	防虫処理	間伐材等の適用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
			※14%以下	・適用する ・適用しない																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
施工箇所	品名	強度等級	種別	接着性能 (使用環境)	樹種名	寸法 (mm)	間伐材等の適用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
施工箇所	厚さ (mm)	単板の樹種名	接着の程度	板面の品質	防虫処理	間伐材等の適用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	※5.5		※1類 ・2類	広葉樹 ※2等以上 ・1等 針葉樹 ※C-D以上	・適用する ・適用しない																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
施工箇所	等級	単板の樹種名	接着の程度	板面の品質	厚さ (mm)	防虫処理	強度等級	間伐材等の適用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	※2級以上	・1級	※1類 ・特類	※C-D以上	※12	・適用する ・適用しない																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
施工箇所	厚さ (mm)	単板の樹種名	接着の程度	防虫処理	強度等級	間伐材等の適用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
			・特類 ・1類	・適用する ・適用しない																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
施工箇所	化粧板に使用する単板の樹種名	厚さ (mm)	接着の程度	防虫処理の適用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
			・1類 ・2類	・適用する ・適用しない																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
施工箇所	厚さ (mm)	接着の程度	単板の樹種名	化粧加工の方法	防虫処理の適用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
		・1類 ・2類			・適用する ・適用しない																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
施工箇所	表裏面の状態による区分	曲げ強さによる区分	耐水性による区分	難燃性による区分	厚さ (mm)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
		※13タイプ	※P又はM		※15																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
施工箇所	寸法 (mm)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
施工箇所	厚さ (mm)	表裏面の状態による区分	曲げ強さによる区分	接着剤による区分	難燃性による区分																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
適用部材	保存処理性能区分																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
・K2 ・K3 ・K4																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
適用部材	処理の方法	薬剤の種類																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	※薬剤の製造所の仕様による	※JIS K 1571に適合又は同等品																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
21. ガラス用フィルム	<p>品質は、JIS A 5759による。</p> <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">種類</th> <th colspan="2">記号</th> <th rowspan="2">その他性能等</th> </tr> <tr> <th>内貼り用</th> <th>外貼り用</th> </tr> <tr> <td>・日射調整フィルム</td> <td>・SC-1</td> <td>・SC-2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・低放射フィルム</td> <td>・LE</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・衝撃破壊対応ガラス飛散防止フィルム</td> <td>・G1-1</td> <td>・G1-2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・相関変位破壊対応ガラス飛散防止フィルム</td> <td>・GD-1</td> <td>・GD-2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ガラス貫通防止フィルム</td> <td>・SF</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	種類	記号		その他性能等	内貼り用	外貼り用	・日射調整フィルム	・SC-1	・SC-2		・低放射フィルム	・LE			・衝撃破壊対応ガラス飛散防止フィルム	・G1-1	・G1-2		・相関変位破壊対応ガラス飛散防止フィルム	・GD-1	・GD-2		・ガラス貫通防止フィルム	・SF			<p>⑥ 内装改修工事</p> <p>① 改修範囲 [6.1.3]</p> <p>既存間仕切壁の撤去に伴う当該壁の取り合う天井、壁及び床の改修範囲 ※壁厚程度とし、既存仕上げに準じた仕上げを行う ○図示による</p> <p>天井内の既存壁の撤去に伴う当該壁の取り合う天井の改修範囲 ※壁面より両側 600mm 程度とし、既存仕上げに準じた仕上げを行う ○図示による</p> <p>既存天井の撤去に伴う取合部の壁面の改修 ※既存のまま ○図示による</p> <p>2. 既存床の撤去及び下地補修 [6.2.2]</p> <p>ビニルシート等の除去 ※仕上材のみ (接着剤とも) ・下地モルタルとも (・図示による ・除去範囲全て)</p> <p>合成樹脂塗床材の除去工法 ・機械的除去工法 ・目荒し工法</p> <p>コンクリート又はモルタル面の下地処理に用いるポリマーセメントモルタル及びエポキシ樹脂モルタルは、4章 外壁改修工事による。</p> <p>改修後の床の清掃範囲 ※室内の改修箇所</p>																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
種類	記号		その他性能等																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	内貼り用	外貼り用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
・日射調整フィルム	・SC-1	・SC-2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
・低放射フィルム	・LE																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
・衝撃破壊対応ガラス飛散防止フィルム	・G1-1	・G1-2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
・相関変位破壊対応ガラス飛散防止フィルム	・GD-1	・GD-2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
・ガラス貫通防止フィルム	・SF																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						

<p>⑦ 塗装改修工事</p> <p>② 下地調整</p> <p>③ 素地ごしらえ</p> <p>④ 錆止め塗料塗り</p> <p>⑤ 塗装</p>	<p>① 材料</p> <p>屋内で使用される塗料のホルムアルデヒド放散量 [7.1.3]</p> <p>※F☆☆☆☆</p> <p>防火材料</p> <p>※屋内の壁、天井仕上げは防火材料とする。</p> <p>・次の箇所を除き防火材料とする。(箇所:)</p> <p>塗替えR種の場合の既存塗膜の除去範囲 [7.2.1~7]</p> <p>※劣化部分は除去し、活膜部分は残す</p> <p>・図示による</p> <p>既存錆止め塗料の鉛含有量調査</p> <p>・行う (箇所)</p> <p>・行わない</p> <p>下地調整</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>下地面の種類</th> <th>下地調整の種別</th> <th>ひび割れ部の補修</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>木部</td> <td>※不透明塗料塗りの場合はR種</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>鉄鋼面</td> <td>※R種</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>亜鉛めっき鋼面</td> <td>※R種</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>亜鉛めっき鋼面 (鋼製建具等)</td> <td>※R種</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>モルタル、せつこうプaster面</td> <td>※R種</td> <td>・行う ・行わない</td> </tr> <tr> <td>コンクリート面(DP以外)、ALCパネル面</td> <td>※R種</td> <td>・行う ・行わない</td> </tr> <tr> <td>押出成形セメント板面</td> <td>・R種 ・RC種</td> <td>・行う ・行わない</td> </tr> <tr> <td>コンクリート面 (DP)</td> <td>・R種 ・RC種</td> <td>・行う ・行わない</td> </tr> <tr> <td>せつこうボード面及びその他ボード面</td> <td>※R種</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table>	下地面の種類	下地調整の種別	ひび割れ部の補修	木部	※不透明塗料塗りの場合はR種	-	鉄鋼面	※R種	-	亜鉛めっき鋼面	※R種	-	亜鉛めっき鋼面 (鋼製建具等)	※R種	-	モルタル、せつこうプaster面	※R種	・行う ・行わない	コンクリート面(DP以外)、ALCパネル面	※R種	・行う ・行わない	押出成形セメント板面	・R種 ・RC種	・行う ・行わない	コンクリート面 (DP)	・R種 ・RC種	・行う ・行わない	せつこうボード面及びその他ボード面	※R種	-	<p>つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗り (3コケツ面、6コケツ面、せつこうボード面、その他ボード面) の塗替えのしめ止め</p> <p>※B種又はC種の場合は改修標準仕様書表7.9.10の工程1の下塗りをしめ止めシーラーとする</p> <p>合成樹脂エマルジョンペイント塗りの塗替えのしめ止め</p> <p>※B種又はC種の場合は改修標準仕様書表7.10.1の工程1の下塗りをしめ止めシーラーとする</p> <p>・高日射反射率塗料塗り [G]</p> <p>下地調整 (改修標準仕様書表7.2.2)</p> <p>※R種 ・RA種 ・RC種</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">工程</th> <th colspan="3">塗料その他</th> <th rowspan="2">塗付量 (kg/m²)</th> </tr> <tr> <th>規格番号</th> <th>規格名称</th> <th>等級</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>塗料塗り</td> <td>JIS K 5675</td> <td>屋根用高日射反射率塗料</td> <td>2種</td> <td>塗料製造所の仕様による</td> </tr> </tbody> </table> <p>クリアラッカー塗りA種の工程2の適用</p> <p>・適用しない</p> <p>・適用する (着色剤: ・溶剤系着色剤 ・油性染料着色剤)</p> <p>ウレタン樹脂フニス塗りの工程1の着色の適用</p> <p>・適用する</p> <p>・適用しない</p> <p>オイルステイン塗りの工程等</p> <p>・製造所の仕様による</p>	工程	塗料その他			塗付量 (kg/m ²)	規格番号	規格名称	等級	塗料塗り	JIS K 5675	屋根用高日射反射率塗料	2種	塗料製造所の仕様による	<p>8 耐震改修工事</p> <p>改修特記仕様書 (その2) による</p>	<p>9 環境配慮改修工事</p> <p>1. 石綿含有建材の除去工事 [9.1.1, 3~6]</p> <p>・石綿粉じん濃度測定</p> <p>測定時期、場所及び測定点</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>適用</th> <th>測定名称</th> <th>測定時期</th> <th>測定場所</th> <th>測定箇所数 (各施工箇所ごと)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・測定 1</td> <td>処理作業前</td> <td>処理作業室内</td> <td>調査対象室外部の付近</td> <td>・計 点</td> </tr> <tr> <td>・測定 2</td> <td rowspan="4">処理作業中</td> <td rowspan="4">処理作業室内</td> <td rowspan="4">セキユリチャージゾーン入口</td> <td>・計 点</td> </tr> <tr> <td>・測定 3</td> <td rowspan="2">出口吹出し風速1m/s以下の位置</td> <td>・計 点</td> </tr> <tr> <td>・測定 4</td> <td>・計 点</td> </tr> <tr> <td>・測定 5</td> <td>処理作業室内</td> <td>・計 点</td> </tr> <tr> <td>・測定 6</td> <td>処理作業後 (シート養生中)</td> <td>処理作業室内</td> <td>・計 点</td> </tr> <tr> <td>・測定 7</td> <td>処理作業後 (シート撤去後)</td> <td>処理作業室内</td> <td>・計 点</td> </tr> <tr> <td>・測定 8</td> <td>調査対象室外部の付近</td> <td>・計 点</td> </tr> <tr> <td>・測定 9</td> <td>調査対象室外部の付近</td> <td>・計 点</td> </tr> </tbody> </table> <p>測定方法</p> <p>・自動測定器による測定</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>測定名称</th> <th>測定方法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>測定 4</td> <td>粉じん相対濃度計 (デジタル粉じん計)、パーティクルカウンター、繊維状粒子自動測定器 (リアルタイムファイバーモニター) 等の粉じんを迅速に測定できる機器を用いた測定</td> </tr> <tr> <td>測定 5</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>・JIS K 3850-11に基づいた測定</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>測定名称</th> <th>メンブレンフィルタ直径 (mm)</th> <th>試料の吸引流量 (L/min)</th> <th>試料の吸引時間 (min)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・測定 4</td> <td>25</td> <td>5</td> <td>30</td> </tr> <tr> <td>・測定 5</td> <td>47</td> <td>10</td> <td>120</td> </tr> <tr> <td>・測定</td> <td>47</td> <td>10</td> <td>240</td> </tr> <tr> <td>・測定</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>石綿含有建材の処理</p> <p>・石綿含有吹付け材の除去</p> <p>除去対象範囲</p> <p>・図示による</p> <p>除去工法</p> <p>※改修標準仕様書9.1.3 (2) (7) による</p> <p>除去した石綿含有吹付け材等の飛散防止措置</p> <p>※湿潤化 ・固形化</p> <p>除去した石綿含有吹付け材等の処分</p> <p>・埋立処分 (管理型最終処分場)</p> <p>・中間処理 (溶融施設又は無害化処理施設)</p> <p>石綿含有保温材等 (石綿含有けい酸カルシウム板第二種含む) の除去</p> <p>除去対象範囲</p> <p>・図示による</p> <p>除去工法</p> <p>・破砕して除去 ・手ばらし</p> <p>除去した石綿含有保温材等の飛散防止</p> <p>※湿潤化 ・固形化</p> <p>除去した石綿含有保温材等の処分</p> <p>・埋立処分 (管理型最終処分場)</p> <p>・中間処理 (溶融施設又は無害化処理施設)</p> <p>石綿含有成形板 (石綿含有けい酸カルシウム板第一種以外) の除去</p> <p>除去対象範囲</p> <p>・図示による</p> <p>除去した石綿含有成形板の処分</p> <p>・石綿含有せつこうボード</p> <p>※埋立処分 (管理型最終処分場)</p> <p>・石綿含有せつこうボードを除く石綿含有成形板</p> <p>・埋立処分 (安定型最終処分場)</p> <p>・中間処理 (溶融施設又は無害化処理施設)</p>	適用	測定名称	測定時期	測定場所	測定箇所数 (各施工箇所ごと)	・測定 1	処理作業前	処理作業室内	調査対象室外部の付近	・計 点	・測定 2	処理作業中	処理作業室内	セキユリチャージゾーン入口	・計 点	・測定 3	出口吹出し風速1m/s以下の位置	・計 点	・測定 4	・計 点	・測定 5	処理作業室内	・計 点	・測定 6	処理作業後 (シート養生中)	処理作業室内	・計 点	・測定 7	処理作業後 (シート撤去後)	処理作業室内	・計 点	・測定 8	調査対象室外部の付近	・計 点	・測定 9	調査対象室外部の付近	・計 点	測定名称	測定方法	測定 4	粉じん相対濃度計 (デジタル粉じん計)、パーティクルカウンター、繊維状粒子自動測定器 (リアルタイムファイバーモニター) 等の粉じんを迅速に測定できる機器を用いた測定	測定 5		測定名称	メンブレンフィルタ直径 (mm)	試料の吸引流量 (L/min)	試料の吸引時間 (min)	・測定 4	25	5	30	・測定 5	47	10	120	・測定	47	10	240	・測定				<p>5 屋上緑化改修工事 [G]</p> <p>石綿含有成形板 (石綿含有けい酸カルシウム板第一種) の除去</p> <p>除去対象範囲</p> <p>・図示による</p> <p>隔離養生 (負圧不要) 方法</p> <p>・ビニールシート等による養生を行う</p> <p>足場</p> <p>・図示による</p> <p>除去した石綿含有けい酸カルシウム板第一種の処分</p> <p>・埋立処分 (安定型最終処分場)</p> <p>・中間処理 (溶融施設又は無害化処理施設)</p> <p>石綿含有仕上塗材又は石綿含有成形板 (下地調整材) の除去</p> <p>除去対象範囲</p> <p>・図示による</p> <p>着工前の試験施工 ※行う ・行わない</p> <p>除去工法</p> <p>・集じん装置付きディスクグラインダーケレン工法</p> <p>・集じん装置併用手工具ケレン工法</p> <p>・集じん装置付き高圧水洗工法 (15MPa以下、30~50MPa程度)</p> <p>・集じん装置付き超超高圧水洗工法 (100MPa以上)</p> <p>・剥離剤併用超超波ケレン工法</p> <p>・剥離剤併用手工具ケレン工法</p> <p>・剥離剤併用高圧水洗工法 (30~50MPa程度)</p> <p>・剥離剤併用超超高圧水洗工法 (100MPa以上)</p> <p>・超超波ケレン工法 (HEPAフィルター付き掃除機併用)</p> <p>養生方法</p> <p>・</p> <p>除去した石綿含有仕上塗材の処分</p> <p>・埋立処分 (安定型最終処分場)</p> <p>・埋立処分 (管理型最終処分場)</p> <p>・中間処理 (溶融施設又は無害化処理施設)</p> <p>石綿含有建材除去後の仕上げ工事</p> <p>・図示による</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>採取する部位・箇所数</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・PCB含有シーリング</td> <td>部位 ・図示</td> <td rowspan="2">箇所数: 箇所</td> </tr> <tr> <td>分析調査 (第一次判定)</td> <td>箇所数: 箇所</td> </tr> <tr> <td>・PCB含有シーリング</td> <td>部位 ・図示</td> <td rowspan="2">箇所数: 箇所</td> </tr> <tr> <td>分析調査 (第二次判定)</td> <td>箇所数: 箇所</td> </tr> </tbody> </table> <p>詳細は現場説明書による</p> <p>断熱材</p> <p>断熱材の種類</p> <p>断熱材の厚さ (mm)</p> <p>施工箇所</p> <p>・図示による</p> <p>ホルムアルデヒド放散量</p> <p>※F☆☆☆☆</p> <p>外装材</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>防火性能</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>鋼材</td> <td></td> <td>改修特記仕様書第8章 8-3 鉄骨工事 ・鋼材による。</td> </tr> <tr> <td>笠木</td> <td></td> <td>改修特記仕様書第3章 ・アルミニウム製笠木による。</td> </tr> </tbody> </table> <p>既存外壁の処置</p> <p>・行う ・行わない</p> <p>下地面の清掃</p> <p>・行う ・行わない</p> <p>欠損部の修理工法</p> <p>・改修特記仕様書第4章 外壁改修工事による</p> <p>工法</p> <p>1章 適用区分による風圧力の (・1 ・1.15 ・1.3) 倍の風圧力に対応した工法</p> <p>不陸部の下地調整</p> <p>断熱材の施工</p> <p>・断熱材製造所の仕様による</p> <p>外装材の施工</p> <p>・外装材製造所の仕様による</p> <p>通気層の有無</p> <p>・有 (mm) ・無</p> <p>外装材の外壁への取付け</p> <p>・図示による</p> <p>笠木の施工</p> <p>・改修特記仕様書第3章 アルミニウム製笠木による</p> <p>フェノールフォーム断熱材又は保温材、接着剤のホルムアルデヒド放散量 [9.3.2~4]</p> <p>※F☆☆☆☆</p> <p>開口部等修繕のための張付け用の接着剤のホルムアルデヒド放散量</p> <p>※F☆☆☆☆</p> <p>工法</p> <p>・断熱材打込み工法</p> <p>断熱材 JIS A 9521に基づく発泡プラスチック断熱材</p> <p>種類</p> <p>厚さ (mm)</p> <p>施工場所</p> <p>断熱材現場発泡工法</p> <p>断熱材の種類</p> <p>・A種1 ・A種1H</p> <p>吹付け厚さ (mm)</p> <p>・25 ・30</p> <p>施工箇所</p> <p>・図示による</p>	種類	採取する部位・箇所数	備考	・PCB含有シーリング	部位 ・図示	箇所数: 箇所	分析調査 (第一次判定)	箇所数: 箇所	・PCB含有シーリング	部位 ・図示	箇所数: 箇所	分析調査 (第二次判定)	箇所数: 箇所	種類	防火性能	備考	鋼材		改修特記仕様書第8章 8-3 鉄骨工事 ・鋼材による。	笠木		改修特記仕様書第3章 ・アルミニウム製笠木による。	<p>断熱材後張り工法</p> <p>断熱材 JIS A 9521に基づく発泡プラスチック断熱材</p> <p>種類</p> <p>厚さ (mm)</p> <p>・断熱材にせつこうボード等を張り付けたパネル</p> <p>材質</p> <p>厚さ (mm)</p> <p>・張り付け工法</p> <p>断熱材の張り付け工法</p> <p>断熱材へのボードの張付け工法</p> <p>植栽基盤及び材料</p> <p>・屋上緑化軽量システム</p> <p>芝及び地被類の種類等</p> <p>※図示による</p> <p>見切り材、舗装材、排水孔、マルチング材等</p> <p>※図示による</p> <p>(品質・性能、試験方法は別表による)</p> <p>工法</p> <p>1章 適用区分による風圧力の (・1 ・1.15 ・1.3) 倍の風圧力に対応した工法</p> <p>かん水装置</p> <p>・設置する (種類 ・)</p> <p>既存保護層の撤去</p> <p>・行う ・行わない</p> <p>新植した芝及び地被類の枯損償の期間</p> <p>※引渡しの日から1年</p> <p>適用範囲: 歩道 [9.5.2~5, 9]</p> <p>既存舗装の撤去及び再利用</p> <p>※図示による</p> <p>路床</p> <p>路床の材料</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種別</th> <th>材料</th> <th>厚さ (mm)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・盛土</td> <td>・A種 ・B種 ・C種 ・D種</td> <td>・図示による</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・建設汚泥から再生した処理土 [G]</td> <td>・図示による</td> </tr> <tr> <td>・凍上抑制層</td> <td>・再生クラッシュラン [G]</td> <td>・図示による</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・クラッシュラン</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>・切込み砂利</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>・砂 (改修標準仕様書表9.5.11による)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・フィルター層</td> <td>・改修標準仕様書9.5.3(2)(7)による</td> <td>・図示による</td> </tr> </tbody> </table> <p>(凍上抑制層に用いる材料に砂を用いる場合の粒度試験)</p> <p>・行う ・行わない</p> <p>路床安定処理</p> <p>・適用する ・適用しない</p> <p>安定処理の方法</p> <p>・置き換え工法 (・)</p> <p>・安定処理工法</p> <p>路床安定処理用添加材料</p> <p>種類</p> <p>・普通ポルトランドセメント</p> <p>・高炉セメントB種 [G]</p> <p>・フライアッシュセメントB種</p> <p>・生石灰 (・特号 ・1号)</p> <p>・消石灰 (・特号 ・1号)</p> <p>添加量</p> <p>・ kg/m² (目標CBR ※3以上 ・)</p> <p>目標CBRを測定する添加量の確認方法</p> <p>・安定処理土のCBR試験</p> <p>・ジオテキスタイル</p> <p>単位面積質量</p> <p>・60/m²以上</p> <p>厚さ (mm)</p> <p>・7.5~1.0</p> <p>引張強度</p> <p>・98N/5cm (10kgf/5cm) 以上</p> <p>透水係数</p> <p>・1.5×10⁻³ cm²/sec以上</p> <p>試験</p> <p>路床土の支持力比 (CBR) 試験</p> <p>・行う ・行わない</p> <p>路床締固め度の試験</p> <p>・行う ・行わない</p> <p>現場CBR試験</p> <p>・行う ・行わない</p> <p>六価クロム溶出試験</p> <p>・行う (現場説明書による) ・行わない</p> <p>路盤</p> <p>路盤の厚さ</p> <p>・図示による</p> <p>路盤材料 (改修標準仕様書表9.7.3による種別)</p> <p>・クラッシュラン</p> <p>・粒度調整砕石</p> <p>・再生クラッシュラン [G]</p> <p>・再生粒度調整砕石 [G]</p> <p>・クラッシュラン鉄鋼スラグ [G]</p> <p>・粒度調整鉄鋼スラグ [G]</p> <p>・水硬性粒度調整鉄鋼スラグ [G]</p> <p>舗装の構成</p> <p>・図示による</p> <p>開度アスファルト混合物等の抽出試験</p> <p>・行う ・行わない</p> <p>舗装の平たん性</p> <p>※著しい不陸がないもの</p>	種別	材料	厚さ (mm)	・盛土	・A種 ・B種 ・C種 ・D種	・図示による		・建設汚泥から再生した処理土 [G]	・図示による	・凍上抑制層	・再生クラッシュラン [G]	・図示による		・クラッシュラン			・切込み砂利			・砂 (改修標準仕様書表9.5.11による)		・フィルター層	・改修標準仕様書9.5.3(2)(7)による	・図示による
	下地面の種類	下地調整の種別	ひび割れ部の補修																																																																																																																																																											
	木部	※不透明塗料塗りの場合はR種	-																																																																																																																																																											
	鉄鋼面	※R種	-																																																																																																																																																											
	亜鉛めっき鋼面	※R種	-																																																																																																																																																											
亜鉛めっき鋼面 (鋼製建具等)	※R種	-																																																																																																																																																												
モルタル、せつこうプaster面	※R種	・行う ・行わない																																																																																																																																																												
コンクリート面(DP以外)、ALCパネル面	※R種	・行う ・行わない																																																																																																																																																												
押出成形セメント板面	・R種 ・RC種	・行う ・行わない																																																																																																																																																												
コンクリート面 (DP)	・R種 ・RC種	・行う ・行わない																																																																																																																																																												
せつこうボード面及びその他ボード面	※R種	-																																																																																																																																																												
工程	塗料その他			塗付量 (kg/m ²)																																																																																																																																																										
	規格番号	規格名称	等級																																																																																																																																																											
塗料塗り	JIS K 5675	屋根用高日射反射率塗料	2種	塗料製造所の仕様による																																																																																																																																																										
適用	測定名称	測定時期	測定場所	測定箇所数 (各施工箇所ごと)																																																																																																																																																										
・測定 1	処理作業前	処理作業室内	調査対象室外部の付近	・計 点																																																																																																																																																										
・測定 2	処理作業中	処理作業室内	セキユリチャージゾーン入口	・計 点																																																																																																																																																										
・測定 3				出口吹出し風速1m/s以下の位置	・計 点																																																																																																																																																									
・測定 4					・計 点																																																																																																																																																									
・測定 5				処理作業室内	・計 点																																																																																																																																																									
・測定 6	処理作業後 (シート養生中)	処理作業室内	・計 点																																																																																																																																																											
・測定 7	処理作業後 (シート撤去後)	処理作業室内	・計 点																																																																																																																																																											
・測定 8	調査対象室外部の付近	・計 点																																																																																																																																																												
・測定 9	調査対象室外部の付近	・計 点																																																																																																																																																												
測定名称	測定方法																																																																																																																																																													
測定 4	粉じん相対濃度計 (デジタル粉じん計)、パーティクルカウンター、繊維状粒子自動測定器 (リアルタイムファイバーモニター) 等の粉じんを迅速に測定できる機器を用いた測定																																																																																																																																																													
測定 5																																																																																																																																																														
測定名称	メンブレンフィルタ直径 (mm)	試料の吸引流量 (L/min)	試料の吸引時間 (min)																																																																																																																																																											
・測定 4	25	5	30																																																																																																																																																											
・測定 5	47	10	120																																																																																																																																																											
・測定	47	10	240																																																																																																																																																											
・測定																																																																																																																																																														
種類	採取する部位・箇所数	備考																																																																																																																																																												
・PCB含有シーリング	部位 ・図示	箇所数: 箇所																																																																																																																																																												
分析調査 (第一次判定)	箇所数: 箇所																																																																																																																																																													
・PCB含有シーリング	部位 ・図示	箇所数: 箇所																																																																																																																																																												
分析調査 (第二次判定)	箇所数: 箇所																																																																																																																																																													
種類	防火性能	備考																																																																																																																																																												
鋼材		改修特記仕様書第8章 8-3 鉄骨工事 ・鋼材による。																																																																																																																																																												
笠木		改修特記仕様書第3章 ・アルミニウム製笠木による。																																																																																																																																																												
種別	材料	厚さ (mm)																																																																																																																																																												
・盛土	・A種 ・B種 ・C種 ・D種	・図示による																																																																																																																																																												
	・建設汚泥から再生した処理土 [G]	・図示による																																																																																																																																																												
・凍上抑制層	・再生クラッシュラン [G]	・図示による																																																																																																																																																												
	・クラッシュラン																																																																																																																																																													
	・切込み砂利																																																																																																																																																													
	・砂 (改修標準仕様書表9.5.11による)																																																																																																																																																													
・フィルター層	・改修標準仕様書9.5.3(2)(7)による	・図示による																																																																																																																																																												

1. 周辺建築物等調査

調査
調査は一般的事項調査、事前調査及び事後調査に区分して行うものとする。

(一般的事項調査)
1 事前調査の実施に当たっては、調査区域内に存する建物等につき、建物の所有者ごとに次の各号の調査を行うものとする。
一 建物の敷地ごとに建物等(主たる工作物)の敷地内位置関係
二 建物ごとに実測による間取り平面及び立面
三 建物の所在及び地番並びに所有者の氏名及び住所
現地調査において所有者の氏名及び住所が確認できないときは、必要に応じて登記簿謄本等の閲覧等の方法により調査を行う。
四 その他調査書の作成に必要な事項

(事前調査)
1 受注者は、一般的事項調査が完了したときは、当該建物等の既存の損傷箇所の調査を行うものとし、当該調査は、原則として、次の部位別に行うものとする。
一 基礎
二 軸部
三 開口部
四 床
五 天井
六 内壁
七 外壁
八 屋根
九 水回り
十 外構
2 建物の全体又は一部に傾斜又は沈下が発生しているときは、次の調査を行うものとする。
一 傾斜又は沈下の状況を把握するため、原則として、当該建物の四方向を水準測量又は傾斜計等で計測する。この場合において、事後調査の基準点とするため、沈下等のおそれのない堅固な物件を定めて併せて計測を行う。
二 コンクリート布基礎に亀裂が生じているときは、建物の外周について、発生箇所及び状況(最大幅、長さ)を計測する。
三 基礎のモルタル塗り部分に剥離又は浮き上がりが生じているときは、発生箇所及び状況(大きさ)を計測する。
四 計測の単位は、幅についてはミリメートル、長さについてはセンチメートルとする。
3 軸部(柱及び数階)に傾斜が発生しているときは、次の調査を行うものとする。
一 原則として、当該建物の工事箇所に最も接近する壁面の両端の柱及び建物中央部の柱を全体で3箇所程度計測する。
二 柱の傾斜の計測位置は、直交する二方向の床(数階)から1メートルの高さの点とする。
三 数階の傾斜の計測位置は、柱から1メートル離れた点とする。
四 計測の単位は、ミリメートルとする。
4 開口部(建具等)に建付不良が発生しているときは、次の調査を行うものとする。
一 原則として、当該建物で建付不良となっている数量調査を行った後、主たる居室のうちから一室につき1箇所程度とし、全体で5箇所程度を計測する。
二 測定箇所は、柱又は窓枠と建具との隙間との最大値の点とする。
三 建具の開閉が滑らかに行えないもの、又は開閉不能及び施錠不良が生じているものは、その程度と数量を調査する。
四 計測の単位はミリメートルとする。
5 床に傾斜等が発生しているときは、次の調査を行うものとする。
一 えん甲板張り等の居室(数階の居室を除く。)について、気泡水準器で直交する二方向の傾斜を計測する。
二 床仕上げ材に亀裂及び縁切れ又は剥離、破損が生じているときは、それらの箇所及び状況(最大幅、長さ又は大きさ)を計測する。
三 束又は大引、根太等床材に緩みが生じているときは、その程度を調査する。
四 計測の単位は、幅についてはミリメートル、長さ及び大きさについてはセンチメートルとする。
6 天井に亀裂、縁切れ、雨漏等のシミが発生しているときの調査は、内壁の調査に準じて行うものとする。
7 内壁にちり切れ(柱及び内法材と壁との分離)が発生しているときは、次の調査を行うものとする。
一 居室ごとに発生箇所数の調査を行った後、主たる居室のうちから一室につき1箇所、全体で6箇所程度計測する。
二 計測の単位は、幅についてはミリメートルとする。
8 内壁に剥離が発生しているときは、次の調査を行うものとする。
一 原則として、すべて剥離の計測をする。
二 計測の単位は、幅についてはミリメートル、長さについてはセンチメートルとする。
三 剥離が一壁面に多数発生している場合にはその状態をスケッチするとともに、壁面に雨漏等のシミが生じているときは、その形状、大きさの調査をする。
9 外壁に亀裂が発生しているときは、次の調査を行うものとする。
一 四方向の立面に生じている亀裂等の数量、形状等をスケッチするとともに、一方向の最大の亀裂から2箇所程度を計測する。
二 計測の単位は、幅についてはミリメートルとし、長さについてはセンチメートルとする。
10 屋根(庇、雨樋を含む。)に亀裂又は損傷などが発生しているときは、当該建物の屋根伏図を作成し、次の調査を行うものとする。
一 仕上げ材ごとに、その損傷の程度を計測する。
二 計測の単位は、原則として、センチメートルとする。ただし、亀裂の幅についてはミリメートルとする。
11 水廻り(浴槽、台所、洗面所等)に亀裂、破損、漏水等が発生しているときは、次の調査を行うものとする。
一 浴槽、台所、洗面所等の床、腰、壁面のタイル張りに亀裂、剥離、目地切れ等が生じているときは、すべての損傷を第8項に準じて行う。
二 給水、排水などの配管に緩み、漏水等が生じているときは、その状況を調査する。
12 外構(テラス、コンクリート印、ベランダ、犬走り、池、浄化槽、門柱、塙、擁壁等の屋外工作物)に損傷が発生しているときは、前11項に準じて、その状況等の調査を行うものとする。この場合において、必要に応じ、当該工作物の平面図、立面図等を作成し、損傷箇所、状況等を記載する。

(写真撮影)
1 事前調査に掲げる建物等の各部位の調査に当たっては、計測箇所を次の方法により写真撮影を行うものとする。この場合において、写真撮影が困難な箇所又はスケッチによることが適当と認められる箇所については、スケッチによることができるものとする。
撮影対象箇所を指示棒等により指示し、次の事項を明示した黒板等と同時に撮影する。
(1) 調査番号、建物番号及び建物所有者の氏名
(2) 損傷名及び損傷の程度(計測)
(3) 撮影年月日、撮影番号及び撮影対象箇所

(事後調査)
1 受注者は、事前調査を行った建物等について、損傷箇所等の変化及び工事によって新たに発生した損傷の状態及び程度の調査を行うものとする。
2 事前調査の調査対象外であって、事後調査の対象となったものについては、一般的事項調査を行ったうえで損傷箇所の調査を行うものとする。

⑨ その他

① 工事現場の環境改善

② 産業廃棄物の取扱い

③ 騒音、振動調査

4. 土壌調査

5. 官公庁その他への届出手続き等

⑥ 疑義に関する協議等

7. 文化財その他の埋蔵物

8. 埋蔵文化財調査

調査書の作成
受注者は、次の各号の事前調査書及び図面の作成を行うものとする。

(事前調査書及び図面)
一 調査区域位置図
二 調査区域平面図
三 建物等調査一覧表
四 建物等調査書(平面図・立面図等)
五 損傷調査書
六 写真集

(事前調査書及び図面の作成)
一 調査区域位置図は、工事の工区単位ごとに作成するものとし、調査区域と工事箇所を併せて表示する。この場合の縮尺は、5,000分の1又は10,000分の1程度とする。
二 調査区域平面図は、調査区域内の建物の配置を示す平面図で工事の工区単位又は調査単位ごとに次により作成する。
(1) 調査を実施した建物については、建物等調査一覧表で付した調査番号及び建物番号を記載し、建物の構造別に色分けし、建物の外枠(外壁)を着色する。この場合の構造別色分けは、木造を赤色、非木造を緑色とする。
(2) 縮尺は、500分の1又は1,000分の1程度とする。
三 建物等調査一覧表は、工事の工区単位又は調査単位ごとに調査を実施した建物等について調査番号、建物番号(同一所有者が2棟以上の建物等を所有している場合に建物等の所在及び地番、所有者並びに建物等の概要等必要な事項を記入する。
四 建物等調査書(平面図・立面図等)は、一般的事項調査及び事前調査の結果を基に建物等ごとに次により作成するものとする。
(1) 建物平面図は、縮尺100分の1で作成し、写真撮影を行った位置を表示するとともに建物延べ面積、各階別面積及びこれらの計算式を記入する。
(2) 建物立面図は、縮尺100分の1により、原則として、四面(東西南北)作成し、外壁の亀裂等の損傷位置を記入する。
(3) その他調査書(基礎伏図、屋根伏図及び屋根開図)は、発生している損傷を表示する必要がある場合に作成し、縮尺は100分の1又は10分の1程度とする。この場合において写真撮影が困難であり、又は詳細(スケッチ)図を作成することが適当であると認められたものについては、スケッチによる調査図を作成する。
(4) 工作物の調査図は、損傷の状況及び程度により建物に準じて作成する。
五 損傷調査書は一般的事項調査及び事前調査の結果に基づき、建物ごとに建物等の所有者名、建物の概要、名称(室名)、損傷の状況を記載して作成し、損傷の状況については、事前調査欄に損傷名(亀裂、沈下、傾斜等)及び程度(幅、長さ及び箇所数)を記載する。
六 写真は、撮影したものをカラーサービス料で印刷し、撮影箇所及び状況の記載を行ったうえでファイルする。

(事後調査書等の作成)
1 受注者は、事前調査書及び図面を基に建物等の概要、損傷箇所の変化及び工事によって新たに発生した損傷について、事前調査に準じて調査書及び図面の作成を行うものとする。

工事現場のイメージアップ
・ 仮囲い周辺の美化
地域住民への情報提供
・ 情報掲示板の設置
・ パンフレットの作成
住民に対する災害防止関係
・ 現場出入口周辺への誘導員の配備

産業廃棄物処理状況記録及び写真を次のように整備すること
(i)搬出された産業廃棄物の処理状況記録
① 処理の全部又は一部を委託した場合
ア 収集運搬車両ごとの産業廃棄物管理票(以下「マニフェスト」という。)A票、B2票、D票及びE票(建Ⅱの場合はB4票を加える。)の写し、建設廃棄物処理委託契約書の写し並びに
イ 最終処分場の案内図及び処分状況の写真(中間処理にあっては中間処理施設の案内図及び中間処理状況の写真)
② 請負者が自ら処理した場合
ア マニフェストに準じた解体材の種類ごとの数量集計表
イ 最終処分場の案内図及び処分状況の写真(中間処理にあっては中間処理施設の案内図及び中間処理状況の写真)
③ 特別管理産業廃棄物の場合
①又は②に準ずる。ただし「産業廃棄物管理票」を「特別管理産業廃棄物管理票」と読み替える。
(ii) 産業廃棄物の再資源化実施状況記録
再生資源利用促進実施書に記載する事項
発生量、搬出先名称、区分、施工条件の内容、運搬距離、搬出先の種類等
(iii) 写真
① 工事着手前の現場全景、周辺及び対象建築物等の現況写真
② 仮設図、安全措置状況及び工程写真(除去作業状況、埋設配管等及び基礎等は入念に撮影すること。
③ 使用機械類
④ 産業廃棄物収集運搬車両への積込時及び積降し時の写真
⑤ しゅん工時の全景写真(着手時と同一アングルとする。)
⑥ その他監督職員の指示による

調査の有無 ※無 ・有
調査方法については設計図書による

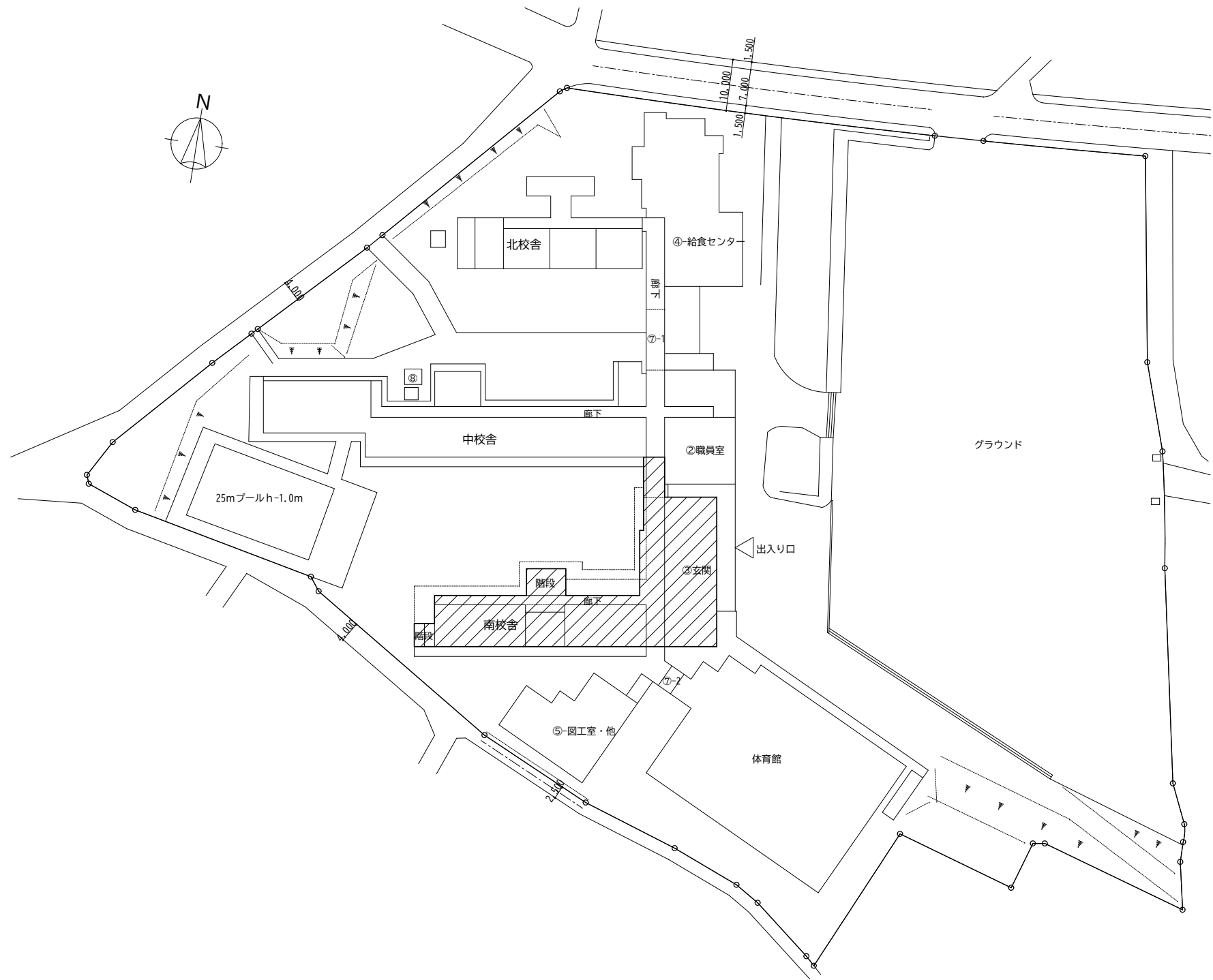
調査項目 ・土壌調査 ・土壌調査(含有量試験) ・/抜出試験 ・廃棄物含有調査
土壌汚染に係る環境基準に準拠すること。調査箇所については設計図書による。

(1) 工事の着手、施工、完成にあたり、関係機関への必要な手続き等を遅滞なく行う。
(2) 前項に規定する届出手続き等を行うにあたっては、届け出内容についてあらかじめ監督員に報告すること。

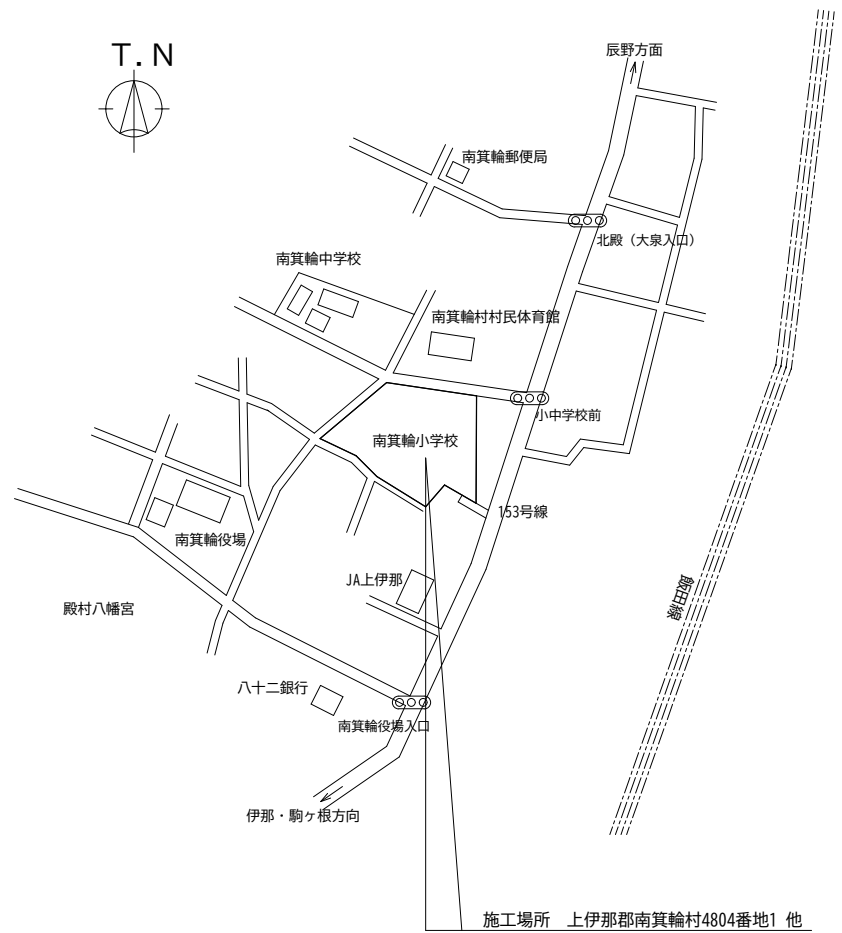
設計図書に定められた内容に疑義が生じたり、現場の納まり又は取合い等の関係で、設計図書によることが困難又は不都合な場合が生じたときは、監督員と協議する。

工事の施工にあたり、文化財その他の埋蔵物を発見した場合は、直ちにその状況を監督員に報告する。その後の処置については、監督員の指示に従う。また、当該埋蔵物の発見者としての権利は、法律の定めるところにより、発注者が保持する。

「周知の埋蔵文化財包蔵地」の該当 ・該当する ・該当しない
掘削作業時の教育委員会等の立会い ・有 ・無
埋蔵文化財調査の時期 ・解体工事終了後 ・解体工事中



全体配置図 A3:1/1000(A1:1/500)



案内図 A3:1/4000(A1:1/2000)

全体敷地面積		25,589.00㎡			
NO	名称	構造	㎡	㎡	竣工年月日・耐火構造
①	北校舎	RC造3F	1,275.90	463.10	竣工S51年(H9年改修) 耐火建築物
②	中校舎・職員室	RC造3F	3,242.05	1,262.83	竣工S31年(H17年耐震改修改修・増築) 耐火建築物
③	南校舎・玄関	RC造3F	2,180.76	1,201.98	竣工S57年 耐火建築物
④	給食センター	S造1F	562.11	604.36	竣工H11年 準耐火建築物
⑤	体育館	S造、一部RC造	2,047.70	1,109.52	竣工S57年 耐火建築物
⑥	図工室・他	S造1F	279.44	279.44	竣工H19年 準耐火建築物
⑦-1	渡り廊下-1	S造1F	42.84	42.84	竣工S57年 準耐火建築物
⑦-2	渡り廊下-2	S造1F	13.90	13.90	竣工H19年 不燃構造建物
⑧	ポンプ室	S造1F	10.00	10.00	竣工S57年 準耐火建築物
合計			9,654.70	4,987.97	

工事概要-南校舎長寿命化改修工事	
主な工事内容	屋根改修工事
	外壁断熱改修工事

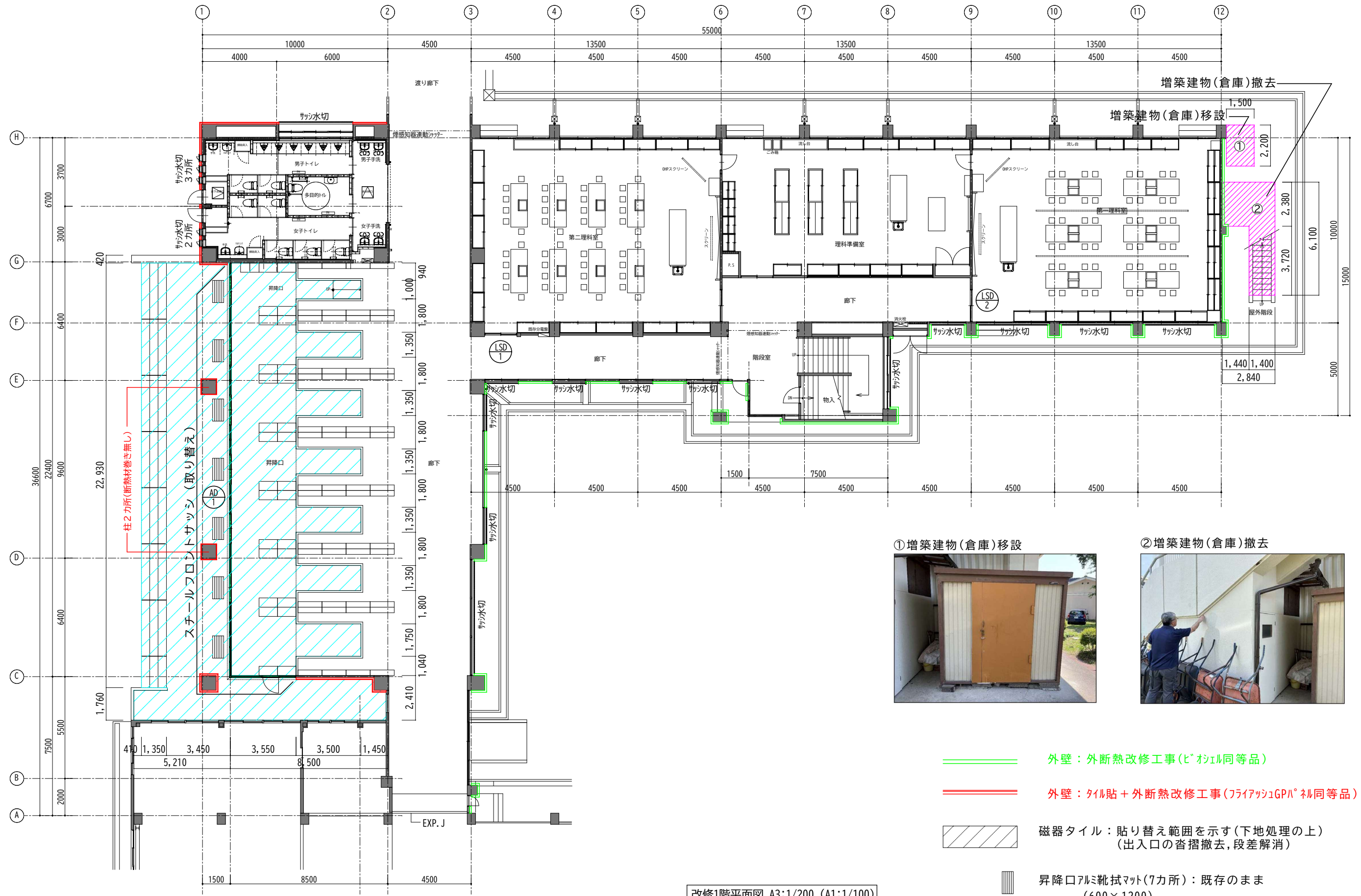
■ 外部仕上表

■ 根廻り	現況	ベニヤ型枠打ちコンクリート打ち放し
	改修	東面：タイル貼 フライアッシュGPパネルt50同等品(外断熱工事) 下地処理 西・北面：バイオセル塗材同等品 バイオセルボードt50同等品(外断熱工事) 下地処理 南面：塗装改修(アクリルシリコン樹脂 下地処理)
■ ポーチ	現況	床：土間コンクリート t120 磁器タイル100×200 段：PC版 t60
	改修	床：磁器タイル100×200貼替 (段も含む)
■ 犬走り	現況	土間コンクリート t120 (D10 @300) 同時コテ押え
	改修	既存のまま
■ 外壁	現況	ベニヤ型枠打ちコンクリート アクリル樹脂塗料吹付 モルタル刷毛引き タイル貼 リブ付き打ち放しコンクリート アクリル樹脂塗料吹付
	改修	東面：タイル貼 フライアッシュGPパネルt50同等品(外断熱工事) 下地処理 西・北面：バイオセル塗材同等品 バイオセルボードt50同等品(外断熱工事) 下地処理 南面：塗装改修(アクリルシリコン樹脂 下地処理)
■ パール工-	現況	均しモルタル アスファルト防水
	改修	既存のまま
■ 屋根	現況	長尺カラー鉄板 28# 瓦棒葺き(木毛セメント板 t20+アスファルトルーフィング 22kg 品下地) 一部アスファルト防水(PC 250)の上豆砂利コンクリート t80 押え
	改修	塗装改修(三晃クールガードF同等品 三晃ガードエースPLUS同等品 下地処理) ハイブリッド防水外断熱工法(エックスロン防水t0.4同等品 硬質ウレタンフォームt35 下地t0.8)
■ 屋上 (陸屋根部)	現況	アスファルト防水(PC 250)の上豆砂利コンクリート t80 押え
	改修	シート防水改修(高耐候塩ビシート防水) 下地処理
■ 笠木	現況	コルテン鋼 t1.6 折曲加工
	改修	笠木包み：カラー鋼板 t0.8

■ 軒天	現況	ベニヤ型枠打ちコンクリート アクリル系リシン吹付 化粧目地切 石綿ケイ酸カルシウム板 t6 目透貼
	改修	塗装改修(アクリルシリコン樹脂 下地処理) ケイ酸カルシウム板 t6 AEP塗装仕上
■ 柱型	現況	ベニヤ型枠打ちコンクリート アクリル樹脂塗料吹付 縁甲板型枠打ちコンクリート(ポーチ)
	改修	東面：タイル貼 フライアッシュGPパネルt50同等品(外断熱工事) 下地処理 西・北面：バイオセル塗材同等品 バイオセルボードt50同等品(外断熱工事) 下地処理 南面：塗装改修(アクリルシリコン樹脂 下地処理)
■ 梁型	現況	ベニヤ型枠打ちコンクリート アクリル樹脂塗料吹付 ウレタン塗膜防水 ラス貼 防水モルタル金ゴテ
	改修	東面：タイル貼 フライアッシュGPパネルt50同等品(外断熱工事) 下地処理 西・北面：バイオセル塗材同等品 バイオセルボードt50同等品(外断熱工事) 下地処理 南面：塗装改修(アクリルシリコン樹脂 下地処理)
■ ルーフドレイン	現況	RATC-75 RL-S-75 中継用ドレイン BF-2-75 RL-S-75 飾り柵 コルテン鋼 t1.6
	改修	一部取り替え
■ 縦樋	現況	白ガス管 100A 75A 65A OP
	改修	一部取り替え
■ ウォウ	現況	アルミサッシ 見込70 一部自然発色(図書室)
	改修	昇降口：スチールフロントサッシ取り替え 音楽室・準備室(3階出窓)：AEP塗装仕上
■ 外部階段	現況	壁：ベニヤ型枠打ちコンクリート アクリル樹脂塗料吹付 踏面：モルタル金ゴテ仕上 段裏：ベニヤ型枠打ち放しコンクリート アクリル樹脂塗料吹付 巾木：ベニヤ型枠打ち放しコンクリート 手摺：白ガス管 50 OP
	改修	塗装改修(アクリルシリコン樹脂 下地処理)

■ 内部仕上表

階	室名	床高さ	床	巾木	壁	天井	天井高さ	備考
1階	昇降口	現況	-100 磁器フロアータイル (100×200)	テラゾーブロック 木製OP(H=100)	モルタル金ゴテ AEP	PB t9 有孔PB t9 目透 EPローラー	3,000 2,700	下足箱、笠立て、掃除具入
		改修	-100 磁器タイル貼替え	————	————	貼替 AEP塗装仕上(一部撤去)		
	廊下	現況	±0 パーライトモルタル金ゴテ下地 ウレタン塗床	木製OP(H=100)	腰：長尺合板羽目板貼 t8.5 上部：モルタル金ゴテ AEP 軽量間仕切下地PB t12 AEP	PB t9 有孔PB t9 目透 EPローラー	2,700	
		改修	————	————	————	————		



改修1階平面図 A3:1/200 (A1:1/100)

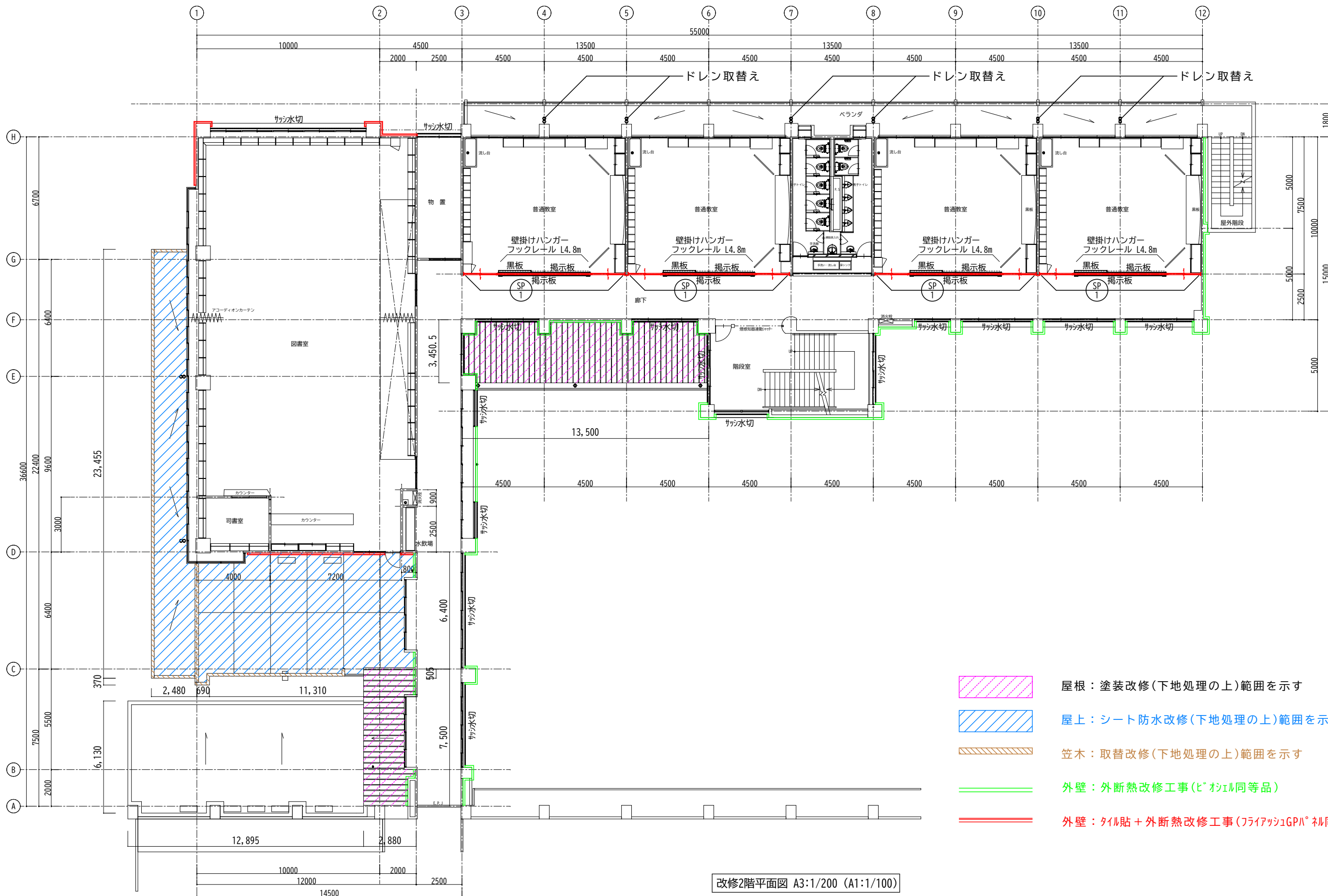
① 増築建物(倉庫)移設



② 増築建物(倉庫)撤去

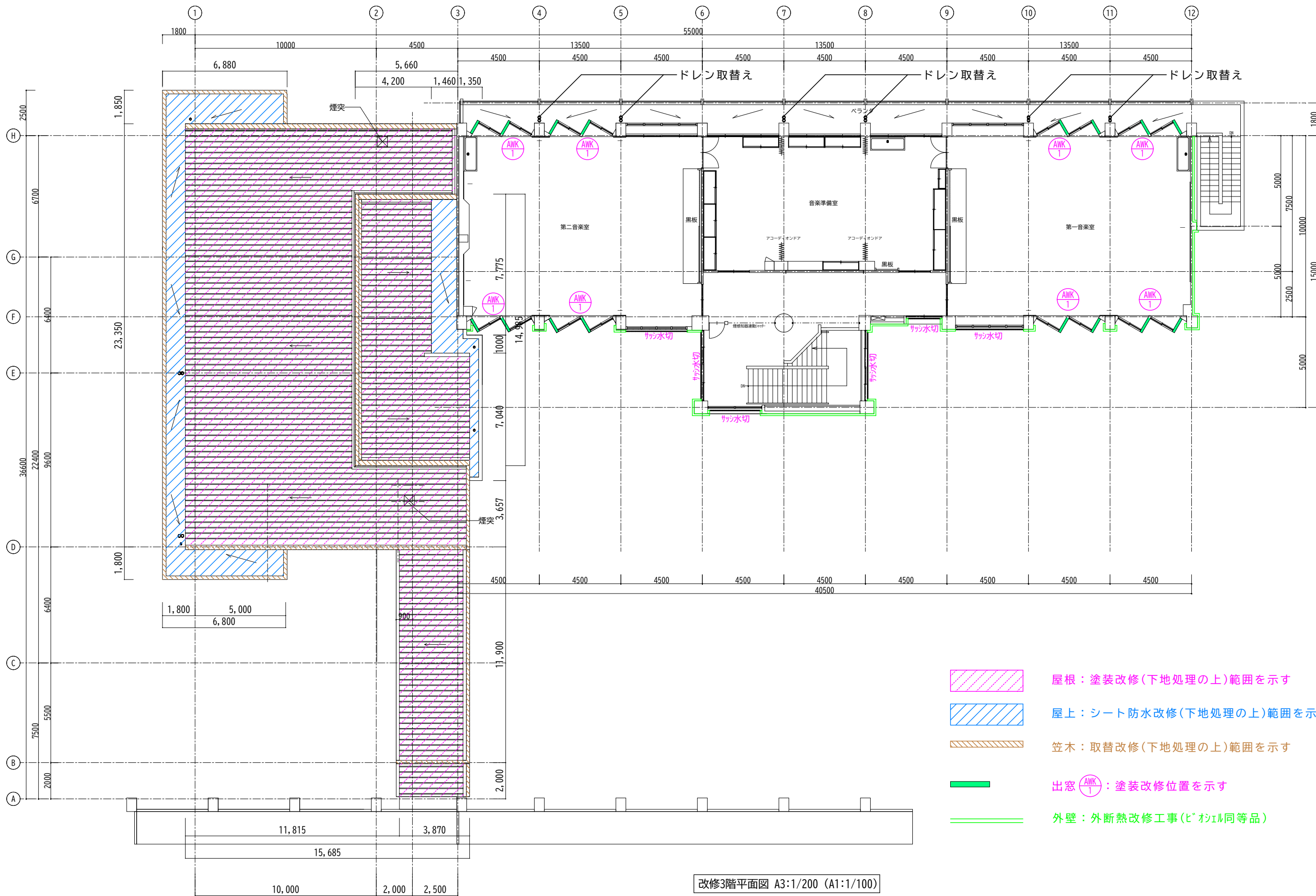


- 外壁：外断熱改修工事(ビオセル同等品)
- 外壁：タイル貼+外断熱改修工事(ファイッシュGPI® 礼同等品)
- 磁器タイル：貼り替え範囲を示す(下地処理の上)
(出入口の杓摺撤去, 段差解消)
- 昇降口アルミ靴拭きマット(7カ所)：既存のまま
(600×1200)



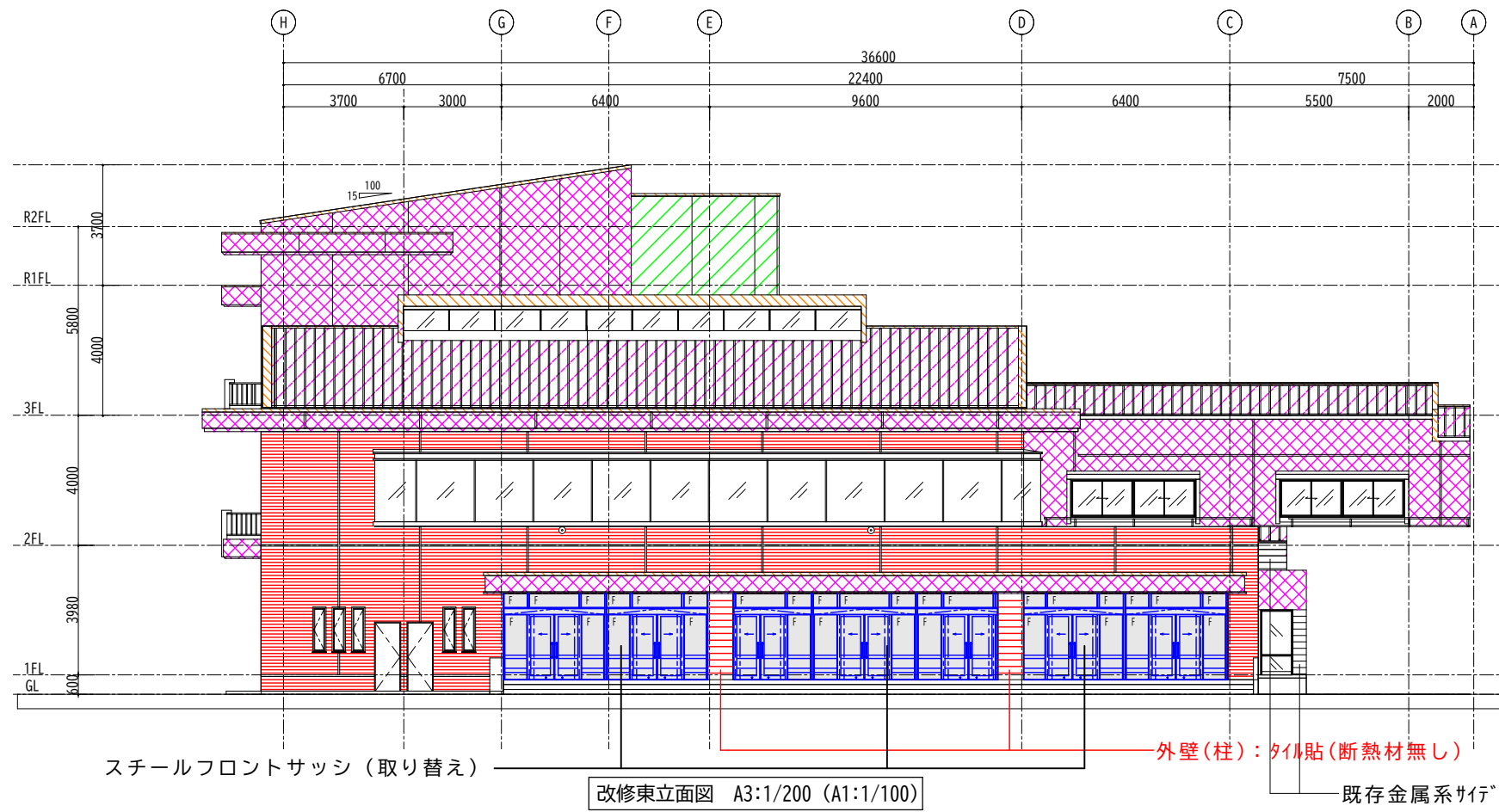
- 屋根：塗装改修(下地処理の上)範囲を示す
- 屋上：シート防水改修(下地処理の上)範囲を示す
- 笠木：取替改修(下地処理の上)範囲を示す
- 外壁：外断熱改修工事(ビ`オイル同等品)
- 外壁：タイル貼+外断熱改修工事(ファイアツシGPA[®] 赤同等品)





改修2階平面図 A3:1/200 (A1:1/100)

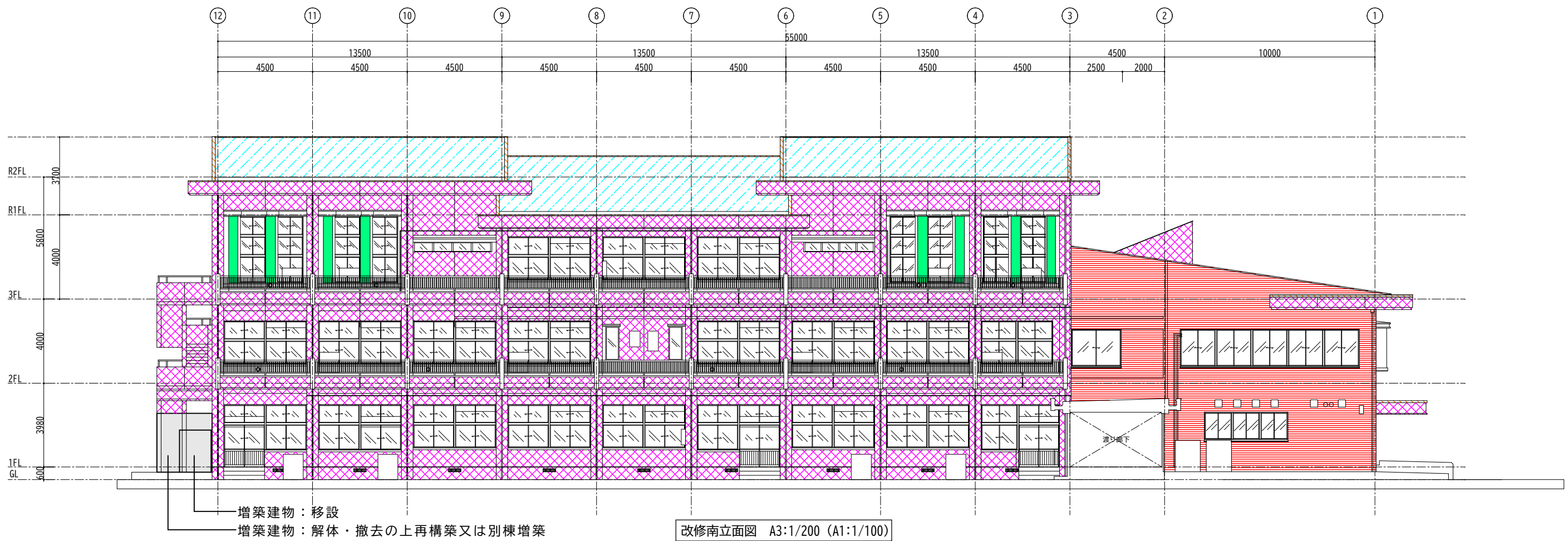


- 屋根：塗装改修(下地処理の上)範囲を示す
- 屋上：シート防水改修(下地処理の上)範囲を示す
- 笠木：取替改修(下地処理の上)範囲を示す
- 出窓(AWK)：塗装改修位置を示す
- 外壁：外断熱改修工事(ビオエール同等品)

改修3階平面図 A3:1/200 (A1:1/100)

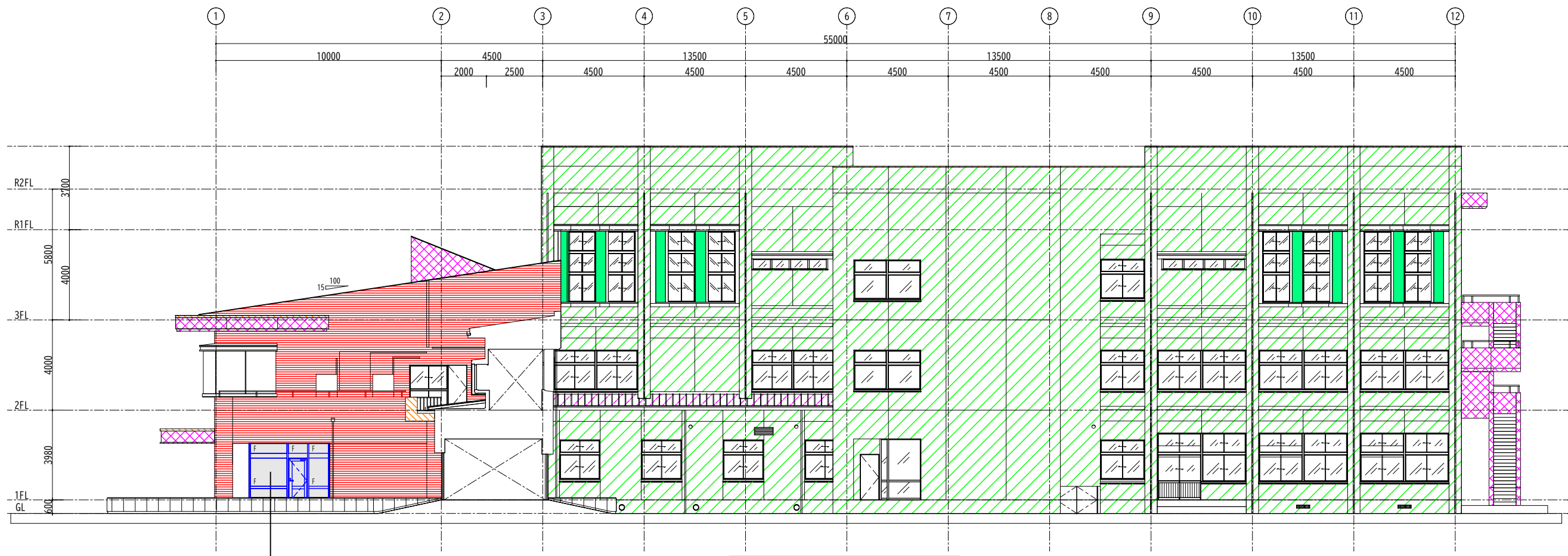


-  屋根：塗装改修(下地処理の上)範囲を示す
-  屋根：ハイリット®防水改修(下地処理の上)範囲を示す
-  笠木：取替改修(下地処理の上)範囲を示す
-  外壁・庇・バルコニー部分：塗装改修工事 (アクリリク樹脂 下地処理)
-  外壁：外断熱改修工事(ピオセル同等品)
-  外壁：タイル貼+外断熱改修工事(ファイアッシュGPA® 同等品)
-  出窓：塗装改修位置を示す
-  サッシ水切り位置を示す

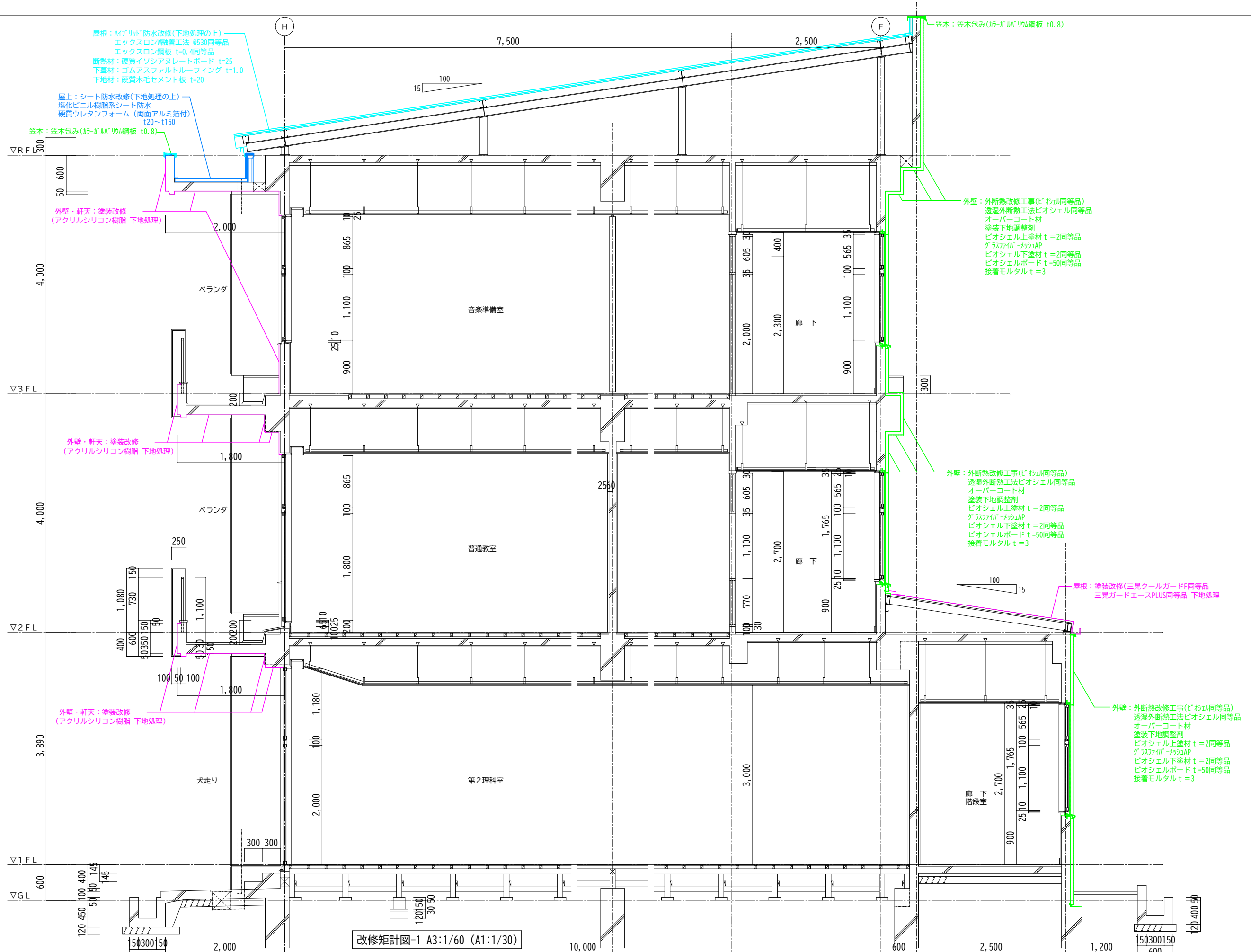




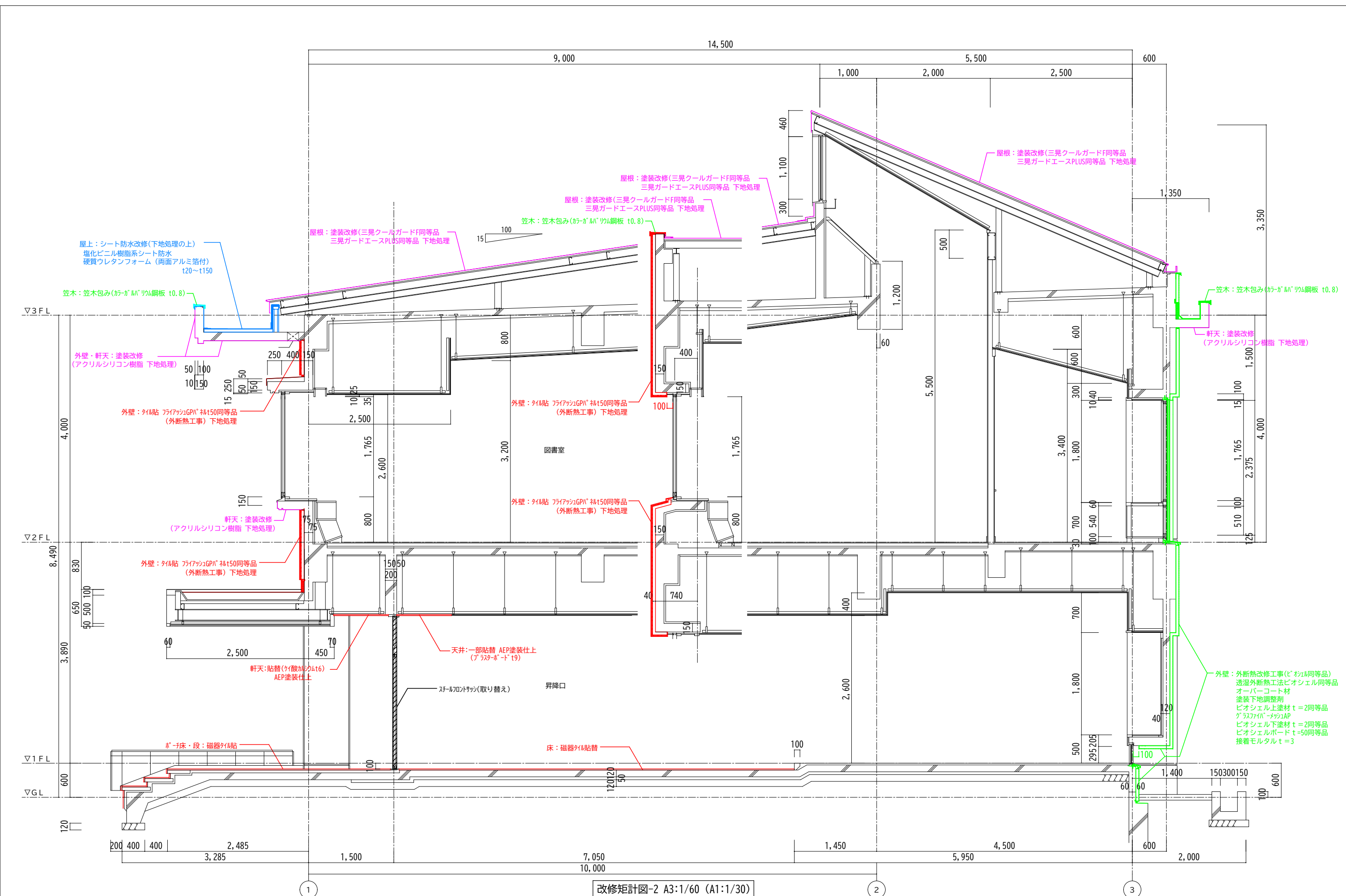
増築建物：解体・撤去の上再構築又は別棟増築
 増築建物：移設
 改修西立面図 A3:1/200 (A1:1/100)

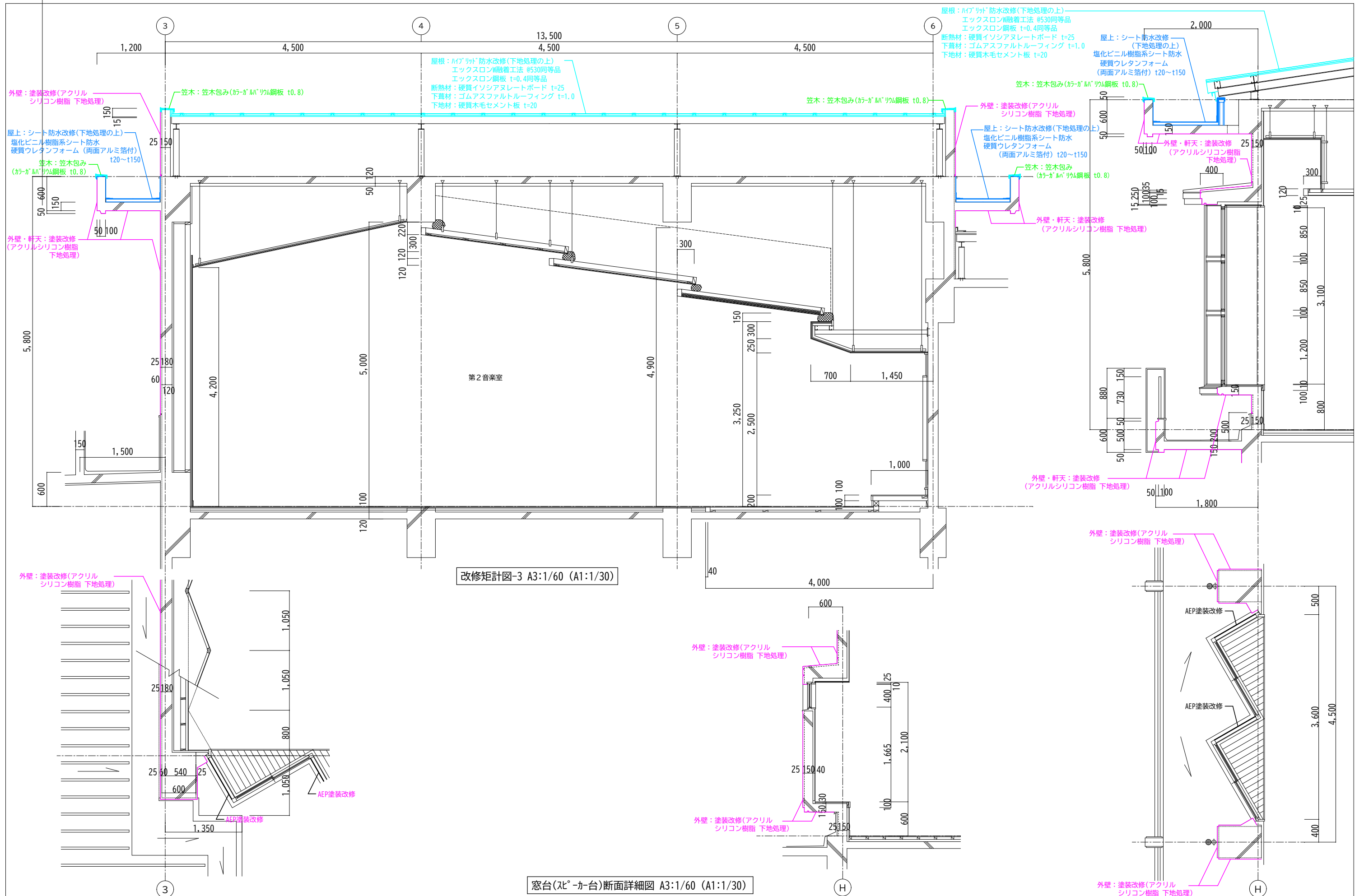


— スチールフロントサッシ (取り替え) —
 改修北立面図 A3:1/200 (A1:1/100)



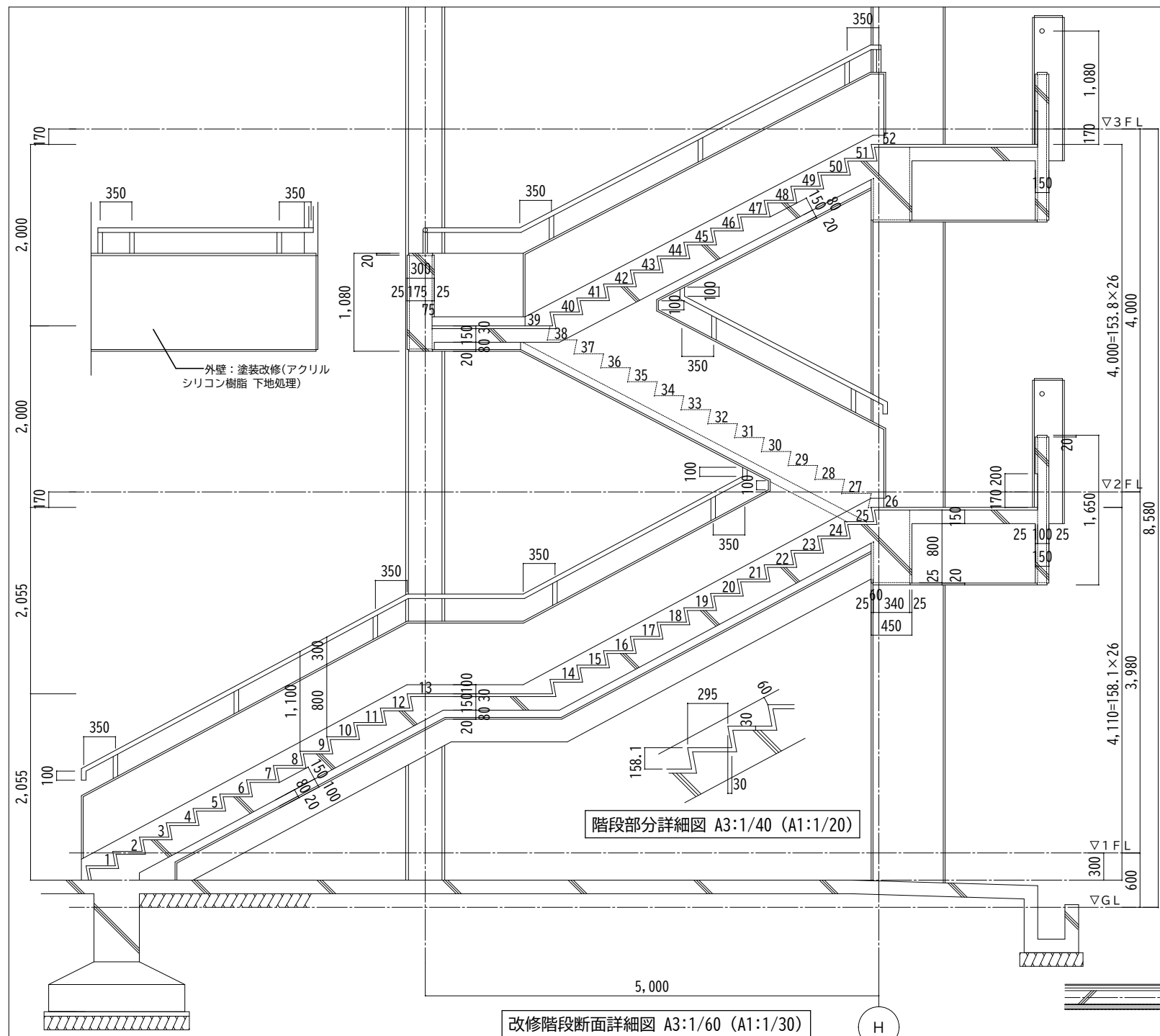
改修矩計図-1 A3:1/60 (A1:1/30)





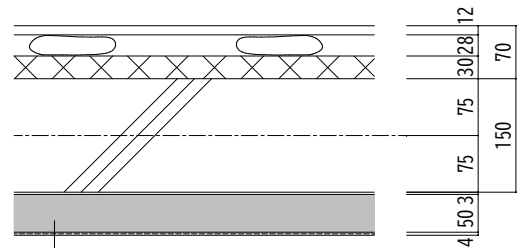
改修矩計図-3 A3:1/60 (A1:1/30)

窓台(庇°-カー台)断面詳細図 A3:1/60 (A1:1/30)

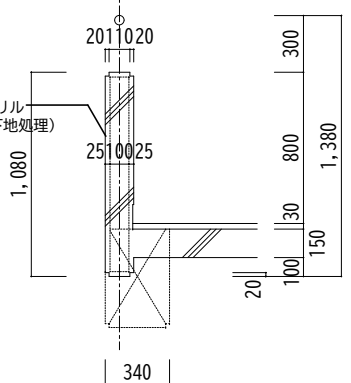


階段部分詳細図 A3:1/40 (A1:1/20)

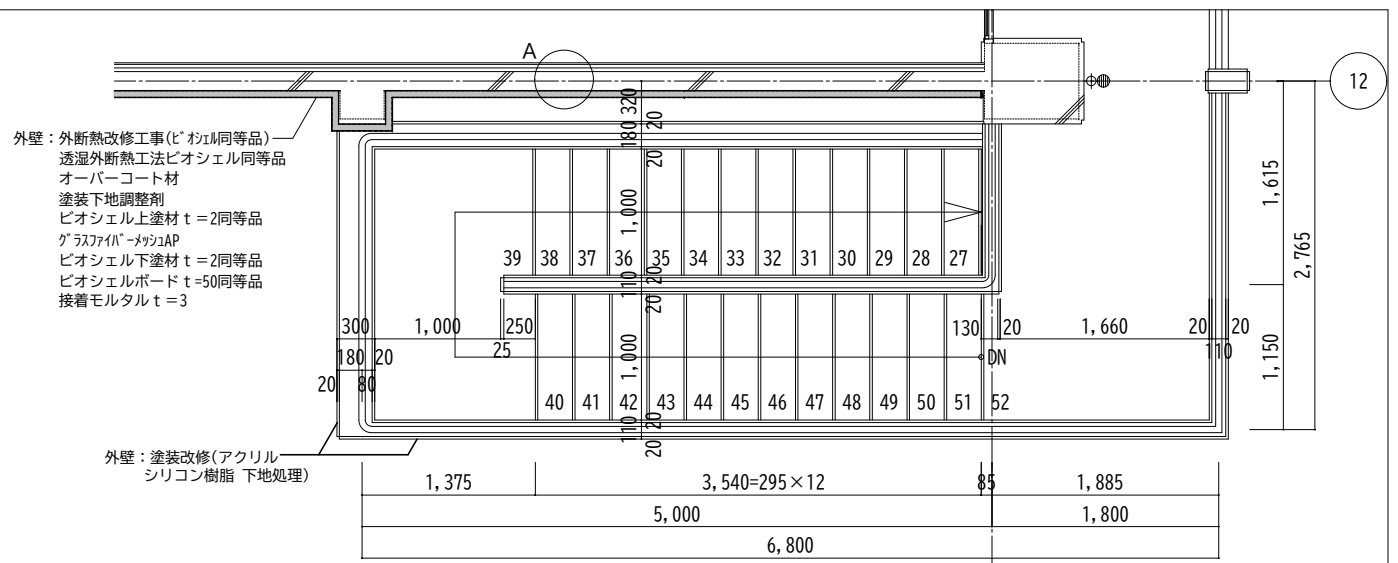
改修階段断面詳細図 A3:1/60 (A1:1/30)



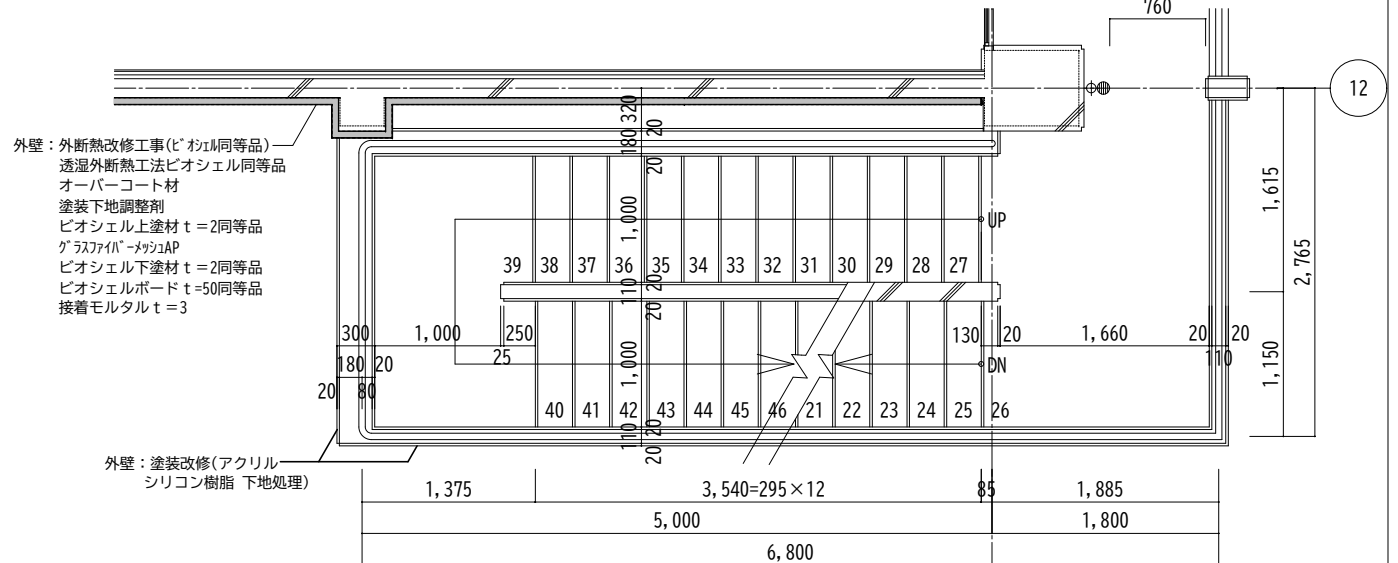
A部分詳細図 A3:1/10 (A1:1/5)



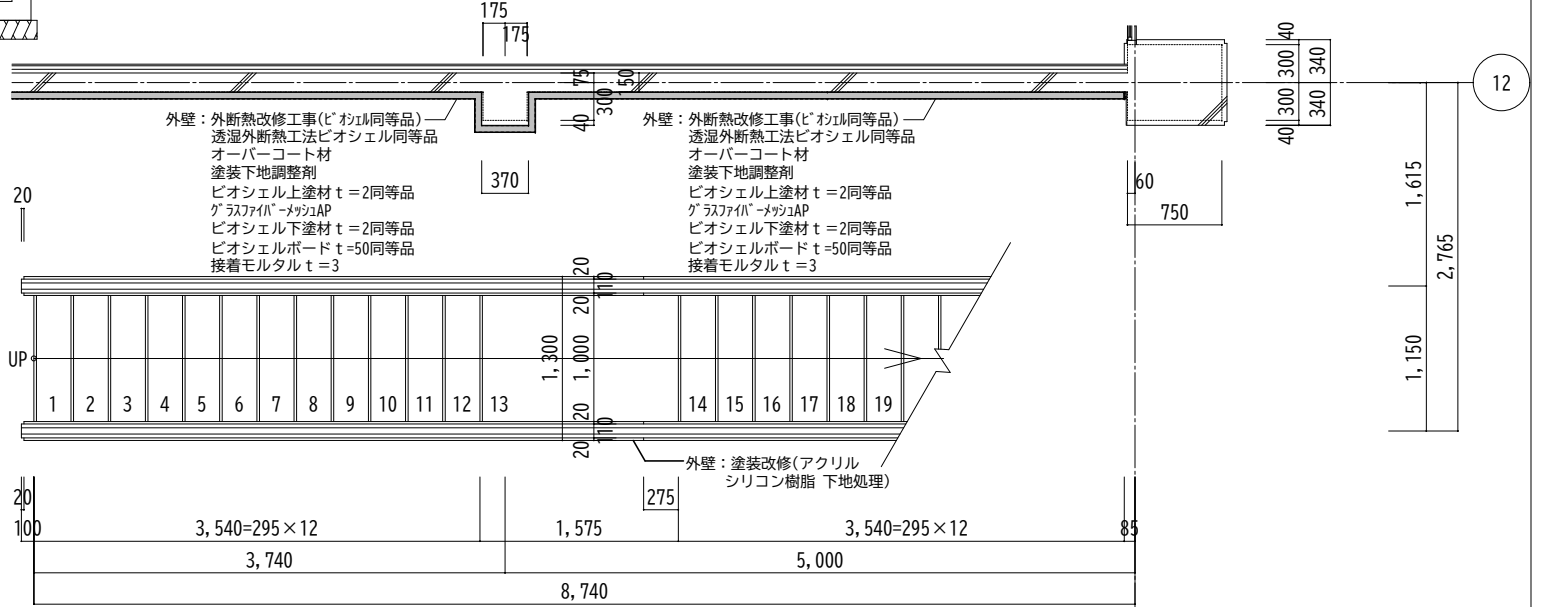
改修手摺部分詳細図 A3:1/40 (A1:1/20)



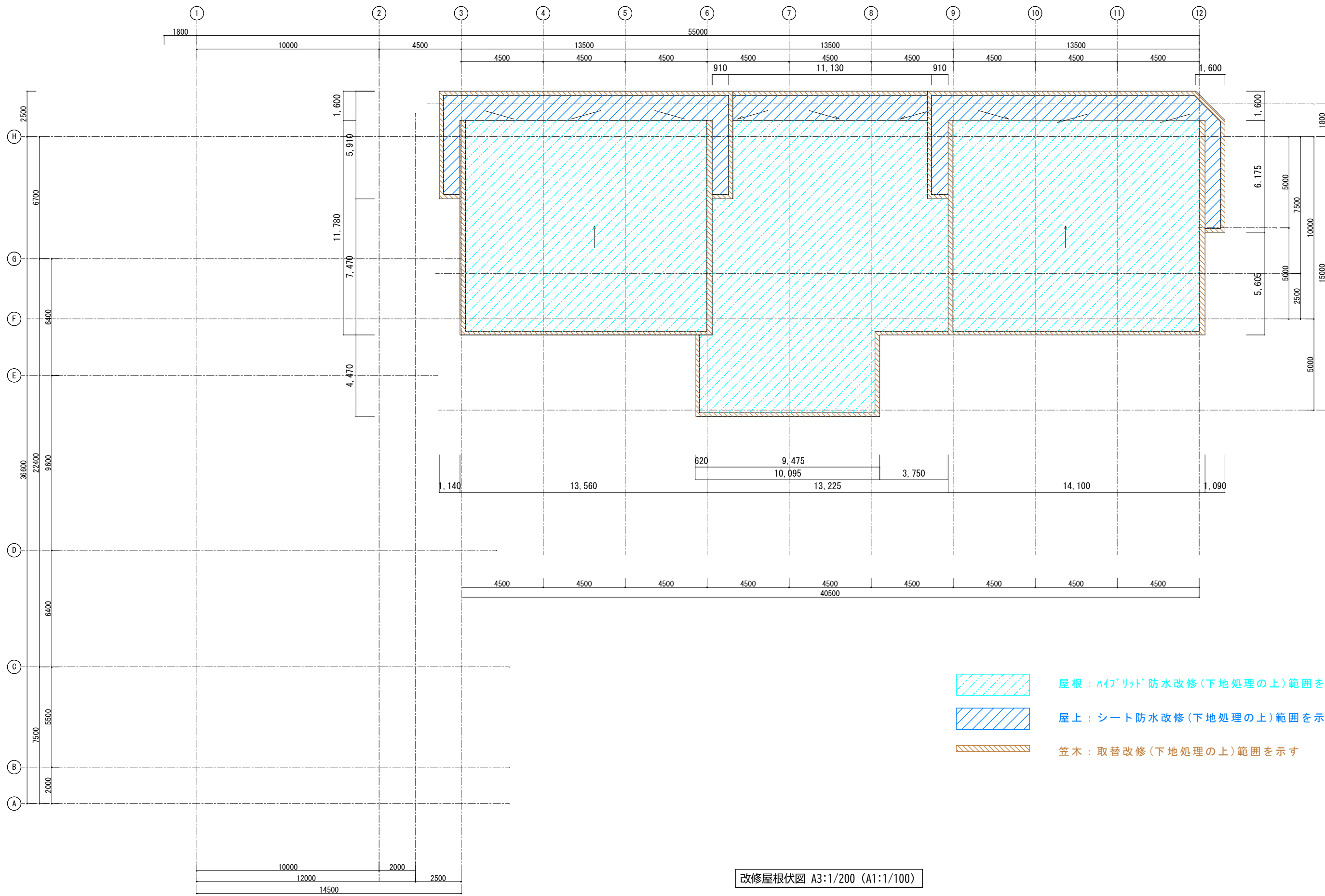
改修3階 階段平面詳細図 A3:1/60 (A1:1/30)



改修2階 階段平面詳細図 A3:1/60 (A1:1/30)

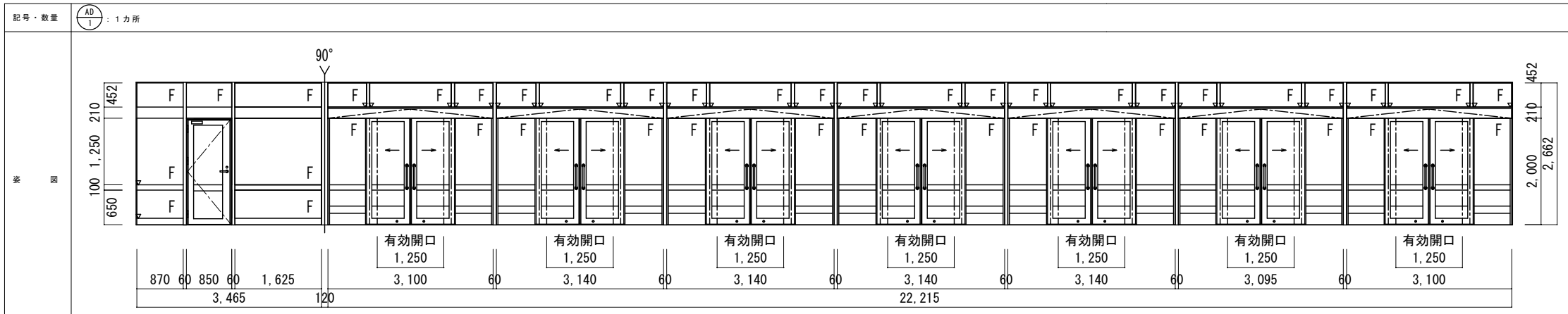


改修1階 階段平面詳細図 A3:1/60 (A1:1/30)



- 屋根：ハイブリッド防水改修(下地処理の上)範囲を示す
- 屋上：シート防水改修(下地処理の上)範囲を示す
- 笠木：取替改修(下地処理の上)範囲を示す

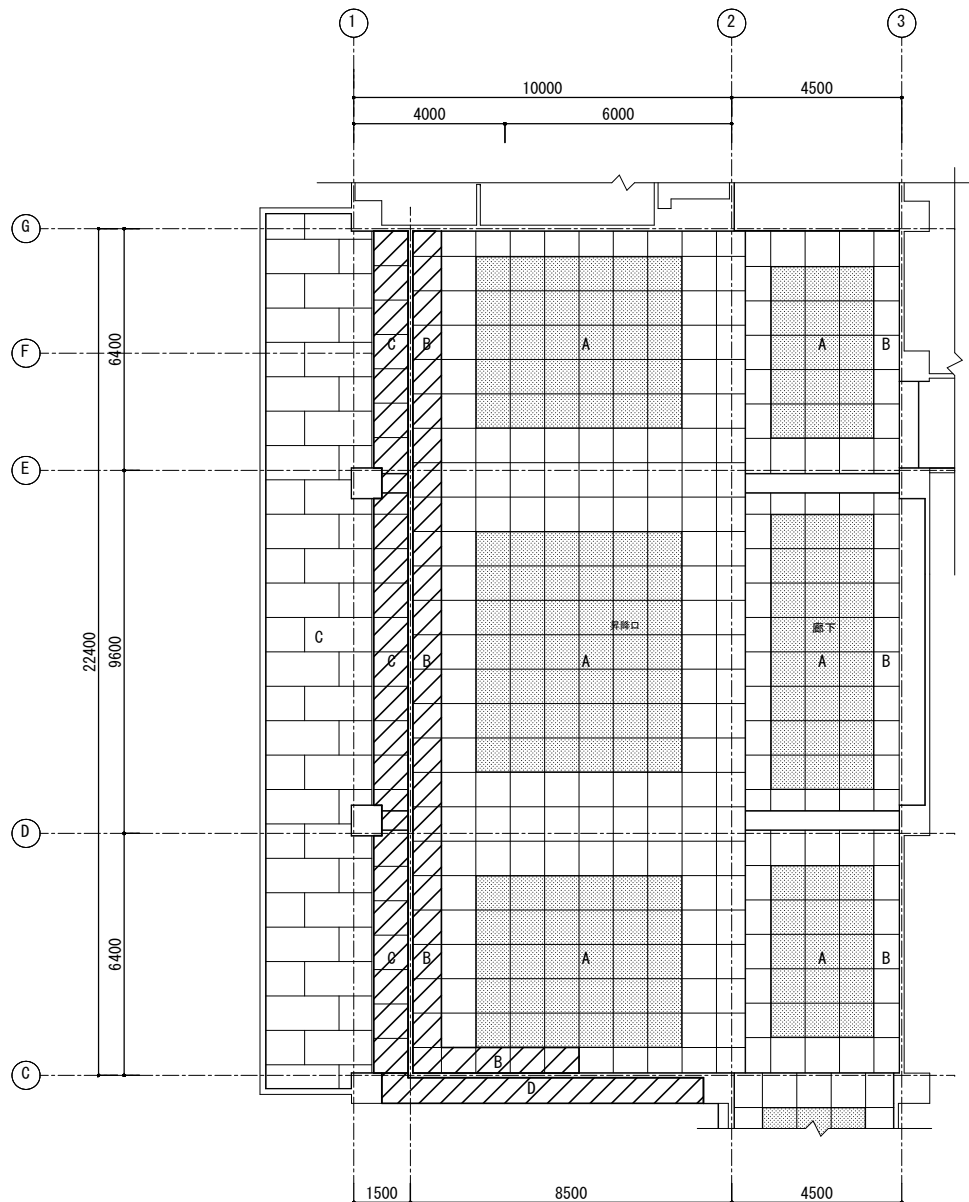
改修屋根伏図 A3:1/200 (A1:1/100)



場所	昇降口
形式	3段窓・F1X+引分けハンガー戸9連窓
見込	100
材質・仕上	アルミ製 着色陽極酸化塗装複合皮膜
硝子	強化ガラス6+A6+強化ガラス6
金物	レバーハンドル、テンキーカードロック電池錠、DC、T番、SUS窓鎖、把手(内外一式)、本締り錠、ハンガーレール、戸車、SUSレール、ガイド、キックプレート付下かまち、外見切り縁、アルミ網線、付属金物一式
備考	YKKAP EXIMAS1e 同等品

凡例	既存	改修
A	有孔P.B t9 目透シ EPd-ラー	既存のまま
B	P.B 79 目透シ EPd-ラー	貼替 AEP塗装仕上(一部撤去)
C	石綿ケイ酸カルシウム板 t6 目透シ EPd-ラー	貼替 (ケイ酸カルシウム板 t6) AEP塗装
D	モルタル刷毛引き タイル貼	タイル貼 フライアッシュGPハ 粗t50 (外断熱工事) 下地処理

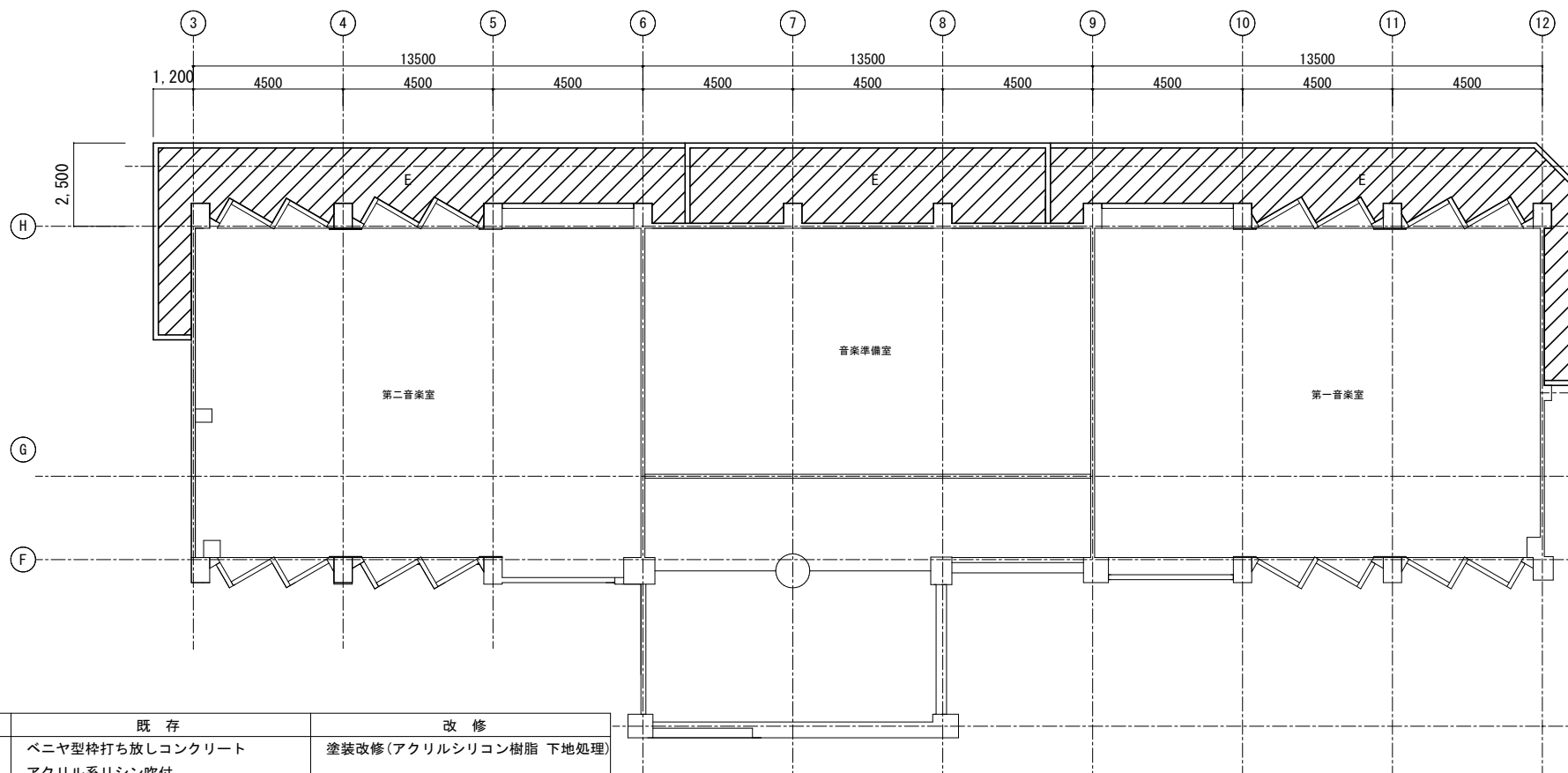
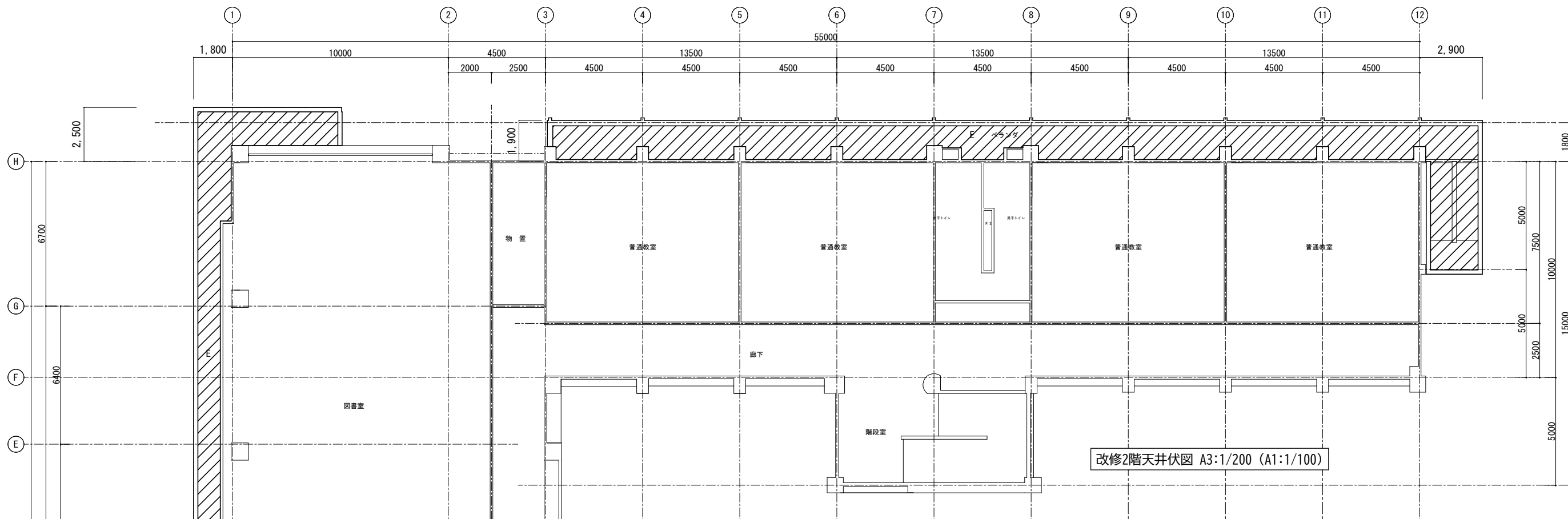
張り替え範囲を示す



改修1階天井伏図 A3:1/200 (A1:1/100)

記号・数量	ANK 1 : 8カ所	LSD 1 : 1カ所	LSD 2 : 1カ所
姿			
場所	第一・第二音楽室	第一・第二理科室	第二理科室
形式	鋼製学校開仕切	鋼製学校開仕切	鋼製学校開仕切
見込		90	90
材質・仕上		粉体焼付塗装	粉体焼付塗装
硝子		透明ガラス	透明ガラス
金物		高さ調整式戸車、幅込引手、錠前	高さ調整式戸車、幅込引手、錠前
備考		山金工業株式会社 YKSウォール	山金工業株式会社 YKSウォール

記号・数量	SP 1 : 4カ所	
姿		
場所	普通教室	
形式	鋼製学校開仕切	
見込	90	
材質・仕上	粉体焼付塗装	
硝子	透明ガラス	
金物	高さ調整式戸車、幅込引手、錠前	
備考	クレセント 山金工業株式会社 YKSウォール	



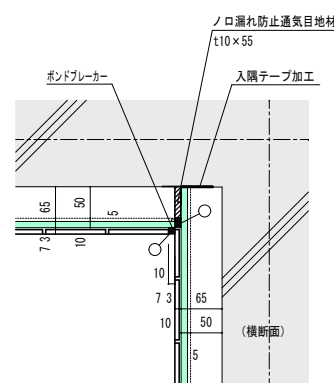
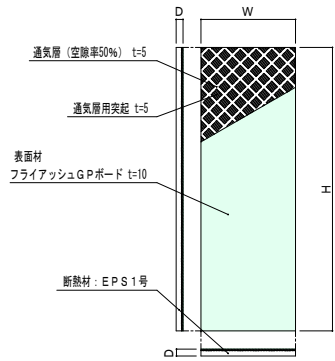
凡例	既存	改修
E	ベニヤ型枠打ちしコンクリート アクリル系リシン吹付	塗装改修(アクリルシリコン樹脂 下地処理)

塗装改修(下地処理の上)範囲を示す

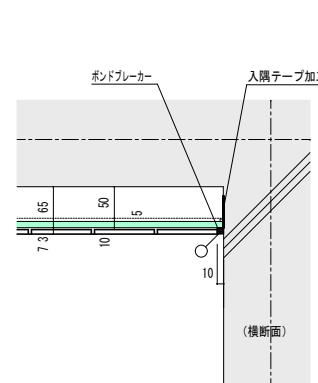
単位 [mm]	
パネル巾	W= 900 (910)
パネル長さ	H= 1,800・2,400・2,700・2,850 (1,820・2,415・2,725・2,880)
パネル厚さ	D= 45・55・65・80・90・115
[断熱材厚さ]	[T= 30・40・60・65・75・100]

※ () の寸法は製造可能な最大寸法
※ パネル厚さ D [mm]は、表面材厚さ 10 [mm] + 通気層厚さ 5 [mm] + 断熱材厚さ T [mm]

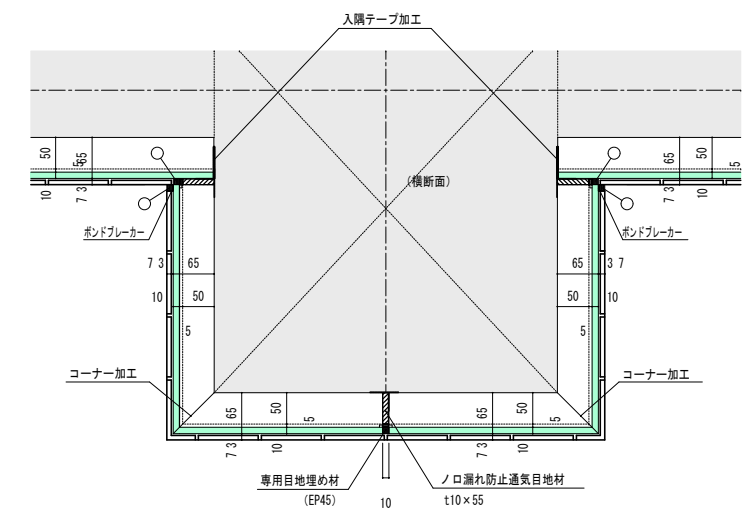
■フライッシュGPパネル 製品規格



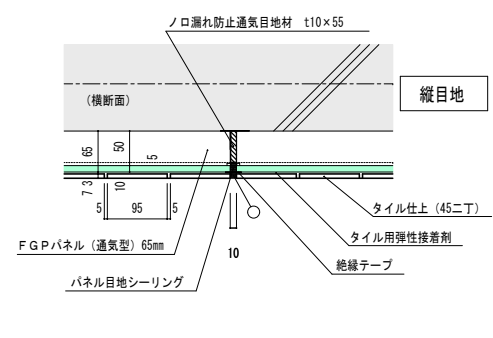
■入隅



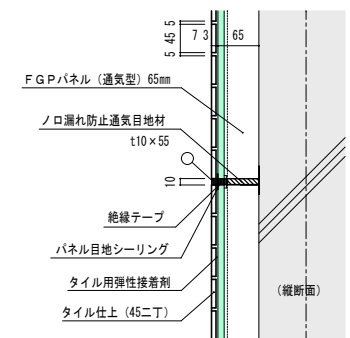
■入隅 (躯体取り合い)



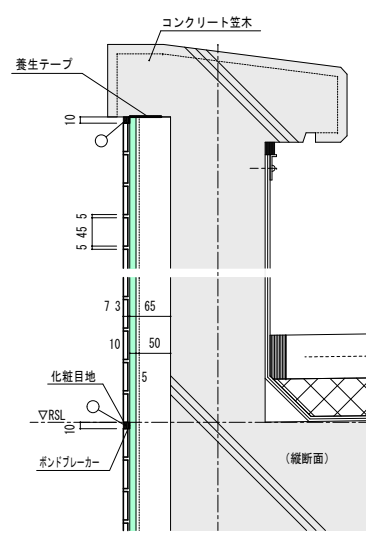
■柱型 (コーナー加工)



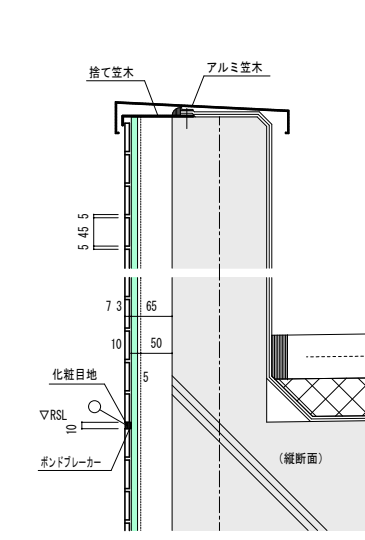
■パネル相互の目地 (伸縮目地)



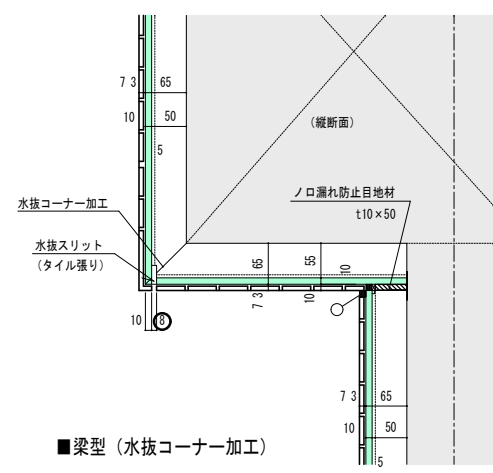
■横目地



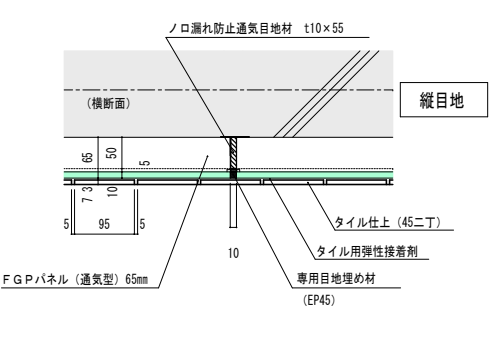
■パラペット廻り①



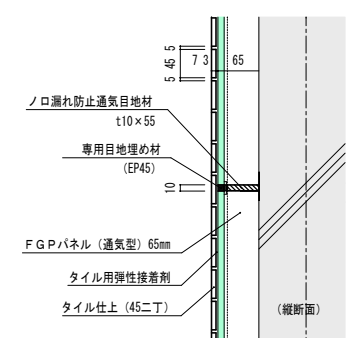
■パラペット廻り②



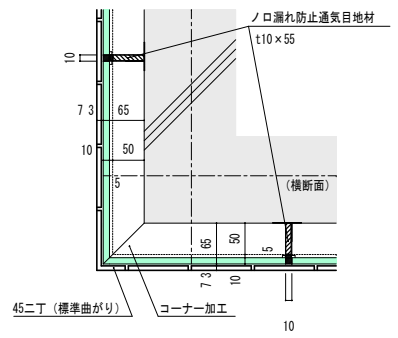
■梁型 (水抜コーナー加工)



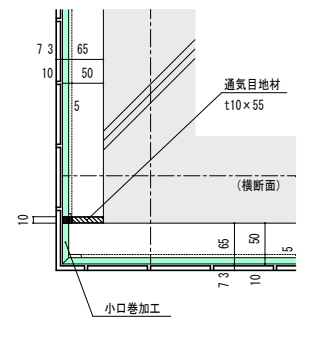
■パネル相互の目地 (専用目地埋め材)



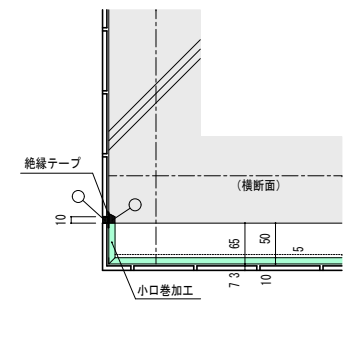
■横目地



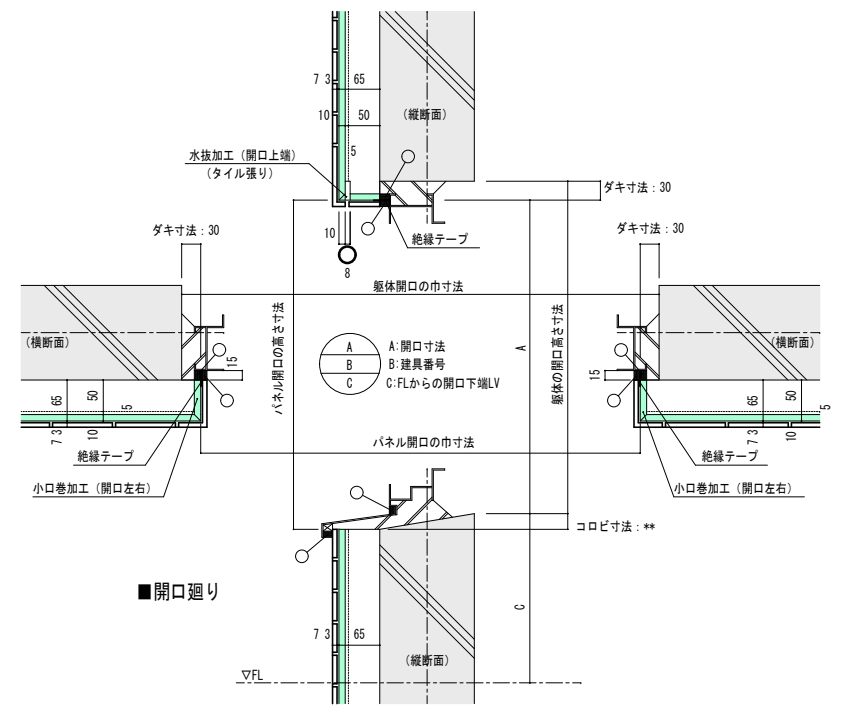
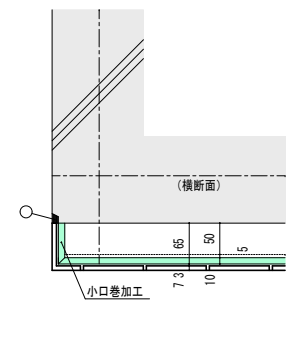
■出隅 (コーナー加工)



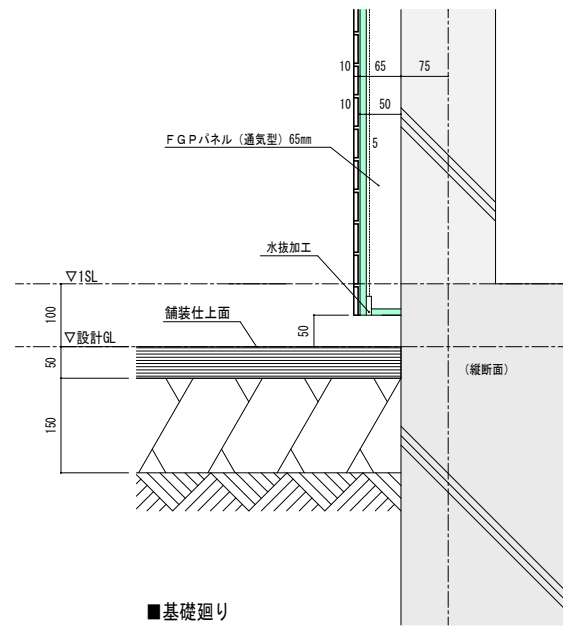
■出隅 (小口巻加工)



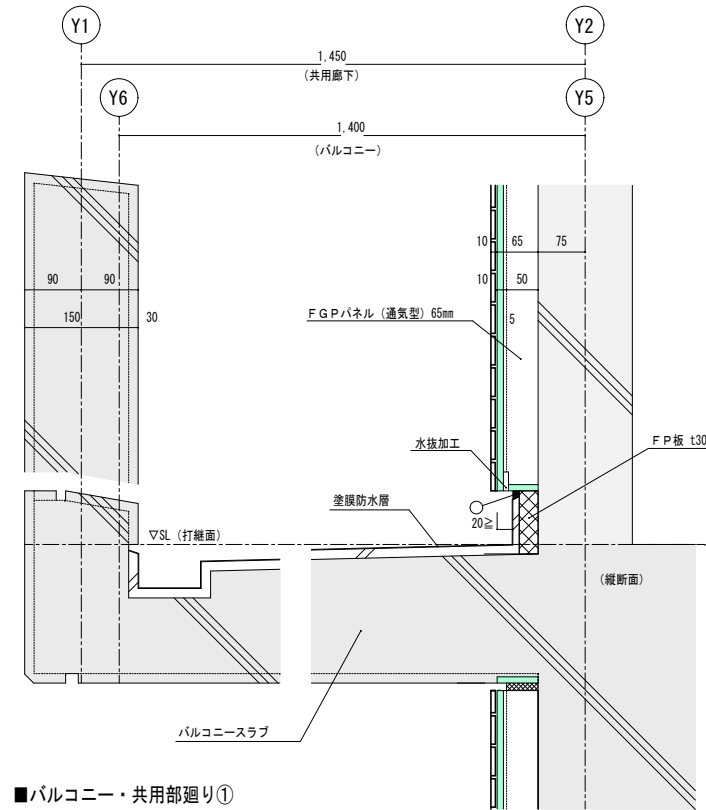
■見切出隅 (小口巻加工)



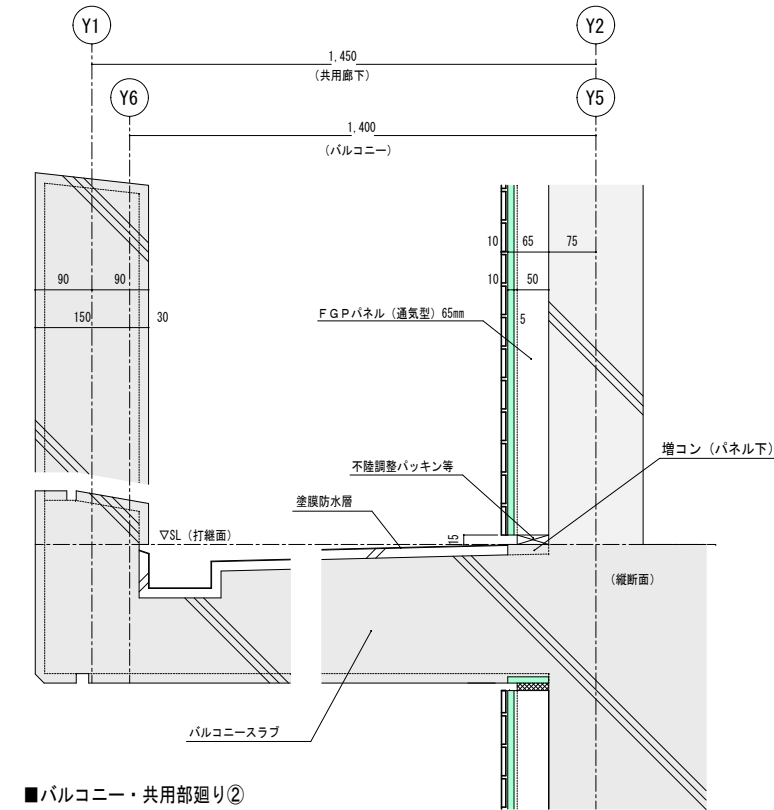
■開口廻り



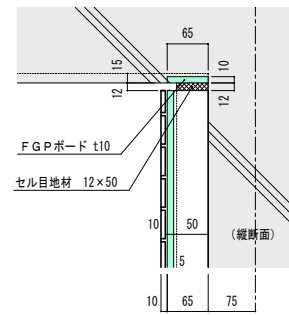
■基礎廻り



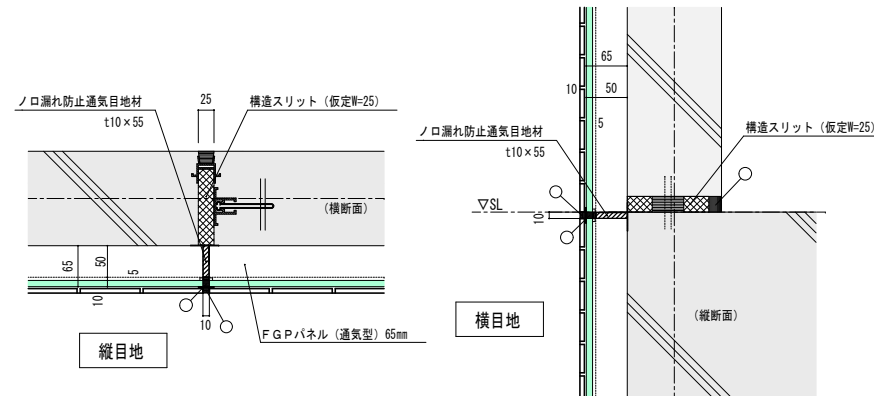
■バルコニー・共用部廻り①



■バルコニー・共用部廻り②

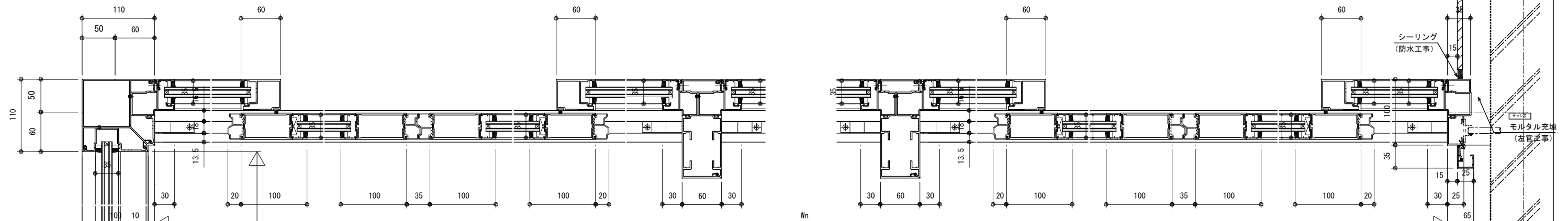


■スラブ下パネル取合い

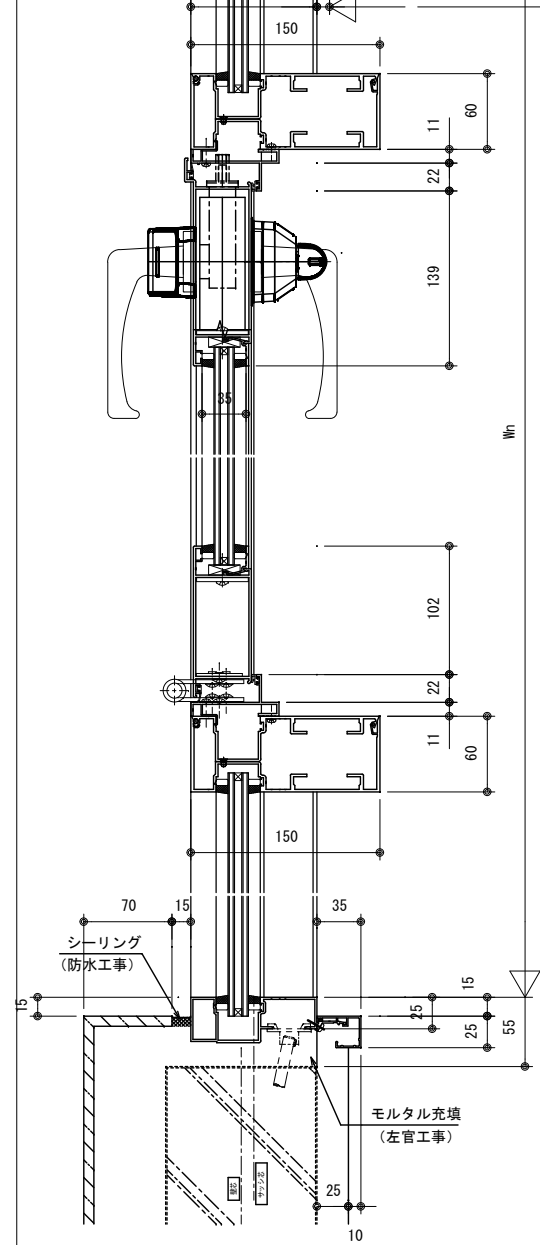


■目地詳細 (構造スリット部のパネル目地)

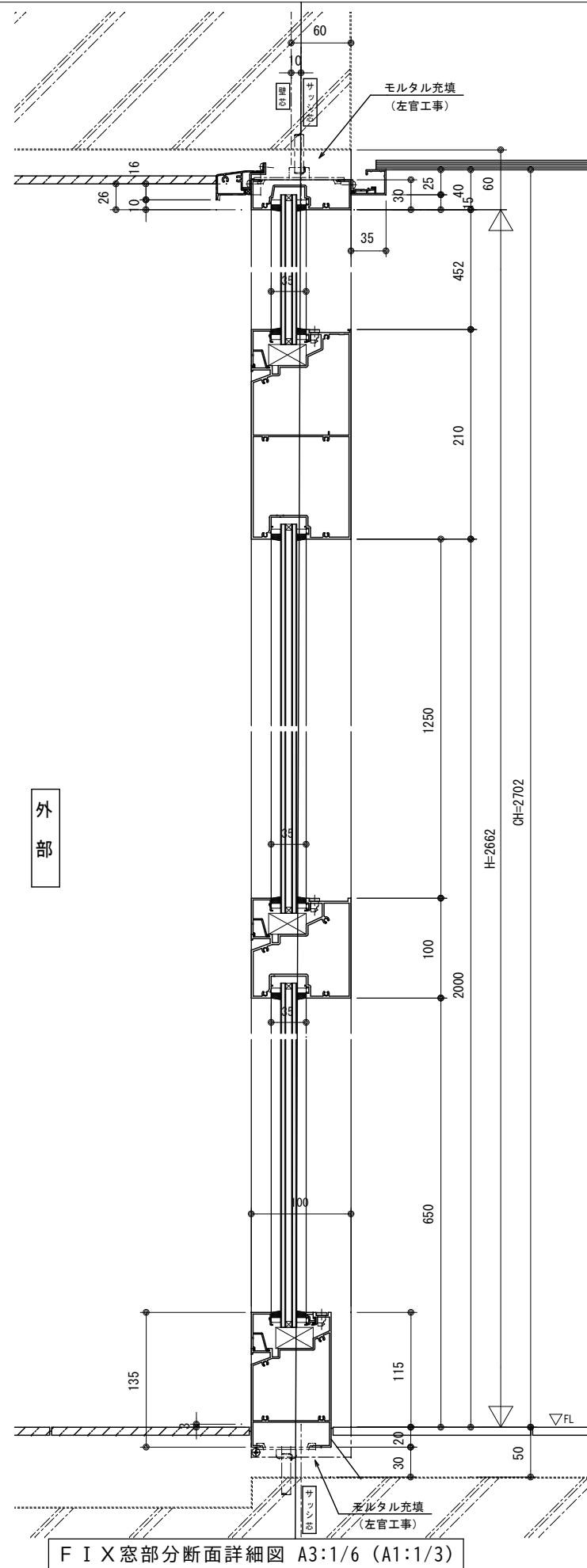
外部



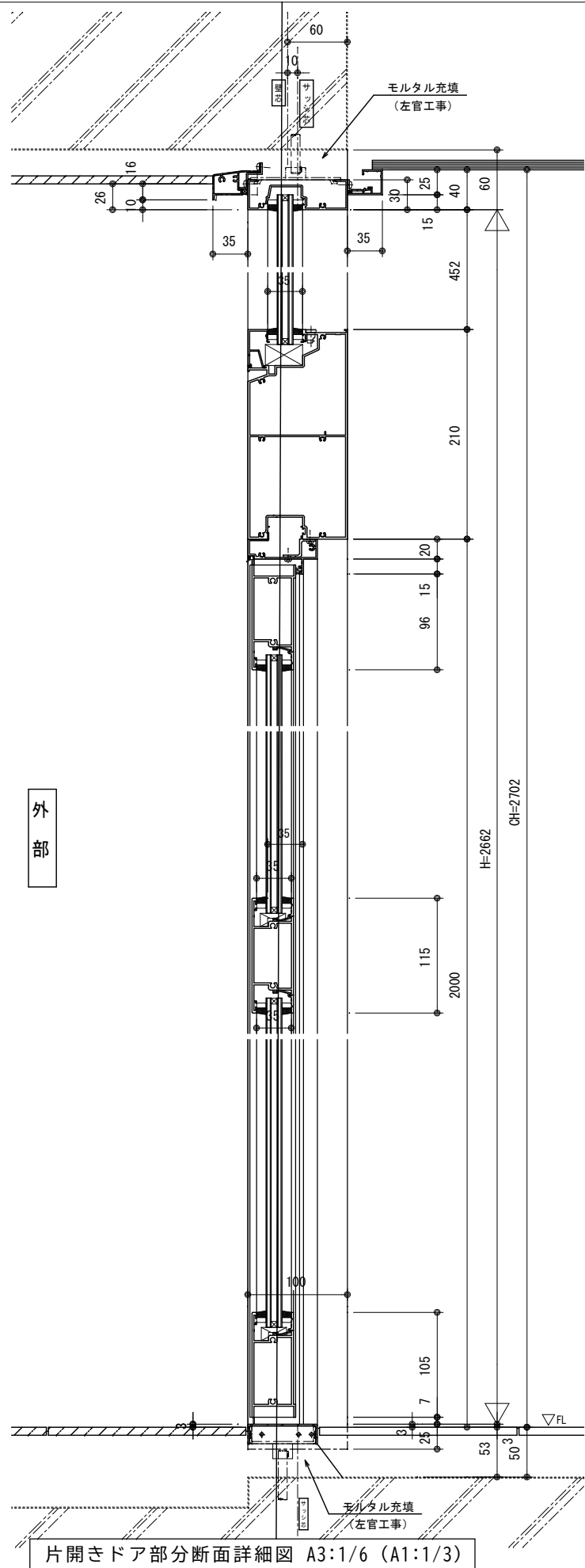
昇降口



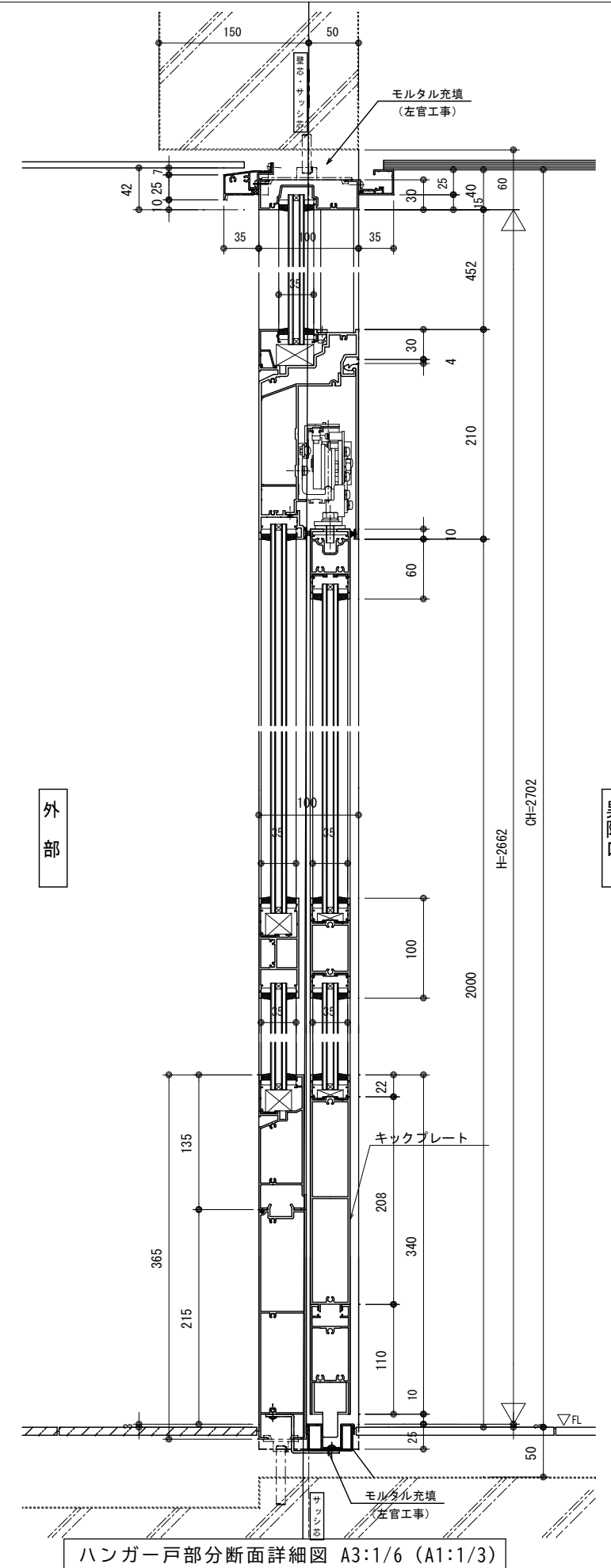
スチールフロントサッシ平面詳細図 A3:1/6 (A1:1/3)



F I X窓部分断面詳細図 A3:1/6 (A1:1/3)

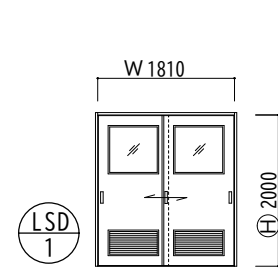


片開きドア部分断面詳細図 A3:1/6 (A1:1/3)

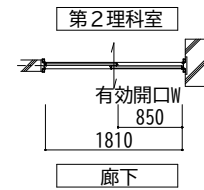
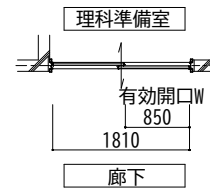
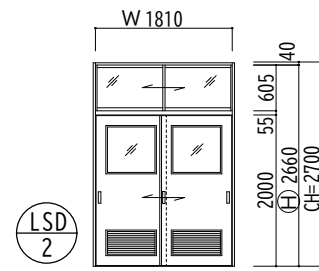


ハンガー戸部分断面詳細図 A3:1/6 (A1:1/3)

廊下側展開図 A3:1/200 (A1:1/100)



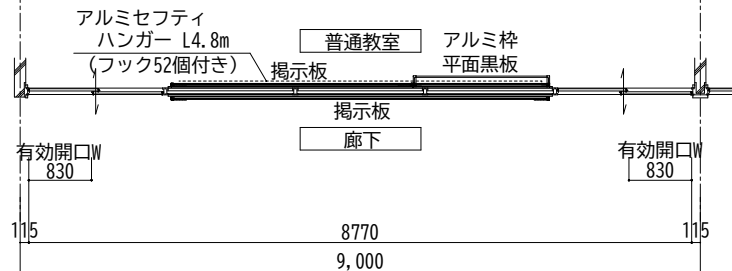
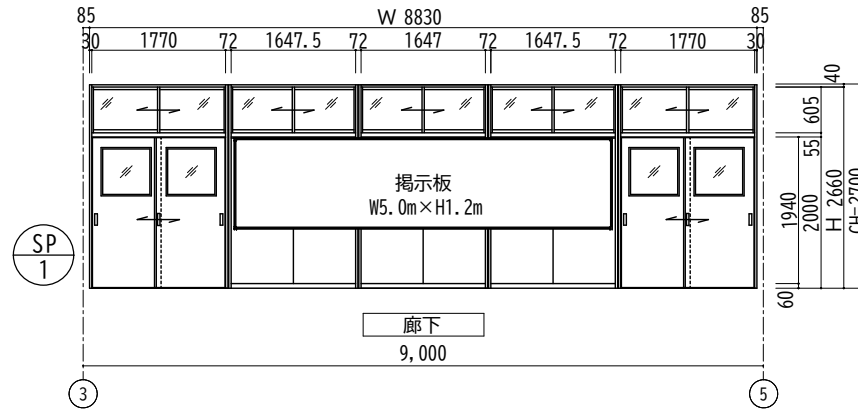
廊下側展開図 A3:1/200 (A1:1/100)



平面図 A3:1/200 (A1:1/100)

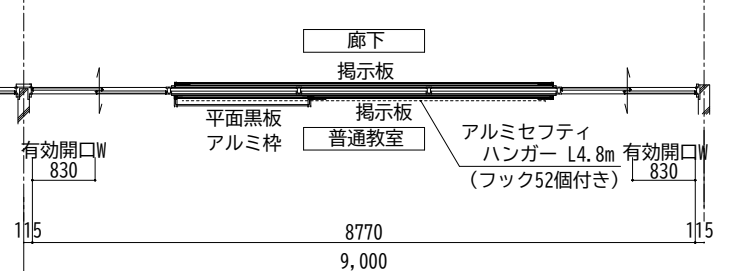
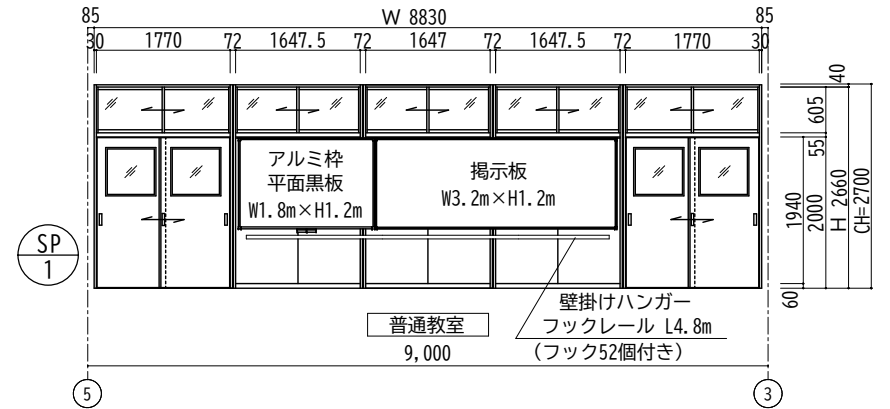
平面図 A3:1/200 (A1:1/100)

廊下側展開図 A3:1/200 (A1:1/100)



平面図 A3:1/200 (A1:1/100)

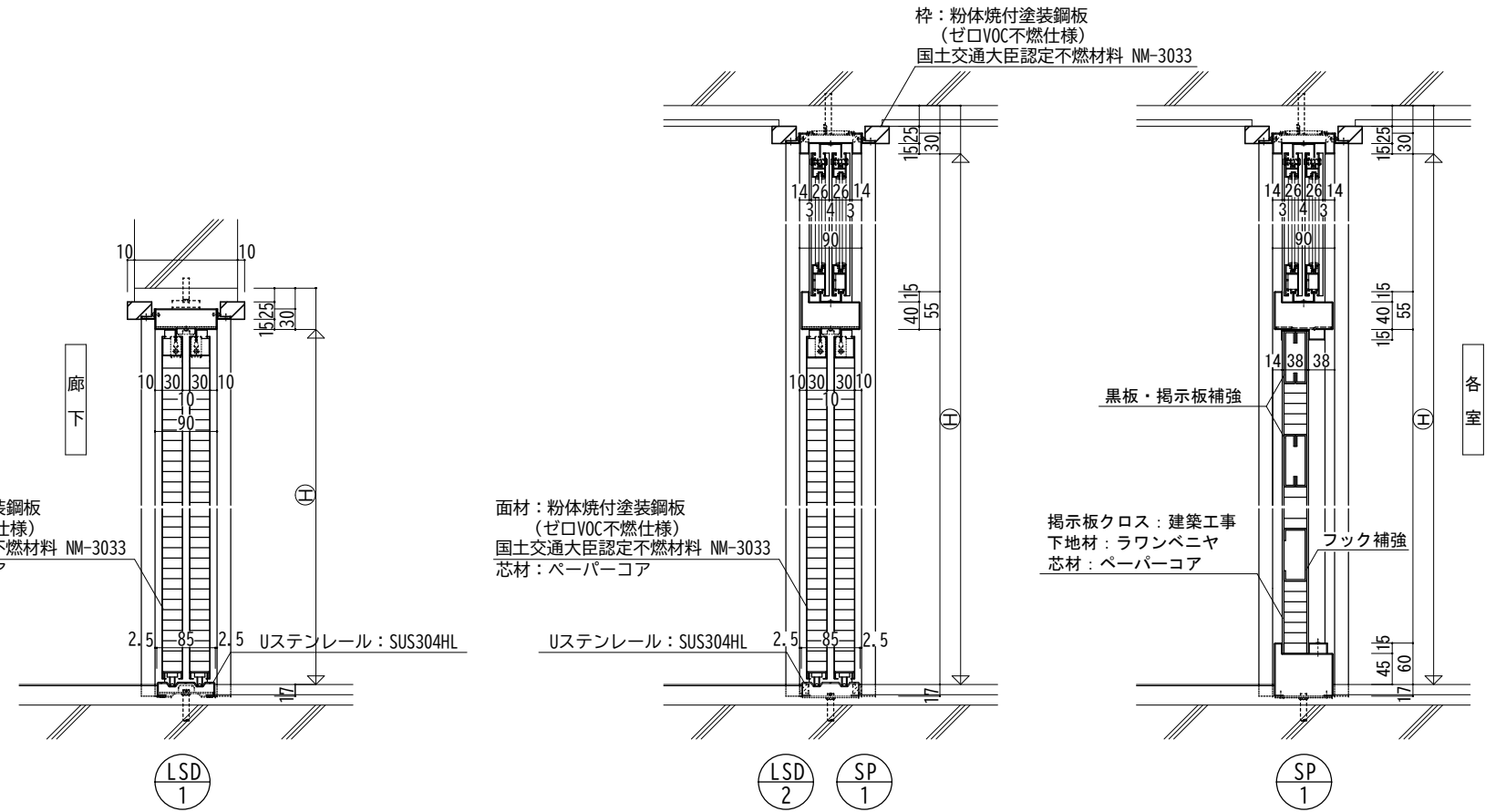
普通教室側展開図 A3:1/200 (A1:1/100)



平面図 A3:1/200 (A1:1/100)

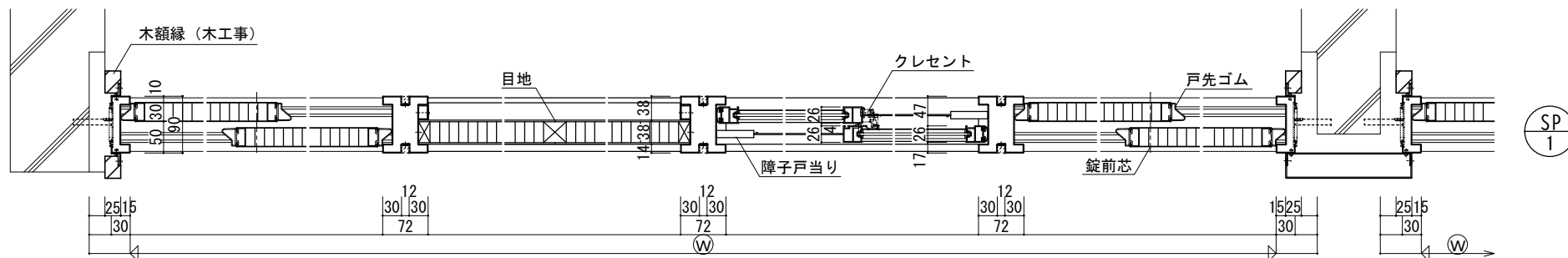
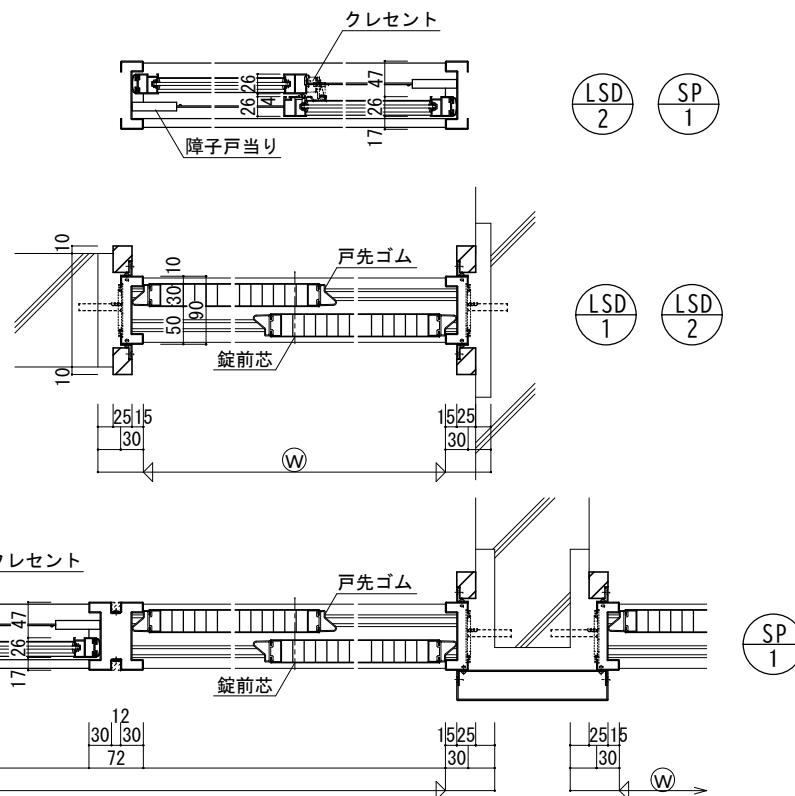
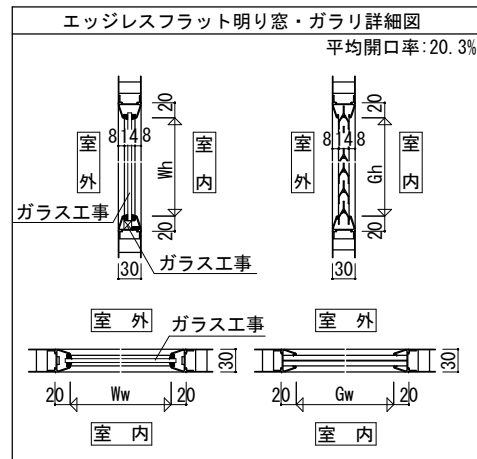
■ 鋼製学校間仕切 仕様表(SA-90ER)

部材名	材質・規格	板厚	
枠	上枠・縦枠・無目・巾木	粉体焼付塗装鋼板(ゼロVOC不燃仕様)	1.2mm
	引戸レール	粉体焼付塗装鋼板(ゼロVOC不燃仕様)	0.8mm
	沓摺 U型ステンレール	SUS304HL	1.5mm
引戸	面材	粉体焼付塗装鋼板(ゼロVOC不燃仕様)	0.5mm
	芯材	ペーパーコア	
	エッジレスフラット明り窓 エッジレスフラットガラリ	アルミ押出形材 (アルマイトシルバー)	
	戸先ゴム	硬質・軟質 塩化ビニル	
掲示板	掲示板クロス	建築工事	
	下地材	ラワンベニヤ	2.5mm
	芯材	ペーパーコア	
障子	縦框・横框	アルミ押出形材 (アルマイトシルバー)	
	障子レール	粉体焼付塗装鋼板(ゼロVOC不燃仕様)	1.6、0.8mm
金物	高さ調整式引戸戸車、掘込引手、引違戸用鎌錠、振れ止め、外れ止め		
	高さ調整式障子戸車、クレセント、障子戸当り、落下防止ピン		
備考	鋼板：国土交通大臣認定不燃材料 NM-3033		
	耐久性：開閉繰り返し試験(JISA5545)20万回合格		
	耐衝撃性：耐衝撃性試験(JISA1518)35等級合格		
	山金工業株式会社 YKSウォール		



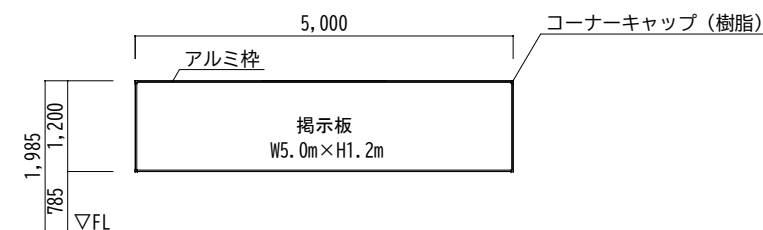
建具・間仕切壁縦断面図 A3:1/20 (A1:1/10)

※納まりは参考になります。

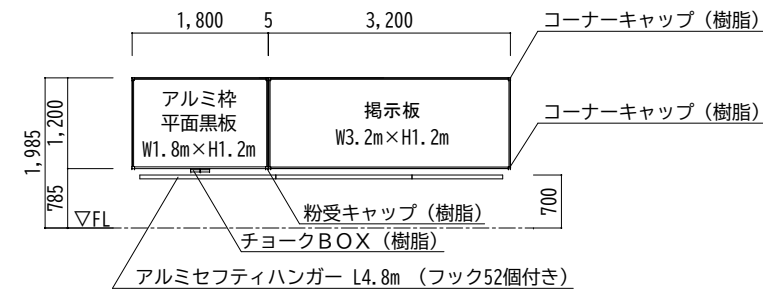


建具・間仕切壁横断面図 A3:1/20 (A1:1/10)

※納まりは参考になります。

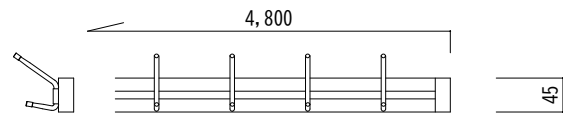


掲示板姿図 A3:1/200 (A1:1/100)



黒板・掲示板・アルミセフティハンガー姿図 A3:1/200 (A1:1/100)

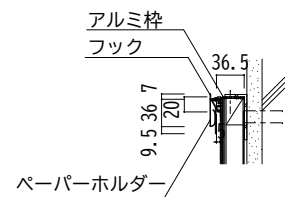
アルミセフティハンガー



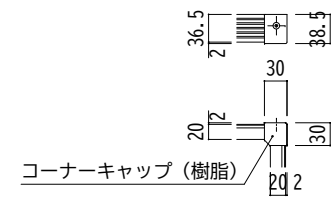
アルミセフティハンガー L4.8m(1.8m×2+1.2m=4.8m)
180cm=180×4.5×厚さ2cm(180cm フック20個付き)
120cm=120×4.5×厚さ2cm(120cm フック12個付き)
材質: 本体=アルミ フック=ABS樹脂
耐荷重=フック1個2kg以内
取付用金具付き: 180cm=7か所 120cm=4か所

詳細図 A3:1/20 (A1:1/10)

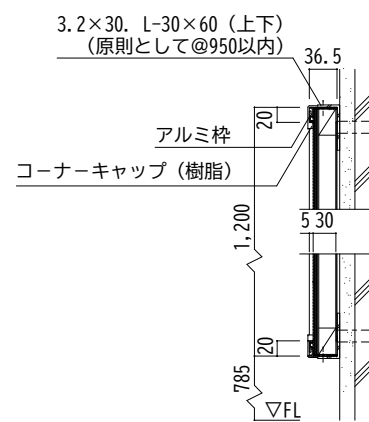
掲示板



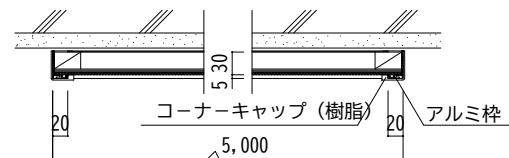
u^α-パ-ホルダ- (フック付) の付く場合
A3:1/20 (A1:1/10)



u^α-角キャップ 詳細図 A3:1/20 (A1:1/10)

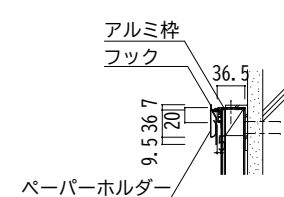


縦断面図 A3:1/20 (A1:1/10)

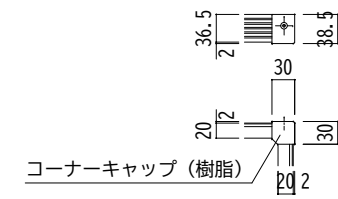


横断面図 A3:1/20 (A1:1/10)

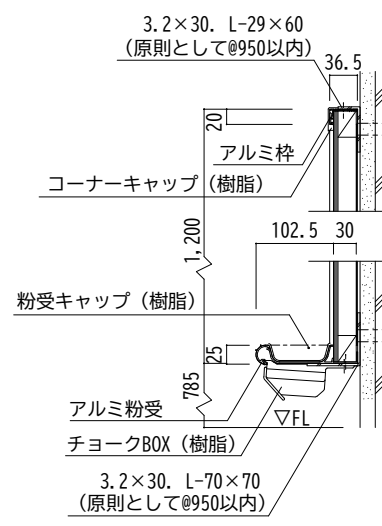
平面黒板



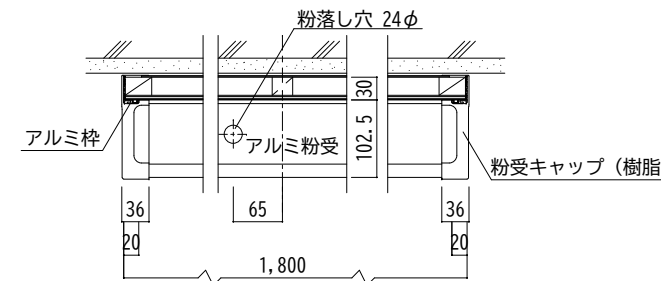
u^α-パ-ホルダ- (フック付) の付く場合
A3:1/20 (A1:1/10)



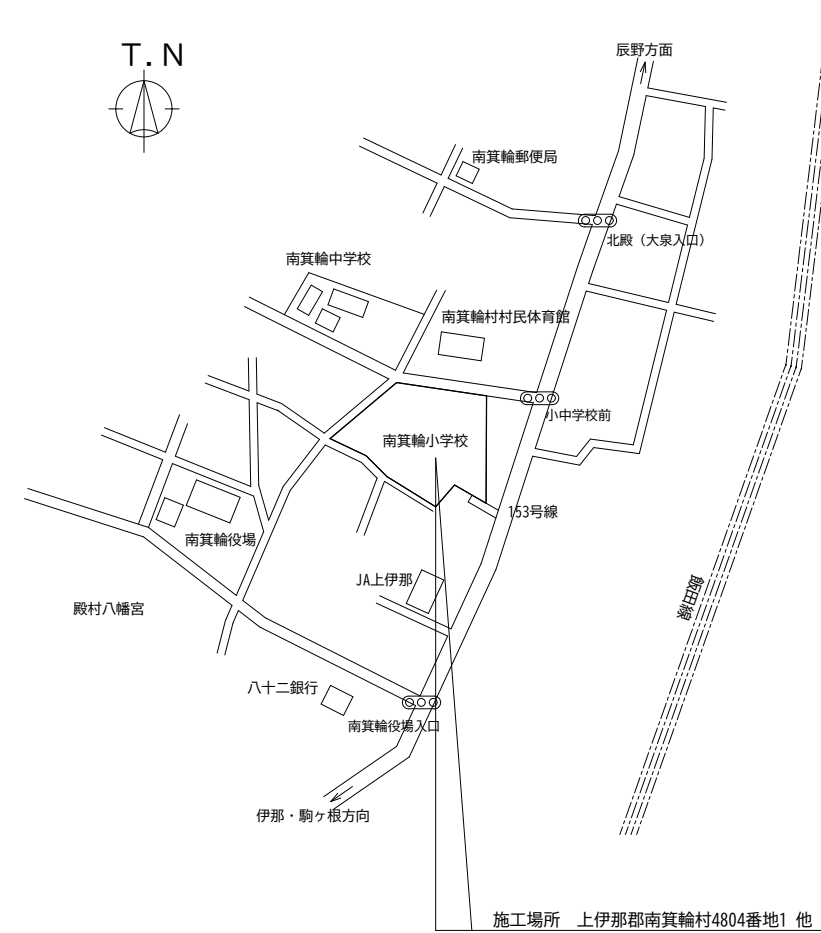
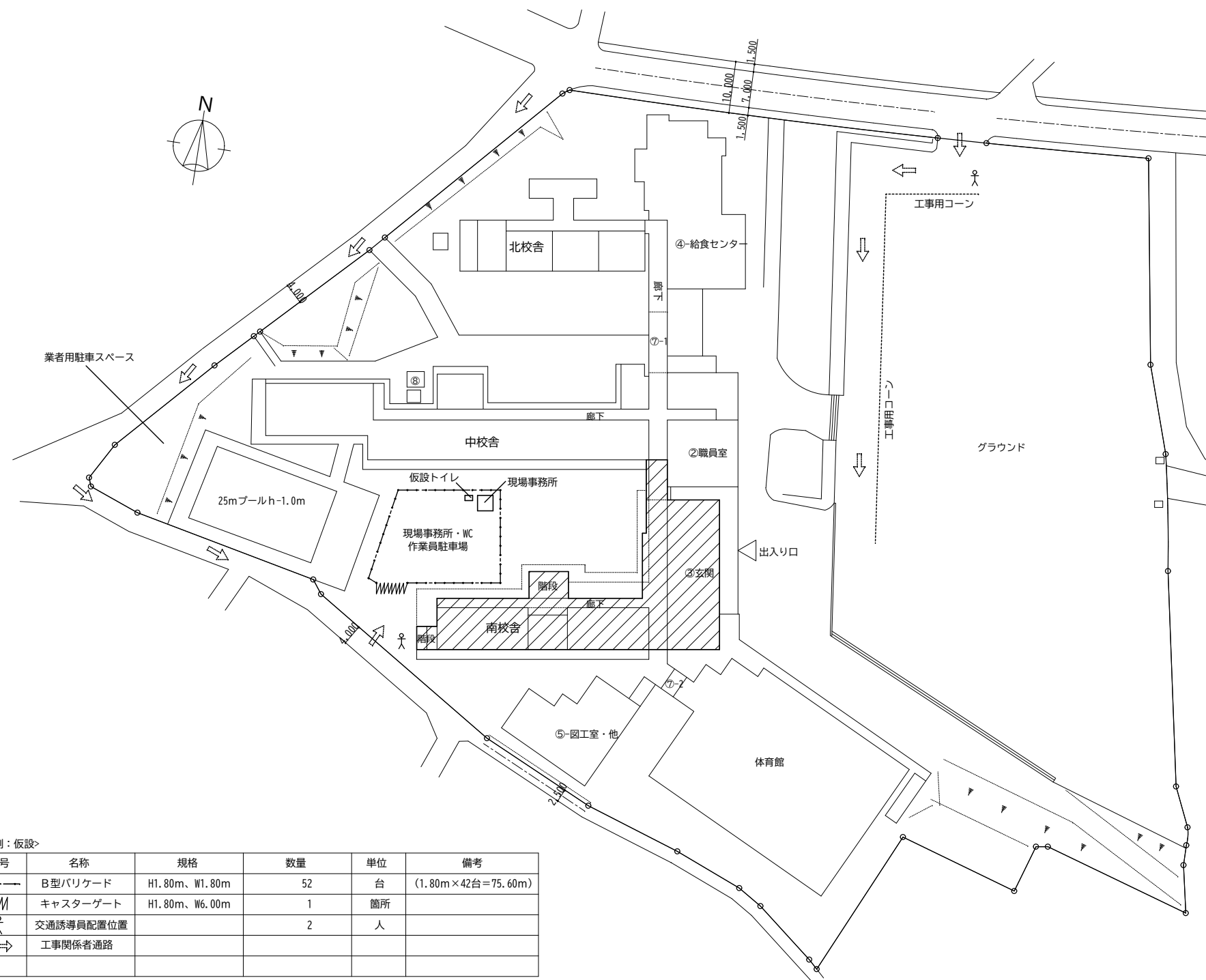
u^α-角キャップ 詳細図 A3:1/20 (A1:1/10)



縦断面図 A3:1/20 (A1:1/10)



横断面図 A3:1/20 (A1:1/10)



案内図 A3:1/4000(A1:1/2000)

<凡例：仮設>

記号	名称	規格	数量	単位	備考
--- ---	B型バリケード	H1.80m、W1.80m	52	台	(1.80m×42台=75.60m)
	キャストゲート	H1.80m、W6.00m	1	箇所	
○	交通誘導員配置位置		2	人	
⇒	工事関係者通路				

仮設計画図 A3:1/1000(A1:1/500)

NO	名称	構造	㎡	㎡	竣工年月日・耐火構造
①	北校舎	RC造3F	1,275.90	463.10	竣工S51年 (H9年改修) 耐火建築物
②	中校舎・職員室	RC造3F	3,242.05	1,262.83	竣工S31年 (H17年耐震改修改修・増築) 耐火建築物
③	南校舎・玄関	RC造3F	2,180.76	1,201.98	竣工S57年 耐火建築物
④	給食センター	S造1F	562.11	604.36	竣工H11年 準耐火建築物
⑤	体育館	S造、一部RC造	2,047.70	1,109.52	竣工S57年 耐火建築物
⑥	図工室・他	S造1F	279.44	279.44	竣工H19年 準耐火建築物
⑦-1	渡り廊下-1	S造1F	42.84	42.84	竣工S57年 準耐火建築物
⑦-2	渡り廊下-2	S造1F	13.90	13.90	竣工H19年 不燃構造建物
⑧	ポンプ室	S造1F	10.00	10.00	竣工S57年 準耐火建築物
合計			9,654.70	4,987.97	

工事概要-南校舎長寿命化改修工事	
主な工事内容	屋根改修工事
	外壁断熱改修工事
